(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

滿洲日報

夕刊　九月二十五日

發行人 鈴木 昇　編輯人 山口 二郎　印刷人 山下 庄太郎
大連市東公園町一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

奉天南京兩派の間に相互の地盤協定成立
京漢、津浦兩線とも黄河を境界
西北山西兩軍を封鎖

【奉天特電二十五日發】奉天軍の出動は差當り京津地方の派遣で一段落を告げるのであるが東北側と中央との間には京漢、津浦兩線共黄河以北は東北軍以南は中央軍の地盤とし互に連絡して山西、西北兩軍を封鎖する諒解が成立してゐて現在進行中の中央軍は馮玉祥軍總攻撃が成功して馮軍を撃退し、一方奉天軍第二軍が出動して兵力充實するを待つて京漢線は張家口、京漢線は保定より石家莊に進み、更に黄河北岸にまで進むかも知れない、津浦線も黄河までな地盤とすることにならうが、かく手を擴げることは多大の兵力を要し、また韓復榘、石友三、孫殿英氏等雜色軍との關係もあり、よしんば實現するとしても遠い將來のことであらう、たゞ徐州方面は確實に東北海軍の地盤になつたわけで劉珍年氏は既に張學良氏に對し指揮を受けたいと申出てた

太原政府を樹立し再起の基礎を固む
奉天派はこれを默視

【北京二十四日發電通】石家莊來電によれば閻錫山、汪精衛氏等の首腦會議の結果擴大會議を太原に移轉し政府各部長を發表して太原政府を樹立し將來再起の基礎を固むるに決した、これは往年孫文氏の廣東政府に彷彿たるもので南京政府にては遠く及ばず奉天側は閻、馮の勢力保全の方針からこれを默視すべく奉天、南京の中間に在りて有力なる政治的存在として潜航式活動を開始すべしと見らる

南軍蘭封占領

【南京二十四日發電通】國民政府發表、中央教導第二師は二十三日午前蘭封を占領した同地の西北軍は目下開封に向け退却中

奉天軍の配置了る

【北京二十四日發電通】北京地方警備擔任の東北第一軍第五、六、七、二十三の四ケ旅は本日夕刻迄に北京市内外の豫定配置を完了した、于學忠氏は明二十五日來京し引續き滯在して治安維持の全權を握る筈

山西軍の警備隊
けふ天津を引揚ぐ

【天津特電廿五日發】奉軍第一軍總司令于學忠氏は北寧鐵路局長高紀毅氏と共に本日來津し于氏は直に北京へ向ひ、高局長は天津の各機關を引繼ぐ筈である、山西派の天津警備司令は部隊を率ゐて本日石家莊に引揚げた、斯くて天津は完全に奉天派の勢力下に入つた、尚于學忠軍の後には第三旅何柱國軍が防備に當る筈であるが、同旅はまだ義縣に在つて出動の模樣がない

奉天軍の入關狀態

【天津特電廿四日發】本日までに入關した奉天軍は次の如し

北京へ

第一軍　于學忠
第五旅　董英斌　二十一日
第二七旅　劉乃昌　二十二日
第六旅　李振唐　二十三日
第二三旅　于學忠兼任　二十四日
騎兵第一旅　白鳳文　入關中

天津へ

第二軍　王樹常
第四旅　劉一飛
第一二旅　張廷樞（張作相氏の息）
第二五旅　姚東藩
騎兵二旅

第一軍は北京を中心として南口保定、南苑、長辛店一帶に駐屯し第二軍は天津を中心として津浦線一帶に駐屯する而して第二軍は昨今續々入津の途中に在る、第三軍長胡毓坤氏は必要の場合に出動すると

奉軍第二軍今明日中天津へ
第廿三旅續々入津中

【天津特電廿五日發】奉軍第二十三旅は昨日來續々入津中であるがその中第一團を北京に移動せしめたる外、全部市内各所に駐屯し、第二軍が到着するまで天津の警備に當ることになつた、第二軍は王樹常氏が指揮して今明日中に出動する豫定である

蔣氏の下野を要求
反蔣派張學良氏に通電

【北京二十五日發電通】閻錫山、馮玉祥、李宗仁の三氏を除く山西西北、廣西軍の全將領六十九名は連名にて二十三日附を以て張學良氏の和平通電に對し

停戰和平は吾人の最も望むところであるが根源を極めれば將來亦混亂に陷るべし、公正妥當の解決策を提示されたし、國を利し民を益するものならば我等は喜んでこれに從ふべし

と通電した、これは張學良氏に對し言外に蔣介石氏の下野を要求したものでこれに對する學良氏の第二次通電が注目されてゐる

（上右）北京に一番乘りの奉天軍第五旅長董英斌氏（上左）天津到着の奉軍（中右）奉天軍の佈告（中左）山西軍引揚に取附騷ぎの河北銀行（下）北京西停車場から引揚げる山西軍

走馬燈
知坊生

眠れる邦商（下）

關東州及び沿線における農產物中、日本人の手によつて開發されたものに、生果殊に林檎あることは今更喋々を要しない、當初少數の成功者に刺戟せられて我も我もと栽培者の數を激増し更に支那人間にも大流行を來したが、この種の農產物は、日本内地にも、朝鮮にも相當多量に產出される事とて、當業者間には早くも生產過剩の聲が高まつてゐた、然るに昨年南洋方面へ試賣された結果、頗る處與常の好評を博し、本年度は二萬箱の注文に接した程だが、州内の產額は僅かにその十分一にも滿たず、遂にこれが對策について躍起されてゐるやうだ。

◇

何れにせよ滿洲農業のために喜ぶべき現象だが、斯した新事實を逆つて今後の農業の方針を推定せんか、滿洲は滿洲で獨自的に考慮すべき問題は幾許もあるこれについて私が聊か遺憾に思ふのは、此地在住者の多くが、發債一番、自らさうした進路に…

露支正式交渉好轉の事情
遷延は兩國に不利

【ハルビン二十五日發電通】去る六月以來行惱んでゐたモスクワにおける露支會議は既報の如く兩國全權間に原則的取極め成りいよいよ來る十月十一日のソウエート革命十三年記念日をトし華々しく正式會議の

開幕式が

擧行されることゝなつたが、その後の情勢によればロシヤは南支における共產軍の蹶起、北方政府の樹立により支那は當然四分五裂の混沌たる情勢となるものとの見地から一氣に懸案を自國に有利に解決する魂膽であつたが張學良氏の中央擁護に北方政府も三日天下で雲散霧消するに至つたのでこの上は第二段的問題において支那側に讓歩し莫德惠全權の面子を保持するがハバロフスク協定は露支會議の基本協定であるから飽くまで同協定を基礎に會商し露支間の懸案を平和的に解決するを大局から見て得策とした結果で一方

支那側も

ハバロフスク協定を暫行辦法として飽くまでこれが廢棄の自説を固持してもロシヤ側の態度強硬で到底カラハン全權の意見に到達し再轉して國交回復通商貿易條約の締結に進むことに内定してゐるといふ、而してハルビン支那側では早くも駐露支那大使として東北四省唯一のロシヤ通である現東支鐵道理事李紹庚氏が拔擢されるだらうと取沙汰してゐる

露支交渉成立發表

【南京二十四日發電通】本日國民政府外交部は露支交渉正式會議は十月十一日モスクワで開くに決したと發表した

ハルビン訪問の仙石滿鐵總裁
先づ志士の碑に詣づ

【ハルビン特電廿五日發】仙石總裁は十河、伍堂、村上の三理事と共に廿四日十五時五分着列車にて來哈、驛頭には八木總領事、高橋民會長、加藤商議會頭、その他各銀行會社支店長等を始め露支側より李紹庚、范其光、エムシヤノフ、理事メリニコフ諸氏等多數の出迎へがあつた、總裁は直に貴賓室にてシヤンペンの杯を擧げて出迎への勞を謝し、高橋民會長、鈴木民會理事の案内にて極ハルビンに錐り沖、横川兩志士の碑に詣でたがこの日寒氣強く烈風砂塵を吹きまくり雨さへ降れる中を總裁は意とせず碑前に歩を運び脱帽して瞑目沈思地下に眠れる英靈の冥福を祈り一同記念撮影後滿鐵公館に入つた

北滿訪問の目的は
親類筋に對し挨拶懇親のため
日露記者團との問答

中正倶樂部結束
市政諸問題に當る

歐亞連絡の圓滑完成を希望
東鐵幹部外交團招待會上
仙石總裁挨拶要旨

【ハルビン特電廿五日發】仙石滿鐵總裁は廿四日午後八時倶樂部に東鐵幹部、各國…および日本側官民六十名…就任披露宴を開催した、…

幹線として圓滑を計りたい

隱忍努力しその困難を打開するにある

支那人に滿鐵株主たることを認めるか　日本政府の根本方針で決定してあるがロシヤ人であつても…

小異を捨て

例へば今でも滿洲里で乘換せねばならぬ…

ロンドンから滿洲大連、東京を直通

拓務辭令

人事

各地温度

踊りの秋 (三)

新興の日本舞踊へ……
不斷の稽古振り
熱と力の迸る戰線も華やか
長唄の『きたむら』

▼…長唄の北村がいま新時代の舞踊へ華やかな飛躍を試みてゐる師ち藤間勘奈津師匠の名披露目溫習會のやなぎ會第三回公演がそれである、勘奈津師匠が意圖するところは古い日本舞踊の表現に新しい生命と形式を附與して時代の流れにシンクロナイズした日本舞踊の交響樂を奏でようといふのである。

▼…その音曲と舞踊の戰線を見れば三味線に杵屋六寒三郎師匠を補導に、鳴物は四世田中傳兵衛師匠、舞踊には藤間勘廣を後見に、勘奈津師匠は唄に松永和奈津、三味線に杵屋六寒榮の名取の三挺子を揃へて更に門下には立方に笑奴、百々勇の超弩級から宇女丸、てまり、宇女々、たから——唄には歌榮、おえみを單顕に宇女三、宇女玉、百々二に新進の宇女柳——三味線は歌作を第一戰に歌子、宇女奴、一榮、百々一、繪べ、百々子、歌吉を揃へ、更に鳴物は大檢に瞭かな存在を誇る笑奴以下百々作、百々勇、百々一と多士濟々である。

▼…殊に立方では勘奈津師匠に配して笑奴、百々勇を以て北村の名トリオをなし、三味線の歌作鳴物の笑奴は名取りを獲得する日も遠くはあるまい堂々たる闘士である、これらのエキスパートを揃へてメムバーを充實し熱と力の迸る稽古を重れて新しき溫習會への飛躍を目差してゐる

▼…ここにもゲイシヤ・ガール道の明日への精進と試練がある、レヴュウの演出に、その華やかな舞臺面に、清新な刺戟をうけた芦湯踊や深花踊が時代への目覺めに舊套を脱して新な裝ひへ時代は移る時、大衆の求める新興日本舞踊への躍進こそ今日の溫習會の行くべき道であらう。

▼…新を好み奇を衒ひ徒らなレヴユウへの模倣は許さるべきでない、レヴユウの日本化——舞踊は日本のレヴユウである——エロとスピードとヂヤズ——藝妓の色氣と居所返しと地方と囃子——テンポを早く眼先を變へる舞臺面——と藝妓の手踊ではない、日本音樂と舞踊の生み出すレヴユウの日本化である、明日への溫習會への暗示が投げられてゐる、そしていま勘奈津師匠は何處へ行かうとするのか?從來の藝妓の溫習會に比較して興味はこの一點に集中されてゐる、長唄も昔の姿の長唄でない時代に呼吸する生命の躍動がなくてはならない(つゞく)

【寫眞は北村の立方トリオ左から百々勇、勘奈津、笑奴】

偽相續人を仕立 土地横領の惡事
元民政支署員と學堂教員ら 愈よ有罪と決定す

民政支署員と普通學堂教員とがぐるになり二萬餘坪の他人の土地を横領せんとした不詳事件が大連地方法院の豫審終結によって暴露された——鏡子窩管內淸水河會超家屯三一番地普通學堂教員姜年盛(三)こは、昨年十二月末同屯五十七番地の二萬一千六百十八坪の所有者姜澤といふ者が七、八十年前営外に移住し、その相續人が不明であるを奇貨とし鏡子窩民政支署翻譯生小柳仁(三)に慫へ打ち明けて、代書業細野定次郎(四)も引き入れ、三名相談の結果姜年盛の親族姜百等を偽相續人に仕立てて黑龍省望奎縣公安第三區分區長を欺き相續證明を騙取して不正の登記を了し横領せんとしたものであるが、同事件は大連地方法院川畑豫審判官の手で豫審中のところ二十三日終結前記三名は有罪と決定公判に附され、一時嫌疑をかけられた大連市攝津町三五番地當時鏡子窩民政支署雇瀬川國太郎(三)は證據不充分で豫審免訴となつた

官有土地貸下不正事件
取調べ一段落
一件書類檢察局へ 四百枚に達す尨大な豫審調書

世間の視聽を集めた大連民政署土地係に絡る官有土地貸下不正事件の關係者五十餘名は去る七月下旬何れも起訴豫審に附され、爾來大連地方法院川畑豫審判官の手で豫審進行中のところ、二十三日漸く取調べ一段落を告げ池內主任檢察官の意見を求めて一件書類を檢察局に廻送した、豫審調書は罫紙四百枚から成る頗る尨大なもので豫審終結決定までにはなほ一ケ月を要すべく公判に附されるのは十月末と見られてゐる

成功の極意 『處世の道』大好評

世渡り成功の大道を示した野間講談社長の體驗談「處世の道」は、好個の實務讀本といふので、青年團會社工場等から大部數の注文殺到、素晴らしい評判である(廿錢)

共犯被疑の佐野 無罪と判り釋放

旣報、文書僞造および誣告罪として沙河口署に逮捕された大連市役所吏員吉行吉益(三)の共犯者として去る十三日夜同署に留置された沙河口元町五十番地石鹼行商人佐野幸七(三)は、その後司法係にて取調べの結果佐野は當時ボーイ王慶祥および吉行の言を信用して吉行と行動を共にしたもので、單に吉行の策動に乘ぜられてたつたものであることが判明したので廿三日夜釋放された

藝妓カフエーの主とドロン

安東縣三番通り金波樓抱藝妓玉幸こと松本タマ(二)は去る廿一日午前十時ごろ同地の札幌カフエー方三森勝太郎と共に逃走し大連市內に潜伏せる形跡があるので廿五日樓主より市內各署へ搜査願があつた

母性講演

大連技藝女學校では二十六日午後一時から生徒のため目下滯連中の母性運動家池火矩氏を招聘して「若き婦人のために」の題下に講演會を開くと

山田行正氏母堂

滿鐵運動會柔道教師山田行正氏母堂ラク子刀自は郷里長野縣埴科郡屋代町自宅にて病氣療養中のところ二十五日午前二時遂に死去した、なほ葬儀は二十六日午後三時より郷里において執行の筈

藝術界の花形を載せ 賑かなけふの入船
ばいかる丸の土産話

二十五日の定期船ばいかる丸は文壇の巨星、久米正雄氏、大衆作家として知られた大佛次郎氏、洋行歸りの松竹映畫監督衣笠貞之助氏ソプラノ歌手荻野綾子孃、同伴奏者吉原千重子孃等……藝術の花形を載せて賑々しく入港した

滿洲の人の遊び方を研究
『麻雀より野球をやります』と 久米正雄さんの話

サロン入口にステツキ一本、身輕な扮裝の久米正雄が氏連中と談笑中をつかまへる、長いもみあげ、下り氣味の眼鏡、相變らずの姿だ「やあ」と大佛氏、衣笠氏、綾子孃を次々に紹介する、愛想がよい

着く間際に一寸揺れてやられましたがもう治つた樣です、ええ、菊池等は皆歸りましたが、ええ、一緒にと誘はれてゐたのですが あいつは當てにならないんでれそして我儘だから、そんなに急いで歸るなら一緒ぢやなくてよかつた、僕ですか、何時まで居るか仕事の都合で決つてゐませんよ、來月十日に新年の原稿の用事があるんですが、それが旨く片付けば一月も滯在しますかれ、奉天とハルビンに行つてみたいと思つてゐます、なほ僕の兄が鞍山製鐵所の技師で居ますが其處にも行きます、目的つて?、遊びですよ、仕事が出來たらよいし、まあこつちの人の遊び方を研究するつてんですがれとにかく大佛君が監督役に一緒に來てますかられ 麻雀は內地ぢや未だ〱盛んですれ、衰へるどころか、ええ僕ですか、此地に來て麻雀より野球をやりますよ

と、それから大佛氏も交つて二十七日に大連實業團と試合するスポンチ野球の話が一しきり續く、プロ派文學と新興藝術派との對立に話を持つてゆくと

プロ派文學も今ぢや確實な存在を持つて來ましたが藝術派との對立といつても一はジャーナリズムから生み出された結果でもあるでせう、新潮社が新興藝術派叢書等を出し、これに對して他の出版社がプロ派の叢書を出すし要するに出版者の營業政策に利せられて實際以上にそんな對立關係なんてものが出來てゐる嫌ひがありますよ、純粹のプロ派作品が發表されるのは文戰、戰旗の兩雜誌でせうが、之等の頒布範圍は未だ狹いものだし、それ以上はいづれにしろジャーナリズムによつて動かされ、つくり出されてゐる樣なものです

と話は盡きぬ、次は「荻野さん、吉原さんなんかも同船で船中はなかく賑はひましたがれ」と、久米さんがサロンの語らひに物した二首

君彈かす只は笑まひて君言はずこよひ別れの船の集ひに

◇

秋の夜の船のサロンの語らひに君が唄ひし節を忘れず

喧嘩しなけりや
久米氏と一緒の大佛氏

スマートな洋服姿になかなか好男子の大佛氏はブリツヂに立つて宏壯な大連埠頭の設備を見て感歎する「こつちぢやずつと久米さんと一緒ですか」と問けば「ええ喧嘩さへしなければれ……」、「いや女のことで喧嘩するかも知れないよ」と久米氏が長い顔を一層長くする、「女でいりかい」と大佛氏話は賑やかだ、船が着くとビユーローの人達に出迎へられ兩氏はヤマトホテルに向つたが、ホテルに落着いた久米、大佛兩氏は一休みして直に實業團選手と共に實業グラウンドに行つて船の疲れも未だそのまゝ秋の陽ざしを浴びて盛んにバツトを振廻し來る二十七日の試合に準備せんと本職そつちのけの熱心な練習振りを見せた

トーキーの進歩 ロシヤが一番
日本でも益々發達しませう 衣笠貞之助氏談

獨逸ウーフアー會社に行つてトーキーの研究をしてこの程歸朝した松竹映畫監督衣笠貞之助氏は突然久米さんや大佛さんが行くので色々仕事の都合もあり、また內地に居ては未だ歸朝早々で色々雜事に煩はされておちついて製作の準備も出來ませんので一緒に來たのですから仕事の片付き次第に歸ります、トーキーの將來といつても、ロンドンの映畫館等は全部トーキーの機械を備へてなり、どんな小さい館でもトーキーを演つてゐます、要するに英語が國際的性質を有してゐるからでせう、トーキーの機械は獨逸物では一萬圓から二萬五千圓位しますからトーキーフイルムを製作するにしても上映館がこれだけの機械を現在直ぐ備へつけるわけにゆかず 經濟的に惱まされてゐます、日本物の機械が四、五千圓位であるんですが現在日本全國でトーキーの機械を備へつけてゐる館は廿五、六ケ所でそれも大都會だけです、然し將來トーキーは益々進歩發展してゆくことは間違ありません、今トーキーを一番研究し進歩してゐるのはロシヤですが、ロシヤでは從來映畫といふものに單なる臺詞ぢやなくてその全體的構成の上から重要視して來たのですからトーキーにおいても當然動きと音響と構成された効果を覘つてゐますたとへば百姓、勞働者が餓え困窮の狀を寫したシーンにもたとこころで、單に寫眞の上に現はれた百姓等の叫びをサウンドに出すのぢやなくて突然黎明を告げる警笛を鳴らすとか、工場の汽笛が鳴るとか、音響が單に寫眞に附隨したものぢやなくて音響自體としての効果を求めてゐます、言葉ついても歐洲では同じ寫眞に英、獨、佛人等各國俳優を同じシーンに使つて喋べらせ各國語のトーキー映畫を作つてゐます

日本樂壇も眞面目に
荻野女史來連

ソプラノ名歌手、日本有數のリードの唄ひ手として待ちこがれてゐた荻野綾子女史は伴奏家吉原千重子孃と共に海路來連したが女史は語る

東京ぢや本月下旬から漸く音樂シーズンに入りました、二十六日にはジンバリストが來朝しますし愈よ盛んです、最近日本の音樂界も漸く眞面目になつて來ました、昨年頃までは隨分いかゞはしい與太な演奏會もありましたが、だんくこんなのは淘汰されまして本年邊りからは眞面目なものとなりました

秋季招魂祭
けふ嚴肅に執行 中央公園忠靈塔にて

中央公園內忠靈塔の秋季招魂祭は二十五日午前十時半から極めて嚴肅に執行された、爽かな風に秋晴れの空澄渡り朝來打揚げられる煙火に祭典氣分を高め遺族、軍人、學生、官公吏、一般市民等の參拜引きも切らず式は定刻水野神官の降神奉仕に始まり田中祭典委員長、遺族總代、厚東現役軍人代表、辛島民政署長仙石滿鐵總裁代理大藏理事、岩井在郷軍人聯合分會長、傷病兵代表、恩田市會代表、商工會議所代表、張大連華商公議會代表、松田麗小崗子華商公議會代表、一般參拜者代表の順で玉串を奉り、閉式したが、靈前祭壇には辛島民政署長、田中市長、一信講その他の榊、花輪など飾られ數流の吹流し、旗も立てられ供物もあり心から地下の英靈を慰めた

山梨大將愈よ法廷に立つ
問題の朝鮮疑獄事件 あすから公判開廷

【東京二十五日發電通】朝鮮釜山取引所新設に絡まる所謂朝鮮疑獄事件はいよく裁判所と被告關係辯護士團との打ち合せ完了し、二十六日午前九時より東京地方裁判所刑事四部小中公毅氏裁判長と陪席判事、泉芳政雨判事陪席の下に開廷する事となつた、北條檢事が長逝した爲め熊谷檢事が代つて立會ふ事となつてゐるが被告としては當日法廷に立つ者は山梨前朝鮮總督(六)肥田理吉(五)波久津鉀(三)後藤長榮(四)川崎徳之助(四)の六名である、辯護士は卅六名といふ大掛りなもので當日は大混雜が豫想さる

けふ入船のお客

寫眞(上)向つて右から大佛次郎、久米正雄、衣笠貞之助氏(下)右伴奏者吉原千重子さんとソプラノ歌手荻野綾子

全滿庭球大會 參加は七チーム
組合せは當日會場で 【本社主催】奉天で擧行す

本社主催全滿洲庭球大會は旣報の如く二十八日午前九時より奉天益濟祭テニスコートに於て擧行されるが、二十五日申込を締切った結果左記各都市を代表する七チームで爭霸されることになった、尚組合せは試合當日午前九時益濟祭コートにおいて行ふ筈

▲大連(大連滿鐵庭球部)(齋藤、工藤、佐藤、川久保、吉丸、下重、大石、田川、高木、關谷)▲瓦房店(瓦房店庭球部)(吉村、森、高野、脇川、門、草津、大槻、林、植松)▲鞍山(鞍山庭球部)(大高、佐藤、大谷、森川、庭村、杉村、片山、富永)▲撫順(撫順體育協會庭球部)(石井、西尾、瀧澤、奧野、炭田、原、梶、高橋、赤松、百武)▲四平街(四平街體育協會庭球部)(藤井、金子、鈴木、服部、內田、藤原、一松、關根、今井、平塚)▲本溪湖(本溪湖庭球部)(山下、小宮、櫻島、進、高橋、中野、田淵、藤地)▲營口(營口庭球部)(白木、平山、大西、牧園、岩瀨、海野、野口、飛永、加島、中島)

台所メモ 公設市場物價

品目	單位		
きうり	一本	〇一八	〇一三
なす	同	〇〇四	〇〇三
かぼちや	百匁	〇二五	〇一五
にんじん	同	〇三〇	〇一五
ごぼう	同	〇四〇	〇三〇
れんこん	同	〇六五	〇四〇
じやが芋	同	〇三〇	〇二〇
さと芋	同	〇四〇	〇三〇
やま芋	同	一〇〇	〇三〇
さつま芋	同	〇二五	〇一〇
かぶら菜	同	〇二五	〇一〇
ほうれん草	同	〇〇七	〇〇五
みつば	同	〇一五	〇一〇
玉ねぎ	同	〇二五	〇一〇
ねぎ	同	〇一五	〇〇七
大根	同	〇二〇	〇一五

俠艶一代男 (67)

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

百花園の秋 (一)

萩、桔梗、秋の七草が咲き亂れる向島の百花園晴れた秋の陽の輝く緑を映して、小流れが小徑に沿ふて流れてゐた。

霜は淺く、樹々の梢はまだ紅葉して居らぬが、澄切つた空とさやくと葉末を渡る風にさへ秋の氣は深く感じられる。

晝八つ近く今の午後二時にならうとする刻限で、郊外に秋を探る物好きな人影がチラホラと散見した。

萩葺の亭と覺える休み茶屋、杜に身を凭せて、半開きの銀扇を翳に蔽へ、陽光を避けながら美しい御主殿風の女が居つた。

品のある文金島田に派手な振袖すらりとした立姿、字結びの帶前緋に牡丹花の縫ひあるはこせ、いゝ銀平打の簪をさし込んで、藤の花の垂れたのがキラくと光つてゐる。

「婆や！あれ、あれを御覽！」、臙が空を……！」

陽射しを避けてゐた銀扇で、空を指しながらあどけない朱唇をニツと綻ばせた。

「本當にお孃さま！もう雁が渡つて行くと見えます。朝晩にめつきりと冷込んで來たわけでございますよ」

後には、下卑た老婆が作りだけは、いかにも堅氣らしく、つゝましく着付けてゐるが、小さい髷と云ひ、嫌らしい眼付と云ひどこやらで見たと思ふ道理、お千賀と誘拐して家にゐた、あの薄氣味惡い老女であつた。

「叢間からこのやうに鳴きすだく虫の音を聞くと、久し振りの外出ではあるが、氣が晴々とすがくしくなりました」

「へえ、左樣でございますよ」

老婆は、何を云はれても、機嫌よく相槌を打つて居つた。

「お孃さま！向ふから殿さまがお出でとございますよ」

ソツと袖を引いて、顎を杓つた御主殿風の女は、鳥が離かしさうにそちらを眺めた視線を外した小流に沿ふた小徑、秋草を擦きわけるやうにして歩いてくる二人連れ。

一人は四十年配の立派な侍で、その後からは目明き按摩の道玄。

「殿さま！來て居りますぜ。それあの休み茶屋を御覽なせえまし、扇子を半開きに、うつとりとして居る美しいお孃さんの姿を御覽下せえましよ」

「うむ、あでやかなものぢやな」

「遠眼千兩、近くへ行けば萬兩の値打ちはございます。乳母と二人の佗しい活しをさせて置くのは惜い代物でさアね。どうです？すつかりとお氣に召しましたでございましやうがな？道玄は決して御贔屓の殿さまへ嘘僞りは申しあげません」

「あれならば、拙者の邸へ迎へ入れても、異存はない」

「とお出でなさるだらうと、萬事は拔かりなく話は運んでございまて、茶屋の中から延び上る老婆と何やらを眼で合圖。

「お乳母さん！お話した殿さまをお連れ申したよ」と、聲をかけた。

「まア、左樣でございますか？、お孃さまもお待ち兼れでございます」

「あらッ！」と、御主殿風の女は頓ッ狂な聲をあげたが、急に羞かしさを取り繕つて俯向いた。

「さアどうぞ！殿さま！こちらへお掛け下さいまし」

老婆が空世辭、下へも置かぬやうに侍へ媚さらしい愛嬌を振撒いす。さア先づあの休み茶屋へお越しなされましよ」

「何事もそちに任せる。よしなに計らへ！」

「へえ、宜しうございますとも！萬事は道玄の胸のうちにございますよ」

侍はぞくくとこみあげる悦びを、頬に見せて、美しい女の姿に見惚れたまゝで、歩を運んだ。

「おつとお危うございます！お腳下をお氣つけ下さいまし」

小石につまづき、よろくとした侍の後から道玄はニヤリと笑つ

化粧の天使 相變らず美しいビリー・ダブの踊り子をめぐる愛慾の爭鬪をポートビル中心に描き出したFN社のパート・トーキー八巻【常盤座目下上映】

キネマと演藝

銀鈴少女會 生徒を募集

村岡樂童、西村不二、川口彦太郎の諸氏に依つて統率されてゐる大連少女歌劇では、其の名稱が餘りに職業的な響きを持つてゐるとの理由の下に、今回銀鈴少女會と改稱する事になり、同時に新らしく出發をなす可く左の規定に依つて生徒を募集する事になつた

▲目　的　本會は純眞な兒童藝術の養成を目的とします
▲教授科目　(イ)童話劇(ロ)童謠舞踊(ハ)唱歌
▲授業日　毎週(水曜日午後三時より五時迄、日曜日午前十時より十二時迄
▲假授業所　東公園町七番地高等音樂學院内
　　東公園町七番地　銀鈴少女會事務所　電話七五五九〇番
▲入會資格　六歳より十五歳以下の女子は誰でも入會出來ます
▲入　會　いつもで隨意に入會出來ます
▲會　費　一ケ月金壹圓也前納のこと
▲公　演　春秋二回溫習會を催し一般に公開致します
▲お約束　生徒は右公會に際し出演の義務ある事を約束して但し臨時公演する場合もあります
▲一般費用　公演における衣裝その他の費用は一切會で負擔します

腕一本

◆「龍卷長屋」姉妹篇で新妻四郎改め英助主演の映畫で「龍卷長屋」同樣イデオロギー映畫と稱してはゐるが、餘り取り立てゝ其のイデオロギーを云々する程のものではない、筋は深川の割下水端にごろを卷く貧乏侍の鐵五郎と呼ばれる男が女掏摸のお銀を助けた事が緣となり、お銀を今日の掏摸に落し入れた與力花田重九郎及び其の配下岡ッ曳藤吉とを懲らしめ、最後に貧しきもの、勝利を示すといふ物語り
◆主演は新妻に伏見直江、助演は尾上華丈、高瀨實、山田五十鈴、

大劇二の替

大連劇場に出演中の道頓堀レビュー團は本日より二の替りを上演するが、正二郎は淸元舞踊累で與右衛門かされの二役早がはりにて從來の演出法に新鮮味を加へ又地方としては相變らず美笑會連が出演するさうであるから好評を得ることであらう重なる曲目は左の如くである
▲淸元舞踊「かされ」美笑會連出演
▲長唄舞踊「越後獅子」正和會、唄杵屋正春、同逢坂町大幸助六、三味鴨井淸子出演

監督は渡邊邦男、渡邊監督はイデオロギーとナンセンスと云ふ二つの流行の潮流の間に立つて恐らく左ぜんか右せんか、惱んだ事と思ふ、新妻は例の如く、伏見も例の如し、唯山田五十鈴が藝者になるのが、何とはなし、大人になったと云ふ感じを抱かせる、喜劇的の中に何等か學ぶべきものを藏する面白い映畫だ(大日活上映中)

噂話

北村席の溫習會は愈々十月十日から三日間大連劇場で開催にきまつたが▲勘奈津師匠のために檢番の役員から緞帳をおくつて名披露目のお祝ひ▲ところで檢番の溫習會は豫算に祟られ惱んでやれそうにないといふので▲大檢が中止すれば小川席が單獨でやなぎ會の向ふを張つてやるらしいと美濃町藝が放送▲放送と言へば北村が溫習會の演し物を聲色入りで來月早々JQAKから放送▲電光石火的にプロなかへた常盤座、ポンくと七時を打つと忽ち五十錢いたゞきますで客足が早い▲ロイドの「巨人征服」を何年か振りで見た映畫通、デューブ物語に花を咲かし「あれはパテー時代だつたんだネ」と思ひ出話がつゞく

ペーブメント

この頃頻りに新しいカフエーや喫茶店が出來る、素晴らしく評判のものがないのは淋しいが、近く生れるのにいろくな話題を持つたのがある、磐城町の高山席が北村席の隣に移つてその跡に大檢にゐた紀國家の元の律子がカフエーをはじめる、この人はこの間來た直木三十五氏とも知合ひだし、なかくのインテリで映畫は長二郎でなくカールフロイントのカメラを語る▲踊は花柳の名取だと話題に上るカフエーが生れさうである、また習間が妙な方面に進出して歌助が骨董店をカクテル本位のバーにするし、坊主がナダヤ食料店の喫茶部を引受けた、名前はしかひようたん？また映畫人に馴染が多く或意味から有名な元日活食堂にゐた長沼氏が日陸町で愈よカフエーを經營する、その他フルーツ・パラーの青葉の表の方がおでんやになり、大日活にゐた淳公の林サンが喫茶店を計畫してゐる黒猫の横に花川といふ喫茶店が出來てゐる、磐城町にぬける伊勢町の角には天國といふのが新裝をこらした、ラグビーの有田君がまた始めるといふ噂もある

第廿二回 滿日勝繼碁戰

五先先番二段　大礒義勇氏　二段　林仁作氏
【大礒氏一回勝二回目】

(碁盤図)

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ
一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

●一〇一 ナ十四　○一〇二 ヌ十二
●一〇五 ニ十三　○一〇六 ハ十二
●一〇九 ロ十　○一一〇 ロ十三
●一一三 ハ十六　○一一四 ホ十七
●一一七 ニ十四　○一一八 ロ十四
●一〇三 チ十一　○一〇四 ニ十五
●一〇七 ロ十二　○一〇八 ロ十一
●一一一 ハ十五　○一一二 ハ十六
●一一五 ニ十八　○一一六 ハ十四
●一一九 ヘ十五　○一二〇 ヘ十六

—【6】—

ラヂオ

大連 JQAK

九月廿六日午後七時
▲(三、四)子供時間
▲兒童科學講座「空氣第一回」大連彌生高等女學校田中太郎
▲ピアノ獨奏「ヴアレエーション」(モツアルト作)大連音樂學校本科矢野華子
▲淸元「色增梔夕映」唄作野夫人、三絃淸元延榮龍
▲箏曲「揖枕」箏中島勾當、同小林滿千代、尺八奧村邃秀
▲支那劇「廣華山」連東倶樂部部員

東京 JOAK

九月二十六日午後六時二十五分
▲講演「小泉八雲に就て」田部隆治
▲管絃樂　指揮ヘンリー・ハドリー近衛秀麿、日本放送交響樂團(一)エービンの街路風景(パドリー作)(二)樂劇バラの岸(リヒアルト作)(三)交響詩ローマの松(レスピーギ作)
▲義太夫「鏡山昔錦繪」淨瑠璃駒鶴竹駒太夫、三味線鶴澤重藏

けふの放送

實用支那語會話　秩父困太郎

1 還鳥籠子很細緻
2 沒甚麼很好的
3 您多兒錢買的
4 三塊錢貴不貴
5 不貴、您買的很賤
6 倣的還不錯
7 您在那兒買的
8 在挑子上買的
9 水罐兒食罐兒也都好
10 一塊兒帶來的
11 那更便宜
12 您也愛養活鳥兒
13 不過是養着玩兒
14 您都有甚麼鳥兒
15 就是白玉鳥兒
16 白玉鳥兒吵的好聽
17 您還有鷄叫的伶圖樣
18 會叫好幾樣兒
19 百靈很費手罷
20 當了也沒甚麼

1 この鳥籠は非常に精巧ですね
2 たいして好くも有りません
3 貴方はいくらでお求めでした
4 三圓ですが高いでせうか
5 高くは有りません、大層安く買はれました
6 出來はまあ良い方です
7 貴方は何處で買ひましたか
8 擔いでる者から買ひました
9 水壺や餌壺も皆良いですね
10 一緒に附けてです
11 それは尙ほお安い
12 貴方も鳥を飼ふのがお好きですね
13 ほんのおもちやに飼つて居ます
14 何が居りますか
15 只だカナリヤだけです
16 カナリヤの囀る聲は好いですね
17 貴方のこのひばりの鳴き方はどうです
18 種々の鳴き方を覺えました
19 ひばりは仲々手が掛りませう
20 平素慣れると何でもありません

(新字)。鳥。籠。緻。賤。(便)。宜。玉。吵。。

映畫案内

帝國館

二十二日より 晝間零時半より 夜間六時半より
長谷川伸得意の股旅もの…
●**關の彌太つぺ** 林長二郎・千早晶子・新九郎・正宗・夫正歌子主演
田中絹代 松井潤子 結城一朗 渡邊篤 齋藤達雄 **微笑む人生**
五所平之助快心のレヴュー映畫 松竹座樂劇部員總出演 次週いよく問題の……**女よ！君の名を汚す勿れ**

大日活

廿三日封切　晝十二時卅分　夜六時四十分
パラマント特作映畫 沙翁原作 **ペンキ塗り立て** レイモンド・グリフイス主演
日活現代劇 東坊城恭長作品 **めくら** 南部章三 瀧口富士子主演 一女性を中に愛慾に悩む盲目の弟と其の兄の物語
ナンセンス時代映畫 渡邊邦男 **腕一本** 新妻英助 伏見直江 ゲロ擧骨の鐵五郎が任俠に燃えて痛快な報復……

電氣館

九月廿五日封切 階下三十錢
新興帝キネ長瀨スタヂオ作品 一九三〇年型モダン映畫 **カフエーの女** 番椎日子 松本泰輔 主演 鈴木重吉監督作品 川口松太郎原作
新興帝キネ長瀨作品 怪談 **牡丹燈籠** 山下季一監督作品 松枝つる子 松本田三郎主演
帝キネ百々之助映畫 森本澄良男監督作品 市川百々之助主演 劍戟より生れた **金色夜叉**
鈴木勝彥主演 ダンゴ串助漫遊記 ナンセンスコメデー映畫 市川百々之助主演 **鞍馬天狗** 次週上映

常盤座

パテー社百パーセント・コメデー ハロルドロイド主演百萬弗喜劇 ●**巨人征服** 突如現るニユアリントの再々上映 解說…はぶ青兒
ファスト社百發聲伴奏トーキー ビリーダヴ嬌妖艶の美演 ●**化粧の天使** 解說…鶴見英一郎・喜多流一郎
華かなキャバレーに咲く美女をめぐつてエロチズム濃艶出映畫 ファスト社特作西部大活劇 ケン・メイナード氏主演大熱演
●**愛國の騎手** 名馬ターザンと共に飄悍たる彼の勇姿に必ずや痛快を叫ばむ 解說…桂詩郎
今週の料金(階上七十錢 階下五十錢)(晝三時半 夜正七時迄)お越しの方は左の奉仕料金にて入場が出來ます(大人三十錢 學生 小人 十錢)お早いがお徳です

浦鹽の鮮銀壓迫から貨物の南行激增か
露貨の暗相場賣買禁止の結果は 浦港の荷役、噸稅等三倍に上る

【ハルビン二十五日發電通】浦鹽勞農官憲が同地鮮銀支店に對し法定相場以外の露貨の賣買を嚴禁した結果獨り日本の北洋漁業のみならず浦鹽港の荷役噸稅港稅が從來の三倍となり、北滿特產物の出廻り期を控へ北滿貨物は必然的に大連港に集中される事となり一大福運が滿鐵に飛び込むとされてゐるに反し、日本の海運業者は致命的打擊を蒙るに至るだらうと觀測されてゐる、右につきハルビン滿鐵事務所では左の如く前途を樂觀してゐる即ち

鮮銀ウラジオ支店の引揚げは未知數であるが萬一引揚げるにしても恐らく爲替は取組むだらうし露貨の暗相場賣買が不可能になればウラジオ港の港稅噸稅荷役は不可避的に從來よりは高率となる滿鐵ウスリー鐵道間には北滿貨物の輸送數量協定が嚴存し輸送超過貨物に對しては一方が相手方に運賃の拂戾しをする事になつて居る、又ウラジオ向け北滿貨物が激減して大連仕向けが躍進的に增加する樣な事はあるまいが多少は增加するだらう次にロシヤ側では鐵道の經營策から大量的北滿貨物をシベリヤ鐵道により歐洲市場へ大々的輸送する事に就いて研究してゐる樣だが何事も遠大な計畫の下に國策を遂行してゐるロシヤの事であるから頭から否定する譯にも行かないが、遠き將來はいざ知らず現在のシベリヤ鐵道の輸送能力では可及的急速な實現は配車關係の一事から推しても見込みはないと一笑に附してゐる

仕役料引上問題結局實施を見ん
船主の負擔は六分 大連海關側の說明

大連海關の船舶仕役料八割增加問題は既報の如く大連海運聯合會に於て昭和四年度中に支拂ひたる仕役料を調査し大連商工會議所を通じて關東廳に對し引上不可の理由を附し反對の議論をなしてゐるが是に對する大連海關側の說明する所に依れば

船舶仕役料の引上げは關東州稅關設置假規則第二十六條の改正となるので現在尙關東廳と折衝中である、引上げの理由は一般支那海關に於けると同樣稅關監理費の激增にある、船舶仕役料は銀建を以て徵收して居るので銀價の低落により現在四割方の減收をなして居る、而も大連は他の海關と異り金貨國のうちにある關係から銀價の低落と共に稅關吏に對して銀價下落手當を支給するとか又特別の者に限り事情を考慮して俸給を引上げたものもある、其の他一般監理の爲めに必要とする物件費にも尠からぬ增加を見て居る、斯くの如く銀價の低落により實收入の減少を見たるに反し監理費が激增を來したわけである、單に八割引上げといふも銀價が現在四割方の低落を見てゐるから仕役料年額約四萬圓とするも金建を以て換算すれば二萬四千圓となつて居り吾々の方で計算するところでは實際船主の負擔は六分の增加にしか當つてゐない、從つて總稅務司の方で八割引上げを算定した當時は金建を以てする場合は何等船主の負擔を增さぬものとして決定したものと考へられる

事情斯くの如くであるから結局仕役料の引上げも實施されるものと觀られて居る、而して大連海關に於ける仕役料は他の海關のそれに比して極めて低率にあるものであるが總稅務司として一般支那海關の仕役料金の八割增加を命じて來たものゝ如くであるが、これについては大連海關より假規則第二十六條の規定により定率にある旨を報告したところ總稅務司に於ても大連海關の特殊事情を諒知し關東廳との折衝し適當の時期に於て實施すべきよう二十四日調電し來つたものである

開原輸組役員

開原輸入組合にては二十二日創立總會に於て理事以下役員選擧の結果左記諸氏當選した

理事 關野芳造(全會一致推薦)

監事 森憲之助、羽原力太郎、評議員 安坂岩雄、荒木太郎、大下寅吉、大實篤、山田民五郎、山口雄作

銀の移動
農作物買付資金

【上海二十五日發電】最近當地に於ける銀の移動は大に活氣を帶び前週中長江沿岸漢口に向け銀元九十五萬弗の移出があつた、右はまさして棉花及び米の買付資金にして今春の時局不安以來實に半歲振りの移出である、尙右の外杭州向け兩銀百八萬兩南方へ銀元五十萬弗の移出があつた

金融方面から產業合理化
銀行家第一回懇談會開催

【東京二十五日發電通】日銀では產業合理化を金融方面から促進する爲め毎月一回銀行家の懇談會を開くこととなり二十五日正午より其の第一回の會合を行ひ意見交換をなした

趣旨は結構だが實行は困難
輸組仕入部案に關し神成輸組理事長語る

曩に商議聯合會では消費組合問題解決の一方法として輸入組合に仕入部を設置する案を樹て、これが實施方を輸入組合に慫慂すると共に消費組合幹部の諒解を求めたのは既報の通りである、而してこれに對する輸入組合側の意向は神成輸組聯合會理事長が不在のため不明であつたところ、過日歸任した同理事長はこれについて左の如く語つた

商議案の內容とするところは我々の手許にても早くより研究し總會の議案となつたこともあるが實行困難の理由を以て否決された、率直にいへば今日と雖も趣旨としては結構だが實行上には幾多の疑義を挾まざるを得ない、そして我々がたてた案は組合員のため仕入部を新設せんとするものであつた、商議案は恐らく組合員外の小賣商人をも抱擁する仕入部を作る案だらうと思ふがその邊が明言されてゐないやうだ、若し組合員の仕入部なら該案の如く獨立はしてゐないが實質上現在やりつゝあり、また特に力瘤を入れてゐる次第でこれ以上屋上屋を重ねる必要はないと思ふ、次に組合員外をも抱括するのであつたらあの程度の案では安心して實行出來ないこと前述の通りである

然し商議の相談に對して私の方では何とも御返事出來ないことであるから各組合でどういふ意向をもつてゐるか、こちらで纏める筈である

而して右照會は近く書面を以て照會さるべく、若し必要あればその上で總會を開くことになるだらうと觀られてゐる

信濃町市場組合長事務引繼ぎ

大連信濃町市場組合長は過般の役員選擧で岩佐茂一氏に當選したので前組合長和田猪三郎氏は二十四日組合事務所で左の通り事務の引繼ぎをなした

一金一千七百八十八圓四十四錢 組合費差引現在高

一金二百三十六圓九十九錢 惠比須神式費出殘

合計金二千二十五圓四十三錢

德泰專務後任

德泰公司專務中村伊三郎氏は大阪屋に榮轉となり後任は大阪屋總務部長西野榮一氏に內定し來月中旬頃引繼ぎをなす豫定であると

天津稅關の奪ひ合ひ
返せ返さぬの大論判

天津稅關の引繼ぎ騷ぎ、舊稅關副稅務司グリヤーソン氏は南京政府の命で稅關を引繼がんとするが山西派のシンプソン氏は頑として應じない(寫眞は稅關前、中では返す返さぬの談判の眞最中、窓の外から車夫連中が覗き込んで居るのも支那らしい、このところを一寸失敬)

國際聯盟總會
經濟關係議題解說
(J)

六、國際的工業協定 國際經濟會議では產業の合理化が叫ばれ、その一つの實現として企業の國際的トラスト又はカルテルが力說されたのであるが、一九二八年の聯盟總會は、國際的工業協定の地位、その法律上の形態、これを管理すべき法律、その公表等に關し調査研究すべきことを決議したので、經濟委員會は先づその法律上の方面より着手することゝなり、ドイツのチールスキー氏、フランスのドゥキュヂ氏及び米國のオールズ氏の三名の法律專門家の助力を求め、右三氏は本春この問題に關しこの覺書を作成委員會に提出した。他方、委員會は工業協定の形式、主題、經濟的役割についても調査を始めたが、この結論を抽出するは極めて困難であつた爲め工業協定中の最も特色あるもの若干を選んで個別的の研究を始めることにし、卽ち、工業協定の生產效果の問題を國際工業協定の設立及び管理の經驗ある人に依囑し、工業協定の國內及び國際經濟界一般に對する影響の問題を數人の著名なる經濟學者に依囑した。

英國から來る極東通商使節
政府から派遣され何れも一流の人物 (下)

次に副使節は

主席サー・アーネスト・トムソン氏

ジエームス・ベル氏(前掲)

エフ・ダブリユー・バーチイナフ氏 紡織工組合聯合會長(組合員四萬七千)

イー・ノユックスベリー氏 織物工場監督組合聯合副會長、擴張人組合書記長

ジエー・エドモンドソン氏 キヤラコ捺染業者組合各書記長

ジヨーヂ・グリーン氏 バディハム織布業者組合長

アーサー・レイス氏 レイス兄弟商會(輸出業)の重務取締役

ジヨセフ・ワイルド氏 ウイガン綿織物業者組合長

他に書記としてガッテリー氏隨行

◇

一行は十九日ロンドン發、カナダ經由で日本へ來る。日本へ來るのは日本の實業團の訪英に對する答禮といふことになつてゐる。日本滯在はホンの僅な日數で、すぐ支那へ行く。支那にゐるのは約三ケ月であるが、その間に南京政府を訪問すると共に、上海、漢口而して能ふならば北支、滿洲、南支の廣東地方を巡歷する。

◇

極東通商使節はイギリス政府に對し左の事項につき答申する使命を與ぜられてゐる。

正使節 イギリスと支那及び日本との貿易狀態を調査し、この貿易を發展增進せしめるには如何なる手段を講すべきや。

副使節 正使節を補佐して主として綿製品貿易の調査に努めること、而してこの方面に於ける貿易の增進策を報告すること。引續く內亂にも拘らず支那輸入額は昨年中に約二十億圓に達してゐる。これを六年前の一九二三年に比べると丁度二倍である。然るにイギリスの對支貿易は少しもこれと步調を一にしてゐない。一九一三年には支那の輸入額中一割七分はイギリス品であつた。一九二九年には九分半に落ちてゐる。一方この期間に於て日本品は二割から二割六分へ增加しアメリカ品は六分から一割七分へ增加してゐる。イギリスたるもの蹶起たらざるを得ない

支那は一ケ年七億乃至八億平方ヤードの綿布を輸入する。ランカシアにとつてはインドに次いでの大市場である。この市場を回復するとしないとはイギリス綿業の休戚に關する大問題である。極東使節の活動が主として綿製品の市場研究に注がれる事は想像に難くない。現に主席サー・アーネスト・トムソン氏は次の如く云つてゐる

われ〳〵はイギリスの對支貿易狀態を調査すると共に、競爭相手國の地位並にその成功の原因をも仔細に糺明し度い。而して製造、運輸、販賣その他あらゆる問題について出來るだけ研究を重ねる積りである。政府もわれ〳〵の報告中に記載さるべき勸告の實現には全幅の支持を與へる旨約束してゐる云々

苹果の南洋輸出について
(二) 藤田商會主の講演

滿洲の苹果

滿洲の苹果は三月に初め九月に終るものにして其數量は凡そ五十萬箱である、其種類に於て多々ありと雖も最も優秀なるものはグランニイスミスにして青色味に於て酸味と甘味適當にあり白人は土人支那人に向き價格に於ても他の品より一箱一、二ギルター高くとも賣行數量は最も多い、滿洲の輸出は四月より八月迄は尤もし多さ雖も但し三月より九月迄の七ケ月とするも一ケ月平均賣高は七萬箱とあるのである其の箱の大さは米國同樣正味四十ポンドより四十五ポンド入である

米國の苹果

米國の輸出時機は時候に於て滿洲と正反對なれば積出の時機も反對にして少量は七月に出づるも大部分は九月に初め四月に終るものとす、其主なる種類はワインサップとニユートンピピンである、ニユートンピピンは黃色にして加州は九月に初め四月に終り西北部すなはちオレゴン、ワシントン、イダホ等は十月に初め四月に終り品質は加州產より上等なりと云ふ、又ワインサップは中形にして一箱百三十八より二百五十二個入とし色は赤く甘味多くして輸出には最も適當するものである、米國の南洋への輸出は近年初めしものにして十萬箱內外である、卽ち一ケ月の平均は一萬六七千箱である

米國苹果の等級

加州はファンシイとチョイスの二種とし西北部はエキストラファンシイ、ファンシイとチョイスの三種に區別すと雖も南洋輸出としては加州は最善のファンシイ米國西部エキストラファンシイとを混合してファンシイとなし二等品のチョイスは全然輸出せぬこととしてゐる、又大小に於ては十種ありとし其仕向地の嗜好によりて之を區別輸出をなしつゝあるのである

南洋の嗜好

白人と土人は其嗜好を異にし白人は酸味あるものを好み土人と支那人は甘味の多きものを好む仍つて其の箱に名稱を記入して之れによりて其賣先を異にするのである。よつて容器には名稱と入數を是非記入するを要す

苹果の大さ

ジャバは一個の價格も高くなるにより餘り大なるものは好まず中類は尤も滿す卽ち左の如し

スラバヤ 二、五—二、七五弗

バタビヤ 二、二五—二、五弗

(容器の作り方及詰方は省略)

神戶通過の積荷費用

大連より神戶までの運賃は普通六圓で高過ぎるので四圓に引下げるやう汽船會社に交涉したところ、五圓以下に引下げることは出來ぬとのことであつたから、當地支店長高見三吉氏に交涉した結果、滿洲產苹果の輸出を援助するため承諾されたのは私のみならず、生產者のためには感謝に堪へぬ、大連神戶間の運賃を四圓として計算すれば左の如し

項目	金額
一箱の運賃	一七錢
十日間の上屋料	一錢五
神戶にて陸揚及積込	一三錢
保險運賃其他の費用	五錢
計	三六錢五

二ケ月間神戶に留置く時の費用

項目	金額
運賃	一七錢
二ケ月間の倉庫料	六錢
荷卸積込保險其他	一八錢
計	四一錢

若し三ケ月を留置くもこれに三錢を加算して四十四錢となるので平均して大連を積出し神戶にて積換へ冷藏船に積むとして四十錢と見れば大差ない

ジャバ島の賣値

昨年米國の最低賣價格はジャバ沖渡二弗五〇セント卽ち日本貨にて五圓に當り、現金の運賃米貨二十五弗とするときは二圓十七錢となり積込費及び繁店の手數料等を合算して費用は三圓餘となるので組合員の手取金は二圓弱となり到底引合はぬ、又米國の最高値段三弗と最低値段二弗五〇仙の平均値二弗七五仙卽ち五圓五十錢とし運賃も最高最低の平均三十八圓とするときは、その費用は二圓五十錢となり差引二圓八十三錢の本船積價格となる

黃塵

◇…茶に驚くべき殺菌力があることがこの間發見されてお茶屋さんの自慢の種を一つ殖やしたが古來「粗茶一獻」などゝ兎角貶され勝ちであつた茶も斯うなると粗末に出來なくなつた。

◇…そも〳〵茶は支那の仙人の藥として用ひられたもので我が國には行基菩薩が始めて移し植えたものらしい、鎌倉時代には一服一錢といつて茶一椀一文で飮ませてゐた。

◇…明治に入つて、西南戰爭の後であつた、陸軍で豫算のやり繰りに困つた揚句、時の總理局長川口武定氏が頭を捻つて考へ出したのが茶の廢止案である。

◇…衞生部で茶を廢止しても榮養上に何等差支へないと認めたので兵卒から茶を取掲げて浮んだ費用を兵器、彈藥の製造費に廻された。

◇…爾來二十幾年、議會でも豫算を削られて陸軍ばかりでなく諸役所の官費の茶も廢止されて仕舞つた。

◇…今日軍縮々々で大藏省と軍部とがスッタモンダをやつてゐるがまさか川口總理局長の故智に倣つて陸海軍のお茶の廢止でお茶を濁すやうなことにはなるまい。

特產

大豆は寄付き騰かり氣味を呈したがアト賣氣の新規賣りが四十車程ありそれに續いて賣氣旺盛となりたるため各限共に急落し當限は十二錢方の大暴落を演出した▲豆粕現物は手合はせなく先物も亦買氣なく暴落▲豆油はこれに反し差したる買氣があつた譯ではないが品薄を眺め近物は四十錢から五十錢方の昂騰▲高粱は別に人氣もなく無味平凡なる場面に推移した▲大豆は買氣薄の折柄新規賣りが現出し賣氣はかなり旺盛の樣であるから今一段と下押を呈しはせぬだらうかと觀測されてゐる▲奉天特產上場問題が蒸し返されてゐるが當地特產筋ではかつてに上場するならしてみろしかも出來はしないからと平氣でゐる人も多い樣だ

錢鈔

海外材料としての米、米日共に十六[illegible]一齊安を入れ又銀安高を報じ材料としては銀安となり上海標金は五百四十二と寄り四十七兩二と止めた▲鈔票は以上の銀安材料を眺め[illegible]大引け▲上海まで報による銀塊反落見越し決濟及び輸入デマンド潜在は高見越しであるが▲仲秋控へ金融引締り傾向銀塊は力押目買氣であるが飛付買ひ戒高値賣りと思はるゝ▲從場鈔票は目先この邊弱含みであらうと觀測されてゐる

市況(廿五日)

特產 賣氣旺盛に大豆暴落

大豆は寄高であつたがアト賣氣旺盛に軟化し結局一段安を示し、豆粕現物不振に先物亦不勢、豆油は少しばかりの買ものも折柄の品薄に上伸し高粱は大體平調大引

◇定期前場(銀建)

▲大豆(暴落)單位厘 [illegible]

▲豆粕(暴落)單位厘 [illegible]

▲豆油(暴騰)單位錢 [illegible]

▲高粱(軟調)單位厘 [illegible]

◇現物前場(銀建) [illegible]

錢鈔 銀塊安で鈔票軟調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十六片八分の七と(八分の一安)先物は十六片八分の七と(八分の一安)紐育は三十六仙四分の三と(八分の一安)孟買は四十八留比十六分の一と(十六分の一安)滙兌は七十兩五〇〇、滙中は七十二兩八二五、大洋は九十八圓二十錢、日米は四十九弗十六分の七と(十六分の一高)米日は四十九弗二分の一と(十六分の一高)米央は八十六仙十六分の一と(三十二分の三高)米支は四十弗十六分の七と(八分の一安)上海標金は五百四十二兩六と寄り四十七兩二と止め當市の銀價は軟調を呈して大引

◇定期取引(單位錢) [illegible]

◇現物取引(單位錢) [illegible]

定期喰合高(廿三日轉入)(前日對比較△印減)

品目	喰合高	前日對比較
大豆	二九二三車	六〇車
高粱	九六一車	四車
豆粕	三〇〇千枚	三六千枚
豆油	一一五〇〇箱	[illegible]

普通大豆 出來不申

豆粕 出來不申

豆油 一九四〇 一九一〇 出來高 四百箱

高粱 四〇四〇 四〇四〇 出來高 四車

包米 出來不申

商品 前場 麻袋氣乘らず 綿糸布保合

◇麻袋 產地相場は當市休日中、入電高八分一高、鐵、爲替同事、本日入電[illegible]四分一、鐵八分一安と低落を傳へ、銀塊も八分一安なるも地場銀票保合のため當市閑散

◇綿糸布 米棉相場は當市休會中入電現物十ポイント安、本日入電は更に十ポイント安なるも先物は槪して保合商狀、銀塊八分一安、大阪三品保合、銀票保合と當市氣配變らず、定期市場は弱氣屋の追擊賣で小手合せあり、場合は保合商狀である

◇定期取引

銘柄	約定期	約定値	數量
綿助	一月限	二九八	七〇
同	二月限	二九四	五〇

出來高 百二十梱

株式 內地株弱合み當市も弱保合

今朝北濱寄は大株十錢安、大新四十錢安、鐘紡九十錢高、鐘新四十錢安、東京短期新東は十錢安とボンヤリを報じたので當市も定期新豆同事、錢鈔十錢安、新東とも變らず、大新四十錢安、滿鐵新二十錢安と弱保合を呈した、出來高定期三十枚、現物九十枚

前場 / 後場(保合) / 滿鐵株 / 上海爲替情報 / 上海標金 / 銀塊及爲替 / 市場電報 / 棉花 / 大連株式 / 東京株式 / 安東株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 仁川期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋 / 奧地市況 / 錢鈔 / 特產 / 爲替相場 / 手形交換 / 金 / 鮮銀

[illegible]

滿洲日報

改造　十月特大號　定價五拾五錢

特設 世界情報

歐洲聯盟＝總選擧を控へたドイツ政界＝ルーマニアに於ける反ユダヤ運動＝北フランスに於ける大ストライキ＝イギリスの失業遂に二百万を突破す＝アメリカ經濟の最近情勢

特別大附錄 現代思想評論家總覽

本號は特に百五十頁増加を斷行す！！

改造社

社會經濟時評 經濟危機の成熟……猪俣津南雄

どうして我財界を更生させるか……勝田貞次

フーヴァーとアメリカ恐慌……阿部勇

最近の獨占資本カルテルの活動……鈴木茂三郎

政友會内閣出現せば

假説 犬養内閣……山浦貫一
不景氣はごうなる……馬場恒吾

文筆派出婦……村井文子
美容院とは？……ささき・ふさ
漫畫……和田邦坊
最後の五分間 卷頭言

■展覽會と洋畫家の生活……鍋井克之
■ソヴェート映畫記……衣笠貞之助
■ドレフュス事件……大佛次郎
■文壇ウルトラ新進論……大宅壯一
■文藝時評……大森義太郎
■戲曲 五文叩き……長谷川伸

創作

戲曲 ママ先生とその夫……岸田國士

小説 邪靈……岩藤雪夫

小説 卑怯者去らば去れ……中本たか子

戲曲 實朝の死……武者小路實篤

子供のモスクワ……中條百合子

高利貸巨頭列傳……谷孫六

■樞密院の人々……馬場恒吾
■樺太視察所感……松田源治
■現内閣經濟政策を評す……堀切善兵衛
■分配論の諸型……堀經夫

九條武子さん……柳原燁子

■放送局内幕 アナウンスの話……牧野健造
■きのこの話……水島爾保布
■私が愛誦する秋の歌と句……諸家
（新刊批評）土屋喬雄・川端康成

■野球ベンチの秘策……新田恭一
■現代二大富豪の閨閥網……白柳秀湖
■蟹工船地獄……熊谷正男

敗北主義者の解消論……大山郁夫

勞農黨解消すべし……細迫兼光

吉成製版所

軍手 卸賣 現金……山本洋行

永原小兒科醫院

東京出版協會會員發行 新刊重版 圖書案内

重版 漢文大系（全十二冊）　當代碩學訂校頭註譯　富山房

重版 新譯 露和大辭典　鈴木教授・八杉教授・松本圭亮共譯　大倉書店
日本が有する唯一の實用大辭書！！露語學習者、ソヴエート聯邦研究者、軍事關係者が備ふるべき最良の露和辭典！！

新刊 日本地理重要問題解説　奥田保治著　中興館

新刊 教育勅語發布四十年記念出版 修身新指導細案（全六册）　野瀬寛顯著　教育研究會

新刊 最近 飛行機學教科書（第三卷）　陸軍飛行學校編纂　參考書專門 偕隆社

重版 動物學提要　理學博士 飯島魁著　大日本圖書株式會社

重版 國民東洋歴史　村上秀一著　富山房

重版 改訂增補 西洋通史（全三卷）　文學博士 瀬川秀雄著　富山房

重版 實用 獨逸文法講義　龜井藤太郎著　金剌芳流堂

新刊 西洋國民史 上卷　東京高師教授 齋藤斐章著　目黒書店

新刊 新鐵道地圖（改訂版）　三省堂

新刊 國防原論　陸軍中將 佐藤鋼次郎　兵用圖書株式會社

新刊 ペリー初等實用數學　廣島高師教授 新宮恒次郎譯　山海堂

日本大學文學部講師 石丸梧平氏著

生命を組み立てる

◇四六判函入・上等クロス紙　◇三百七十頁・一圓十錢

智惠と體驗とはすぐれた生命を組み立てる。本書は人生の價値と味ひとの根本的創造を語る。

石丸梧平著 人生如何に生くべきか

石丸梧平著 理想國への出發

石丸梧平著 戀愛・結婚・夫婦生活

石丸梧平・滿田仁郎共著 青年期の性慾問題

石丸梧平著 人生創造 思想體系

石丸梧平著 受難の親鸞（創作）

石丸喜世子著 愛の苦行（感想集）

石丸喜世子著 子ども愛の生活

十月特輯 人生創造 性慾及び戀愛論

東京市神田區表猿樂町二番地 人生創造社出版部

蜂ブドー酒

慰安によし
健康によし
薬によし

美味・滋養 蜂ブドー酒

最新刊

西洋篇
工業化學
哲學論集
循環の研究
東西新選
生命を組み立てる
同
同
同
棉花の研究
先驗的觀念論
ダンスの踊り方
くつをたべた犬
頭腦明快法
リンカーン物語
ものぐさ太郎
勇ましい王子
魔法の馬
大ばら男爵

大阪屋號書店

最新刊

解釋
商店繁榮の秘鍵
地理文學
リンカーン物語
海軍物語
ダンスの踊り方
頭腦明快法
新朝鮮風土記
關東廳職員錄
循環景氣
衣の卷
歐米女見物
佛蘭西集
滿蒙事情十六講
哲學講話
男の流行

滿書堂書籍部

新發賣 ……

家庭・學藝

大連市民一人の消費量 一年に三貫六百匁
屠殺數は五萬六千餘頭に上る
市營屠場を窺く（二）

大連市民の肉の料理場である屠殺場は仕事が大きいだけに從事員も大勢で、現在屠場で働いてゐるのは先づ場長が一名、書記が一名、書記補が二名、それに日本人の屠手が二名、鬪手が二名、小使一名、支那人屠夫が十二名、といふ大世帶である、これだけの料理人が總がかりで一年に屠る

頭數 は牛、馬、騾馬、驢馬、羊、山羊、豚など合せて驚く勿れ五萬六千餘頭、その中冷凍して内地方面に輸出されるのも少くないが大半は大連人が煮たり燒いたりして平げてしまふのである

◇

今大連人が一年に消費する頭數を牛と豚について見ると牛が八千三百餘頭、豚が三萬六千餘頭、之を目方で現せばざつと九萬三千貫ばかりとなり。大連市民の頭數に割當ると一人が一年に三貫六百匁の牛豚肉をたべることになる

内地 あたりの消費量に比べると遙かに多いが、それはこちらでは肉が安いからであらうと言ふことである、肉の需要の最も多いのはやはり秋から冬にかけてゞ五、六月の鬱陶期に入ると需要がガッタリ落ちるさうだ、それから又肉の需要は支那の年中行事が少からず影響する、支那正月だとか中秋節だとかいふ時には一日に四五百頭の豚を屠ることも決して珍しいことではないといふ

◇

そこで内地方面に輸出される肉はといふと、昭和四年には骨付が十三萬九千五百四十七貫匁

正肉 が九萬八千八百貫匁これらの肉は一旦製氷會社に運ばれこゝに於て零下十四五度に冷凍し石のやうに固くなったやつを船の冷蔵庫に入れて需要地に輸送するのであるが輸出量はまだまだ需要地の島肉の足許へも及ばない

日光と土に親み健やかに
春日小學校の樂しい兒童農園

日光へ、日光へ、兒童の幼い肉體は日の惠みの中に於てのみ健かに育まれてゆくといふモットーの下に大連春日小學校では兒童を日光に親ませる一つの手段として春日池へ通ずる遊覧道路の下に市役所から二百坪ばかりの空地を借り受け、こゝを兒童の農場として此の春以來馬鈴薯を植ゑたり、南京豆を植ゑたり、周圍に高粱を植ゑるなどしてゐたが、兒童達が馴れぬ手で耕し育てた植物にも秋になつたのでともかく實を結んだ「ジヤガイモがなつてゐるかしら」「南京豆はどんな風にして根についてゐるものだらうナ」兒童達はさうした好奇心を輝かせながら四五日前から薯掘りを始めた、一鍬入れるごとに土の中からコロコロと轉がり出る馬鈴薯に子供達は喜ぶこと喜ぶこと、見る見るうちに收穫物はザルの中に山と積まれてゆく【寫眞は兒童の芋掘り】

生徒の天分を發見する喜び
大量生産的教育から救ふ
岡田羽衣高等女學校長談

劣等生として 送り込まれた生徒の中に實に優秀な素質を發見することが少くありません、私は現在の缺陥の多い學校の制度や教師の不注意が劣等生の生産の原因となつてゐることが少くないやうに思はれます、つまり小學校の教育が大量生産的な教育であるため、隱れてゐる生徒の優れた素質が見出されないでそのまゝ學校を出るといふことになるのではないでせうか、それから私は大量生産的な教育に大いなる缺點を見出してゐるのは私の學校に入學した當時は劣等生であつた生徒がメキメキと

一般に教育界では劣等生といふものを實に簡單に決定してゐるやうですが、私は自分の學校に小學校から

優れた天分を 現して來ることです、一つの學科例へば圖畫がうまくなると、自然に他の學科も優秀な成績を現して來る、これは私が最近に興味を以て眺めてゐる事實ですが、それは今まで自分は劣等生である、何をやつても他の人のやうには立派に出來ないのだと自己を卑下してゐた心に一つの學科が優秀であるといふ光明を見出し、それが動因となつて漸次自己を信頼するやうになり、それと同時に他の學科の成績がよくなつて來るのではないかと思はれます、このやうな生徒の隱れた天分を發見してゆく上に於て私の學校のやうに

生徒數の少い ことはまことに有利です、現在私の學校には約三百人の生徒を收容してゐるのですが、なるべく之れ以上には生徒數を多くしたくないと思つてゐます、それから私の學校では他の女學校などでやつてゐない謡曲や仕舞などもやつてゐますが、他の學科の成績がどうも思はしくなつたのが謡曲によつて其の天分が見出され、それが動因となつて他の學科の成績も次第によくなつたといふ例もあります、これは、かうした修養學科によつて生徒の精神に落つきとゆとりが出來るためではないかと思はれます

日本語はカタカナで！（一）
KURUSIMA氏へ　ヨシタケ・タケシ

ローマ文字の缺點

（一）單字呼び名の不統一　確實にローマ文字の缺點である

共通の文字
- 字形の共通（外見上）｛書體の共通／活字體の共通｝（理想）一致
- 發音の共通（本質上）｛單字名稱の共通／字音の共通｝（理想）一致

以上の一項でも缺ぐと文字の共通とは云へない、現在のローマ文字は共通といふ資格ありや否や。價値の方面から字音の共通は大なりと云ひ得るが、單字の名稱の共通を捨てゝは共通の資格を缺ぐ、又最近の樣にラヂオ放送（局名）無線電話、航空諸機械、船舶記號等は單字讀みの範圍を廣めてゐる單字讀みの連續が一種の言葉となると認め乍ら第二義的であると逃げてゐる。果して二義的でせうか文字の共通といふ事を分解すると

つてゐる、二義的であるを許さぬ第一義的第二義的と云ふも、數ある文字の資格の一に變りはない、第二義的なりとて切捨てるはあまりにも亂暴な議論である。

餘慣を「カナも地理的、歴史的に色々呼名がある」と飛ばしてゐるが、そのトバッチリが仲々あたらない。東北山陰のズーズー辯や江戸辯を指して地理的と云つたのでしようが。ビとブと發音する人もビ、ブを同一なりと思つてゐない。其の人にはビと云ふ音がないのである、カナ遣ひに無關心な人はビの變りにブと書く。ローマ文字の如く意志的に各種の讀方があるのでない。是が原因から云へば

漢字の□□國□な發音文字とする事は此の訂正を一の目的としてゐる事はク氏も御存知の筈。歴史的カナ遣ひを引つ張りだしたが、カナ論者の主張の中には歴史的カナ遣ひは廢める事になつてゐる。知つてか知らずしてかこんな的はずれの論はよしましよう。唯テニヲハのハとヘ丈は過渡時代丈認めるのでカナの世界には少しの例外もなくなる。未來に於て發音の變化があれば其の時代の正しい音に訂正して行くべきである。「字母の呼名を世界的に統一すると失ふ所が多い」とク氏は云はれて居るが筆者は未だ不利な點を聞かない。實行が困難ではあらうがもし統一出來たとしたら便利だらうと思ふ。勿論特定の國のものにするといふのではない。

（二）字母の呼名と發音の不一致　この缺點を素直に認めてゐる。必要條件では無いが。望ましい事であると、人造語エスペラントが説明してゐる。カナ遣ひは前に同じく問題でない。

（三）一字一音一音一字にあらず　電話無線讀演命令等音を文字化するにスピードを要する代及將來に於て一字一音一音一字は絶對的に必要であり、將來音を自働的に文字に譯する機械の出現に依つてカナの優良な事を證明してくれる

千波と秋仙
……十八……

二學期の終りに他の生徒と同じやうに太郎も三吉も通知簿を貰つた。太郎は恐る恐る通知簿を開けて見た、乙三つ丙五つ、太郎はお母さんが「乙があつたら叱るよ」と云つたことを想ひ出して家へ歸るのが嫌になり思はず路の中に立ち止まつた。その時「太郎ッ！何をしてゐる？」と三吉が亂暴に聲をかけた。「三ちやん通知簿見た？」「通知簿って何だい」三吉はまるつきり通知簿とはんなものかさへ知らなかつた。「この上に面白いものがあるよ見にいかう」太郎は三吉に誘はれて支那人部落の方へ行つた。

感覺の清新な油繪と箔の帶
松山畫伯が装飾美に新表現

▼…珍しい帶の展覧會が廿五日から三越呉服店の二階で開催されてゐる、筆者は京都繪畫專門學校出身で北京美術學校教授であつた日本畫家の松山致芳氏である

▼…陳列されてある帶は繻子の如く黒繻子の帶地に特異の加工を施したもので、その手法としては先づ黒繻子に油繪具で描きその上に金銀白などの箔をかぶせ或は尖鋭味豐な或は古典味な清新な感覺を持つ圖案と色彩を現はしたものである

▼…洋畫家の東郷青兒氏などが創案した油繪の帶と類例のない鮮かな新味は箔を用ひたところに盛られてゐるのである、氏の心意氣は繪畫の制作以外に装飾美術に新しい生命の表現を求めやうといふので藝術的良心に燃えた餘技として發表されたもので感覺を尚ぶ近代人の趣向にぴつたりと來るものがある

レントゲン線の話 十三
T M 生

皮膚病のレントゲン治療

慢性炎症性皮膚病や皮膚瘙痒症の多くは不思議にX線治療でよく癒るものです殊に藥で治り難いものや治癒の見込なきものに試みて奇効を奏することが多いのです論より證據で一度X線をかけた人は其効果を忘れられぬものです例へば初期のみづむしやいんきんたむしの如き一二回で偉効を奏する事が多いものです、痒みのあるものは大抵其日から又は三四日經つて殆ど痒みを覺えなくなるのが普通です、十年も前からいんきんで苦んだ人がたゞの二三回の照射でころりと治つたので何故早く來なかつたとくやんだ人も少くありません亦婦人の外陰部の濕疹や瘙痒症にも妙です、總て生殖器附近にかける際は充分に注意をしまして睾丸や卵巣をうまく掩ひますし、又どうしてもかけねばならぬ場合でも其の分量が極めて少量であるために不姙症になる樣な恐れは決してないのです

濕疹の他に癬疹、苔癬、乾癬などにも効くもので、殊にウイダール氏苔癬には奏効の顯著なことで有名です、頭部や臂部なども殊に頸部のものはX線をかけて拔け毛するのです、そして毛根についてゐる菌を落してしまへば治癒が早くなるのです、X線は毛拔きの目的でよく用ひられます、そして拔けた毛はまた二三ケ月で生えて來るのです、尋常性毛瘡と言つてよく男の大人の口髭の部や下顎の所に吹出物がでゝ却々治りにくい病氣があります、これも速かに治し得ます、痤瘡（ニキビ）やいぼも試むべきです、然し顔面はX線に對し過敏であり且つ睫毛眉毛が脱落せぬ樣に注意してもらはねばなりませぬ

深瘡の腫れや瘙痒にも妙です、又あの恐ろしい丹毒も驚く許り能く癒るのであります、然も只一回の放射で早きは其日から又は翌日に急速に下り一般狀態が非常によくなり元氣になるのです、そして蔓延せず病勢は落着き次第に治癒に赴くのであります、皮膚結核、狼瘡なども一般療法にX線をつけ加へて極めて良好な結果が得らるゝものです、バザン氏硬結なども奇妙に効きます、瘰癧も新しいものには効力著大です、腋臭、手掌、足蹠の多汗症も時に極めて効果のあつた人もありますが必ず治るものと斷言しかねます、然し其程度を減ずることは出來るものです、皮膚癌や肉腫も立派に治つた例は多數に實驗されてゐるのです

兎も角長い間治り難い皮膚病にはX線治療を試みにやつて見る必要があります、但しお斷りして置かねばならぬ事は皮膚病も他の病氣と同樣に種類や症狀や發生部位等により各一定の照射量及び照射術式があるのですからたゞX線をかけたと言ふだけで言はるゝ樣な効果を必ず得らるゝとは決つてゐないのであります、殊に皮膚病のX線治療には皮膚に吸收される軟かい線を多くかけねばならぬため無濾過でかけたり或は薄い濾過でかけるためによく燒き過ぎたり火傷が起り易いのですから充分注意してもらはねばなりませぬ

こゝで一寸御注意したい事は專門のお醫者が此の次は十日目とか二週間目に來られと言ふのを待ちまちの長く其の間に他の病院に行つてだまつてX線をかけてもらつたために燒き過ぎを起し治る所か火傷を起したと言ふ場合があるのですからX線治療を始めた方は決して無斷で他へ出かけぬ樣是非他所での治療の必要が起る時は治療してゐた所で專門的の治療明細書をもらつて持つて行けば安全ですから要する事から起る間違ひが少くないのであります

懸賞童話募集

次の規定により新作童話を募集します

規定
- 一、明朗にして構想の清新なもの
- 一、十五字詰百二十行内外
- 一、必ず自作に限る
- 一、滿洲日報學藝部宛
- 一、匿名可、但し原稿の末尾に住所姓名明記のこと
- 一、應募原稿は返戻せず
- 一、原稿メ切　九月卅日限
- 一、十月五日以後毎日曜の子供欄に順次發表
- 一、賞金（甲賞）十圓（乙賞）五圓（丙賞）三圓

衣服地の選擇
體温の調節に大切な　熱の傳導力と吸收力

現今では衣服の裝飾的要素が極度に重視せられるやうになつて來たが、衣服本來の目的は體温の調節である、つまり衣服を着ることに皮膚と衣服との間に人工的な氣候を作り、之によつて皮膚から脱失しやうとする體温の調節を計らうとするのである、斯うした目的から見て、衣服に用ふる材料の熱の傳導力如何を知ることは衣服選擇に先だつて必要なことである。

×　×

衣服の材料は其の傳導力の強いものほど外氣の温度に左右せられることが強く、其の弱いものほど保温力が強い、最も保温力の弱いのは麻で綿が之に次ぎ、フランネルが最も強い。

×　×

次に考へなければならないのは衣服の温度の吸收力である、此の度合が又體温調節に至大な關係を持ち、其の度は織物の種類及染色によつても違ふ、而も織地よりは染色に支配せられることが多く、今白木綿の吸收度を百とすると暗黄色が一四〇、緑色が一五二、紅色が一六八鼠色が一九八、黒色が二〇八と言つた割合になる。

想斷の於けるチ

食ひながら物を見るといふことは餘り品のいゝものではない、しかし日本人には食ひながら物を見る悪い習慣がある。

◇

芝居などは幕間が長いといふせいもあらうが、兎に角見物人はあの不潔な空氣の中に平氣で御馳走をひろげお茶を飲んだり酒を注ぎ合つたりしてゐる。

◇

これは品がいゝとか惡いとかいふだけの問題ではなく衛生上からもよほど考慮しなければならぬ問題だ。

◇

特に映畫館などでは觀客は殆ど暗黒の中に居るのであるが、其の暗い中で賣りに來た菓子を買ひ氷水を買つて、それを眼の檢閲なしに平氣で口を通過させてゐる。

◇

日本人の衛生思想もまたく怪しげなものではある。

旅行季節が參りました
＝海にも、山にも、水が變つても＝
＝氣候が激變しても◎ミツワ石鹼さ＝
＝へあれば、肌を荒さずしつとりと＝
益々大量生產の能率を發揮する
◎ミツワ石鹼
良くて、廉くなつた◎ミツワ石鹼！
卽ち　產業の徹底的合理化　不斷の科學的研究
原料の精選　工場組織の完成
何れも各位御愛用の賜物に外ならず　厚く御禮申上げます
香ひと石鹼とは全く別物です。香ひに拘らず石鹼は其品質を選まなければ成りません。香ひに惑はされるのはまた舶來崇拜の困難的誤解に捉はれて居るからで有ります。
◎ミツワ石鹼
不斷の品質向上の爲に、日夜科學的硏究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平　勳氏
藥學士
農學士　河村正鑑氏
工學士　三雲次郎氏
工學士　野中正夫氏
本舖　東京　◎丸見屋商店
Mitsuwa Soap
MADE IN JAPAN

繪筆かろやかに

きのふ中央公園で

連長ら七名を射殺 三萬元を强奪逃走

突如、熱河省新阜駐屯旅兵が謀反 豪遊中を逮捕さる

【奉天特電廿五日發】熱河省新阜駐屯第十四旅の連長以下七十名が打通線新立屯驛に向ふ途中新邱に謀叛するや、その中の廿名（團長その他は連長の實家）が突然謀叛し連長以下七名を射殺し現大洋三萬元を强奪して逃走したので八方に手配し捜査中、黑山縣に於て豪遊中の七名を廿二日逮捕しその中一名は同地で虐殺し六名は廿四日奉天へ護送して來た、謀叛者の團長は行方不明である

邦人會社の賃銀 「現銀、金建制へ」

近來勞資爭議は絶無

滿洲における邦人經營事業においては多く勞働者の賃銀を奉天票又は小洋銀を以て支拂つてゐるので貨幣相場の變動は最も痛切に彼等の生活を脅かしこれが原因をなして屢次

勞働爭議 を繰返したが昨今の奉票暴落によつて賃銀は常に變更を餘儀なくされ事業家側においても正確な採算が出來ず且つ爭議等の不祥事を繰返すので漸次各事業會社においても滿鐵に倣ひ賃銀建値を現銀又は金票とする傾向がある、今滿鐵において七十三會社について調べた所によると左の如き數字を示してゐる（單位社）

建値　改正前支拂貨幣　改正後支拂貨幣
現大洋　金票　三〇
現大洋　一六
金票　小洋銀　一一
奉天票　一〇
金票　二四
現大洋　一〇
小洋銀　一
鈔票　奉票　一六　一
鈔票　二　二
小洋銀　一
小洋銀　奉票　一三　二
吉林　吉林　一　一
官帖　官帖　一　一
哈大洋　哈大洋　一　一
合計　七三　七三

改正され 卽ち從來金建の鈔票拂又は小洋銀建の鈔票拂或は金建の小洋拂であつたものは大部分金建金拂現大洋建現大洋拂等に改正され これまで相場變動の度毎に生活を脅かされて勞働者等は現在においては却つて差額だけの利益を受けることゝなつた、これが爲めに昨今罷業の如きは全く跡を絶つに至つた

催物も盛んに 大連神社の秋祭

來る卅日から三日間 沙河口神社は二日間

大連神社の秋祭は例年の通り來る卅日より十月二日まで三日間執行される事となつた、卽ち祭典三日間は各町においては國旗ならびに提灯を軒頭に揭げ本祭當日は各戸休業して敬意を表し一日午前十時には大連春日尋常小學校生徒の小學校代表參拜あり祭典三日間は晝は

參拜者 のため祓神樂を夜は神樂殿において御神樂の奉仕あり、神符授與所にては神符、御守、神酒、供物の頒與がある、また一日正午より境内能樂堂において喜多流白井淸竑氏の奉納能樂、午後一時より市内各小學校選手の奉納試合あり、その他三日間社務所新館において奉納生花會、卅日、一日午後六時より境内において餘興喜劇等があり

各種の催し物 で盛大を極めるであらう、尚沙河口神社においても三十日（宵祭）十月一日（本祭）を盛大に執行するがこれまた非常な意氣込みである

調査に一番の惱みは 浮草の苦力連

獨逸の大戰中止は國調に基因 國勢調査物語り（一）

來る十月一日にわが國第三回目の國勢調査が行はれる、第三回目といつても大正十四年にやつたのは本調査でない簡易なものだから大正九年第一回の本調査を行つて以來十年目の第二回國勢調査である

◇

この國勢調査といふものは字義の通り國の勢を調べるのだが一國の土地の狀態、領域の狀態、卽ち人口並に國の產業狀態に就いて調査するのであつて國家的重要な仕事である、だから諸外國では隨分古くから實施してゐるが米國では今より百四十年前の千七百九十年に第一回の調査が行はれ、爾來引續き本年は恰度十五回目の調査を行つた、その他英國、佛國いづれも千八百一年に第一回の調査をやつてゐるが、ドイツでは特殊な狀態調査をも兼ねた國勢調査を千八百八十五年に始めて行ひ、その後このドイツ式國勢調査は世界的に有名なものとなつた、國勢調査といふものが如何に重要なものであるかは、彼のドイツが戰爭中千九百十七年に國勢調査をやり、男子百人に對して女子百二十六人といふ數字が表れたことが戰爭を中止した一つの理由であつたといふことだけでも瞭然するわけである

◇

我國では明治三十五年に國勢調査に關する法律が出來たが三十七、八年の戰爭のため實施出來ず、その後のびのびとなつてゐたが、大正九年十月一日に第一回國勢調査が行はれた、以後十年目に一回本腰の大調査を行ふことになつてゐるもので、本年の調査には職業は可成り詳しく所屬の產業別から職業の有無、失業等にわたつて識られるが、これによつて我國の職業界の狀態、就職狀況が確實に判明するわけで、產業合理化のやかましい今日この調査の結果に對して大いに期待されてゐる所である

◇

今回の調査は然し前回の他計主義と違つて自計主義であるから豫じめ調査員が申告書を配布しておいて各自で書入れるのであるから前回の大掛りの悲喜劇は起らないだらう、今回は十月一日午前零時現在の狀態を記入して午前八時に調査員が集めに來るのだがこの場合たとへその零時にカフエーに居るとか料理屋に遊んでゐても一日中に歸る者はその世帶に現住した者として記入しなければならない、また汽車等で旅行中の者で當日午前零時に留守その他に宿泊しないことが豫じめ判つてゐる者は最後に出發した世帶に現住した者として記入し、また豫じめ判つてゐない者は一日午前八時までに始めて到着した世帶に現住した者として記入しなければならない

◇

大連管内の國勢調査には幸島民政署長が地方國勢調査部長となり尾崎大連署長が委員長として各警察署から九百三名總出動で當るのであるが一名の調査員が約百名宛割當であるが、困るのは寺兒溝の碧山莊の小舍に住む苦力達だ、調査申告書を配布しておいても書入れる樣な氣の利いた者は居ないだらうし前日ゐた者は當日既に何處に行つたか分らない流浪のバガボンドだから一番惱みの種となつてゐる

世間と沒交渉の 日を送る山梨氏

釣と散步とが日課 用事は總て夜間に

【東京二十五日發電通】問題の朝鮮疑獄も二十六日公判が開かれることゝなつたが事件の中心人物山梨大將は鎌倉の別莊で殆ど隱遁に近い生活を送つてゐる、近頃は健康もすつかり恢復し元氣も良いとの事だ、久しい間別居してゐた夫人令息達も別莊に來てゐるので家の中に一抹の溫かさが漂つてゐる、笑ひ聲さへも聞へて來る程だ、天氣さへ良ければ散步と釣が大將の日課だが朝八時から九時迄が家内連れの散步時間で午後は別莊から十分程かゝる釣堀に出掛けて鯉釣りに夢中になる、大きな獲物が有れば淋しい大將の顏に笑ひが浮ぶと釣堀の主人が言ふ、殊勝な事には一週に一度は鎌倉八幡宮の神前に額づいて何事かを神に祈念すると云ふが用事は總て夜中に自動車を飛ばして出掛けると言つた風で世間とは全く沒交渉だ、只附近に住んでゐる鈴木大佐が軍人同志であるだけに一番仲の良い話相手で近所の人達とは會つても口も利かないので餘り評判が良いとは言へない

對法政戰 早大雪辱

スコアー四對一

【東京二十五日發電通】法政對早大野球第二回戰は午後二時半早大の先攻にて開始四對一で早大雪辱す、閉戰四時三十二分、バッテリー早大多勢―三浦、法政鈴木、西垣、吉田―倉

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	0	I	2	0	0	0	0	1	0	4
法政	0	0	0	0	0	0	0	0	I	I

實業野球戰

けふから擧行

大連新聞社主催の第三回大連實業野球大會は二十六日より實業球場に於て擧行されるが組合せは左の如くである

▲二十六日午後四時記者團對滿電（A）實業球場▲二十七日午後四時白鶴對國際（B）滿俱球場▲二十八日午前九時用度對電（C）正午豐年對電友（D）午後三時Aの勝者對Bの勝者▲二十九日CDの勝者對Dの勝者▲十月一日午後二時優勝戰

昨夜二所で火事

紀伊町の 支那家屋 二階を燒拔く

二十五日午後六時四十分頃市内紀伊町六六車夫張旅德方二階から發火し、支那家屋の密集した所であるので大騷ぎを演じたが消防手必死の努力により大事に至らず喰止め支那家屋一棟（二階）を燒失し同七時五十分全く鎭火した原因目下取調査中である

用度事務所 倉庫燒く 損害輕微

二十五日午後七時三十五分市内乃木町十一番地滿鐵用度事務所倉庫から發火したが宿直の者が直ちに消防隊馳せつけ大事に至らず消し止め同八時十五分鎭火した、原因は多分番人の煙草の吸殼からであらうと損害も輕微の模樣である

アマチュア 庭球大會

十月五日擧行

體育堂主催第一回大連アマチュア軟式庭球大會は來る十月五日（雨天の際は第二日曜）午前八時より北公園、ロシヤ町兩コートにおいて行はれるが、本年掉尾の大會として相當に賑はふことであらう、大會規定左の如し

▲申込締切、十月三日午後六時▲出場資格、滿洲日報社主催本年度實業庭球試合出場選手及補缺を除く▲ルール、明治神宮ルール▲申込場所、連鎖商店街體育堂本店▲申込用紙、官製はがき

滿俱紅白試合

廿八日の納會に

數ケ月に亘る永い野球シーズンも遂に幕を閉ぢ、誉になつてゆけた實滿俱チームの選手達にも休養の日が訪れたが、滿洲俱樂部では來る廿八日午後二時から滿俱球場で納會を催し珍しい顏觸れの紅白野球戰を行ふことゝなつた、メムバー左の如し

紅軍　P C 1B 2B 3B SS LF CF RF　條須井任川玉口田湯岡　上高中時絲見山鈴井片
白軍　田田田野倉山田原味枝　和森芥吉戶青疋釘古藤

優勝盃爭覇の 全滿小銃射擊大會

來る廿八日午前八時半から 大連市民射擊場で

伏見宮殿下

伏見宮博義王殿下優勝カップ爭奪の第五回全滿小銃射擊大會は來る廿八日午前八時半から市内春日池畔市民射擊場で開催されるが、關東長官、軍司令官賞の寄贈あり盛況を豫想されてゐる因に參加團體は左の如し

大連商業學校、大連第一中學校、大連第二中學校、南滿工專、電氣分會、市民射擊會、第三分會、旅順分會、常盤青訓、沙河口青訓、大廣場分會、關東軍倉庫、警察官練習所、旅順分會、第四分會、連鎖店分會、小崗子警察署、東公園分會、大連水上署、老虎灘分會、第二分會

ウ博士の 謝恩會

敍勳の御沙汰あらん

【東京二十五日發電通】傳道師ウエンライト博士の名は餘りにも日本人に知られてゐる、博士は明治二十一年僅か二十五歲の時來朝して以來六十七歲の今日まで四十二年の長年月に亘つて日本人子弟の教養、日米文化の融和日米親善に盡瘁した、博士が日本を歐米に紹介した著書も多數に上つてをり、今を時めく外務政務次官永井柳太郎氏は氏が關西學院在學當時薰陶を受けてゐる、この永井氏が日田慶應大學長等と發起して來る二十八日神田キリスト教青年會館に同博士を迎へ盛大な謝恩會を開くことゝなつたが、畏き邊でもこの機會に博士多年の功績を思召されて左の如く敍勳の有難き御沙汰を賜ることゝなつた

敍勳四等贈與旭日小綬章　S・H・ウエンライト

三烈士の 慰靈祭

金州三崎山で 三十日に執行

金州民政支署では來る卅日をトし三崎山三烈士の慰靈祭を行ふが、當日は三崎山腹なる數百株の櫻樹も見頃に紅葉することゝて賑はひ見物旁々參詣する人々も多からうと豫想されてゐる

關東廳視學會 員一行入城

【京城特電廿五日發】關東廳視學會員一行十名は廿三日夜入城、廿四日京城市内の史蹟その他の視察を遂げ廿五日午前十時發列車で内地へ向つた

宮崎縣下に 朝鮮人參

盛んに繁茂

【宮崎二十五日發電通】宮崎縣東臼杵郡南鄕村字淸水谷に朝鮮人參が繁茂するとは昔から縣民間に傳へられてゐたが二十四日宮崎高等農林松原助教授及び水野縣技手調査の結果紛れもない品質優良の朝鮮人參と判明し天然記念物として永久保存の手續を採つた、之は同村の神門神社の明神社は既往天皇時代日本に亡命の百濟王の皇子を祀るとは同史に在り其の亡命の際家臣が栽培したものが殘つたものであらう

人氣俳優長二郎 出世物語

松竹の花形長二郎が、貧家の生立ちから帝劇の舞臺に立つ迄の血の滲む苦心談「富士」十月號に發表

親子四人が 投身心中

ヒステリー昂じ

【岡山二十五日發電通】岡山縣邑久郡國府村安木久雄（三七）は九月一日妻子に見送られ兵庫縣巡査教習所に入り妻イツエ（三一）は長女ヨシ（一〇）次女キク（一）長男一夫（三）を連れ同郡本庄村の實家に歸り夫の巡査拜命の日を樂しんでゐたが夫戀しさの餘り極度のヒステリーに罹り二十五日同村の小川水深五尺の處に長男を背負ひ長女、次女を抱き覺悟の自殺を遂げた

臨時競馬

廿七日から開催

大連競馬俱樂部より沙河口署を經てかねて出願中であつた秋期臨時競馬大會はいよいよ來る廿七日より六日間開催することに廿五日附正式に認可があつた、なほ同俱樂部にて今期競馬に懸賞附レースをも出願中であつたが懸賞附レースは遂に却下された

片野代議士は 禁錮六ケ月

選擧違反事件

【秋田二十五日發電通】秋田縣第二區選出片野重脩代議士に係る選擧違反事件は秋田地方裁判所に於て二十五日左の如く判決言渡があつた

禁錮六ケ月　片野重脩
同　縣會議長　佐々木孝一郎
同五ケ月　前縣會議員　村上淸次
同四ケ月　元縣會議員　加藤傳一郎

尚佐々木村上加藤の三名は二萬二千圓の追徵金を分擔追徵の言渡があつた

割烹研究組合 創立は認めぬ

大連飲食店組合をさきに脫會した前組合長山本一派が、割烹研究組合と稱し現存の飲食店組合と同一規約の下に組合を創立せんと計畫してゐることは既報の通りであるが、大連署保安係では同一業態のものが二つの組合を作ることは斯界紛糾の基因となるといふので割烹研究組合の創立を認めぬといふ態度を決定してゐる

電車正面衝突

數十名重輕傷

【大分二十五日發電通】二十四日午後九時五十分別大電鐵百一號電車が八幡村字神崎停留所に差掛りその停車せず四十米突進、別府發百四號電車と正面衝突し乘客男女數十名重輕傷を負ふたが附近病院にて手當てを加へて居る、なほ生命には全部別條はない

奉毎社主葬儀

來る廿九日執行

奉天毎日新聞社主松宮幹雄氏は今春以來福岡九大病院にて療養加療中去る七月廿六日永眠し去月末鄉里福井縣高濱町にて法要を營み遺骨は母堂が携へ廿三日奉天に歸來したので來る廿九日午後三時東本願寺にて葬儀を營む筈

鹿兒島の大火

二十七戸燒く

【鹿兒島二十五日發電通】二十五日午前三時五十分市内天文館通りの市場より發火、同通り、松山通り各旅館商店カフエー等三十七戸全燒、五時半鎭火した、同所は市内一の盛り場とて混雜一方ならず四十五聯隊も出動消火を助けた、損害二十五萬圓を超え、なほカフエー巴の女給一人行方不明となつた、燒死したものと見られてゐる

廣島空鞘町の火事

【廣島二十五日發電通】二十四日午前三時半ごろ廣島市空鞘町富田半次郎外十名共同の下駄工場より發火し水利の便惡く民家三十戸、非住家十五棟を全燒し五時十分鎭火した損害十五萬圓の見込である

滿鐵大連工場 家族大運動會

滿鐵大連工場では來る廿八日午前九時より霞町沙河口小學校裏廣場において恒例の從業員の家族大運動會を催す

旅順工大運動會

旅順工科大學運動會は來る廿八日旅順運動場で盛大に擧行されることゝなつた

彌生高女運動會

秋空晴れて運動會に絕好のシーズンが訪れたが、大連彌生高等女學校では來る廿八日午前八時から同校々庭にて第八回運動會を開く

林田朝鮮公論支社長新任挨拶

今回林田文介氏は朝鮮公論社大連支社長を引受けることゝなり廿五日市内各方面に就任挨拶に廻つた

羅州丸入港期

燈臺巡邏船羅州丸は本月二十三日橫濱發わが國の各燈臺を巡回して十月七日に大連にも寄港するが同船には淺田監理課長が乘つてゐる

大連醫學會例會

廿六日午後四時より大連醫院に於て大連醫學會の例會を開き左の講演ある筈

一、胎兒組織の水素イオン濃度に就て（町井秀成）
二、脚氣に就て（川島勝治）

星ケ浦警官派出所

新築中の星ケ浦警官派出所はいよいよこの程竣工したので來る廿八日ごろ落成式を擧げ正式に沙河口署へ引渡す筈である

鄕軍沙河口支部

在鄕軍人分會沙河口支部では二十四日金州南山に於て支部總會を兼ねて家族會を開催したが、關東軍より高野中佐、岩井分會長以下參集者二百五十名、日露戰役記念碑下の廣場で秋陽に照り映えた金州灣を一望の下におさめながら晝食を喫し午後は一同寶探しに興じて十六時十分發列車で歸連した

タイピスト募生

滿鐵速記タイプライター敎習所では目下速成科生徒募集中なるが、志望者は十月三日までに申込まれたいと

練心館道場移轉

帝通大連支社長中松國彥氏經營の柔道々場練心館は今回浪速町四十一番地に移轉した

海の唄 「六五」

仲木貞一作　林　　　畫

強く生きるもの（五）

それから四五日、京子は恒子の下宿で世話になつてゐた。

恒子が學校へ出かけると、今まで堪へてゐた涙が、瞼から一度に溢れ落ちたりしたことが屡々あつた。

恒子も京子の心の痛手を些でも輕くしてやりたい氣持から、毎日、早く學校をしまつて歸つて來ては、何かと話相手になつてやつて、氣をまぎらはしてゐた。

京子も、恒子の友情には深い深い感謝の意を表してゐた。

今朝も、出がけに恒子は、早く歸つて銀座へでも出かけやうと云ひ殘して出て云つたのだが、歸つて見ると、京子は外出してゐなかつた。

二階へ上つて見ると、恒子の机の上に、走り書きで何か認めてあつた。勿論京子の筆跡である。

それには、こんな意味のことが書いてある。

「今まで私なぞといふ位のものを人生のすべてだと考へてゐましたが、これからの私には生活といふことが人生のすべてになつて來ました。今日も何とかして生活の方針を立てたいと思つて、馴れないけど、何處といふあてもなく職をあさつて歩いて來ます。

あなたに若しもよいお心當りがございますなら、盡力して下さい。その代り、これからの私は何でもやります。どうぞ御願ひします。

では、また、歸宅してからゆつくりと御話しませう……」

讀み終へたとき、恒子は思はずわッそそこへ泣き伏した。

どんな屈辱も、どんな不愉快も忍んで、たゞ生きることにだけ熱心にならなければならない友達に對して、殊に放膽も持たぬ孤兒に對する、それと等しい友情で、強く恒子の心を動いたのだつた。

恒子は女子大學の社會科で、社會科學を研究してゐることから、最近、急にイズムガールであるといふ觀點から（殊に在京の叔父から）の非難で、經濟者を奪はれたのだつたから。

かうした二つの寂しい魂が、偶然にも寄り添つて、一つより二つと云つた集團的彈力の發露から生活の第一歩を考へて行くことだけでも、恒子には嬉しいことのやうに考へられた。

「私、出來るだけ助けてやるわ……さうして世の中のあらゆるブルジョア道徳に支配される偽善者達を苦めてやらう！」

恒子は昂奮してゐた。

その時、玄關の格子がガラリと開いたらしい氣配がしたかと思ふと、梯子段をトン〳〵と上つてくる音がした。

京子だ。

「どうして？」

上るなり恒子は、かう呼びかけた。

「もう、かうなりや、何でもやらうと思つて……」

と、京子は、いつになく明るい感じた、恒子に與へようと努力もした。

「その決心こそ、本當に嬉しいわ、それこそ貴女の兩親が、戀愛の名に於て、貴女を犧牲にまでして結婚させやうとしたことは、貴女にとつて、一種の凌辱なんですもの……それから逃れて、より幸福な世界を求めたものゝ、それが摑み得なかつたのですから、もう何の執着も持たない方がいゝわれ、私だつてさうよ、これからは、もう決して、あゝした下らない女の倫理觀みたやうなものにはこだはらない積りでれ……お互に強く生きることよ……」

恒子の能辯は、可成り京子の決心の火を煽つてゐた。が、それだけ京子は力強い反響となつて心に響いてゐた。

「で、私、今日も考へてゐたんだが、大阪にもあるけど、あの派出會へ出ようと思つてるの……」

もうそろ〳〵京子の決心が實行へ移つてゐるのを聞いて、恒子はさすがに潔ぐましい感じに打たれた。二人は膝を突き合して坐つたまゝ、再び言葉が途切れた。

新刊紹介

▲經濟資料、軍縮會議と其の波紋（大川周明編） アメリカ（TBホイットン氏とダビット・ヒル氏） イギリス（ウイックハム・スティード氏とハーバート・サイドボサム氏） フランス（アンリ・ミッシエル氏とドクトウールエル氏） イタリー（カール・シヤルツエル氏） ドイツ（ラインホールド・ガドウ氏） 日本（河上清氏） 諸國の論述を譯出してゐる（八十錢、東京麴町丸ノ内二ノ一、東亞經濟調査局發行）

▲ぬかご（十月號） 萬葉歌人の心境（藤川すけを）等（七十五錢、東京丸の内二共社）

▲刀劍と歴史（九月號）（五十錢、東京澁谷若木一羽澤文庫）

▲現代（十月號） 不當なる悲觀論に惑ふ勿れ（井上準之助） 娼婦は何處へ行く（草間八十雄他四氏） 赤露の怪傑スターリン（澤田謙） 名曲の生れる迄（田邊尚雄）等（五十錢、東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社）

▲女人藝術（婦露有話號） 正義の背後に踊る（佐野京子） 視學官と洋裝（星勝子） 流れてわく（小野あづさ） 秋の家「歌」（川路すみか） 其他例により「女人大衆」を添ふ（四十錢東京牛込左内町其社）

▲政界往來（十月號） 馬車と藝妓（山浦貫一） 人物評論、伊東巳代治伯（前田蓮山）等（卅錢、東京芝琴平町虎之門會館其社）

▲關西文藝（九月號） 大阪驛（首藤嘉子）等（十錢、大阪天王寺區東高津南之町同協會）

▲婦人畫報（十月號） 男は何故に處女を求めるか（北村小松他二氏） 童貞の價値（阿部ツヤコ他三氏） 佐藤春夫氏と谷崎前夫人との友愛結婚を何と見るか（神近市子他三氏） 結婚前後の重大問題（吉岡彌生他七氏） グラフは初秋のよそほひ等（八十錢、東京京橋疊町東京社）

▲新青年（十月號） 連載探偵小説第二回絞首臺（横溝正史） 諸國寢臺のぞき（九木砂土外四氏） 野蕃學（井上吉次郎） 秘密結社の解剖（新居格外二氏） 十三號室の殺人（大庭武年） 其他探偵趣味の讀物多くを滿載す（六十錢東京博文館）

▲富士（十月號） 譽れの槍供養（小島政二郎） 呪ひの紫人形（佐々木味津三） 幽靈塔（黒岩涙郎） 選手なれば（野村愛正） 炎を踏む女（三上於菟吉） 諸國行脚「お國よいとこ」（横山健堂）等（五十錢東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社）

婦人公論十月號出來

婦人公論は果然、十月號から五十錢に値下げした。百頁近い增頁に二十錢の値下げそしてその品位と風格を把持しての躍進活躍は期待するに足りる。小夜子小說「女給」谷崎精二氏精進の新作「街の旋風」堺利彥氏推薦の「荷馬車輓きの娘の手記」大谷崎潤一郎氏問題渦中の人、身邊記錄「僕らの結婚」谷讓次氏の「貞操のアメリカ化を排す」中村武羅夫氏の「童貞尊重論」等清新な新時代の呼吸が感ぜられる

(明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可)

満洲日報

夕刊　九月二十五日

發行人 印刷人 編輯人　山下庄太郎 山口 鈴木 昇二郎

發行所　大連市東公園町一番地 株式會社満洲日報社

奉天南京兩派の間に相互の地盤協定成立

京漢、津浦兩線とも黄河を境界　西北山西兩軍を封鎖

【奉天特電二十五日發】奉天軍の出動は差當り京津地方の派遣で一段落を告げるのであるが東北側と中央との間には京漢、津浦兩線共黄河以北は東北軍以南は中央軍の地盤とし互に連絡して山西、西北兩軍を封鎖する諒解が成立してゐて現在進行中の中央軍は馮玉祥軍總攻撃が成功して西北軍を擊退し、一方奉天軍第二軍が出動して兵力充實するを待つて京綏線は張家口、京漢線は保定より石家莊に進み、更に黄河北岸にまで進むかも知れない、津浦線も黄河までを地盤とすることにならうが、かく手を擴げることは多大の兵力を要し、また戰後復興、石友三、孫殿英氏等雜色軍との關係もあり、よしんば實現するとしても遠い將來のことであらう、たゞ青島方面は實質に東北海軍の地盤になつたわけで劉珍年氏は既に張學良氏に對し指揮を受けたいと申出でた

太原政府を樹立し再起の基礎を固む　奉天派はこれを默視

【北京二十四日發電通】石家莊來電によれば閻錫山、汪精衞氏等の首腦會議の結果擴大會議を太原に移轉し政府各部長を發表して太原政府を樹立し將來再起の基礎を固むるに決した、これは往年孫文氏の廣東政府に彷彿たるもので南京政府にては遠く及ばず奉天側は東、閻の勢力保全の方針からこれを默視すべく奉天、南京の中間に在りて有力なる政治的存在として津航艇式活動を開始すべしと見らる

南軍蘭封占領

【南京二十四日發電通】國民政府發表、中央教導第二師は二十三日午前蘭封を占領した同地の西北軍は目下開封に向け退却中

蔣氏の下野を要求　反蔣派張學良氏に通電

【北京二十五日發電通】閻錫山、馮玉祥、李宗仁の三氏を除く山西、西北、廣西軍の全將領六十九名は連名にて二十三日附を以て張學良氏の和平通電に對し

停戰和平は吾人の最も望むところであるが根源を極めれば將來亦混亂に陷るべし、公正妥當の解決策を提示されたし、國を利し民を益するものならば我等は喜んでこれに從ふべし

と通電した、これは張學良氏に對し言外に蔣介石氏の下野を要求したものでこれに對する學良氏の第二次通電が注目されてゐる

支那時局畫報

(上右)北京に一番乘りの奉天軍第五旅長董英斌氏(上左)天津到着の奉軍(中右)奉天軍の佈告(中左)山西軍引揚に取附騷ぎの河北銀行(下)北京西停車場から引揚げる山西軍

奉天軍の配置了る

【北京二十四日發電通】北京地方警備擔任の東北第一軍第五、六、七、二十三の四ケ旅は本日夕刻迄に北京市内外の豫定配置を完了した、于學忠氏は明二十五日來京し引續き滯在して治安維持の全權を握る筈

山西軍の警備隊けふ天津を引揚ぐ

【天津特電廿五日發】奉軍第一軍總司令于學忠氏は北寧鐵路局長高紀毅氏と共に本日來津し于氏は直に北京へ向ひ、高局長は天津の各機關を引繼ぐ筈である、山西派の天津警備司令は部隊を率ゐて本日石家莊に引揚げた、斯くて天津は完全に奉天派の勢力下に入つた、尚于學忠軍の後には第三旅何柱國軍が防備に當る筈であるが、同旅はまだ義縣に在つて出動の模樣がない

奉天軍の入關狀態

【天津特電廿四日發】本日までに入關した奉天軍は次の如し

北京へ

第一軍　于學忠

第五旅　董英斌　二十一日

第二七旅　劉乃昌　二十二日

天津へ

第六旅　李振唐　二十三日

第二三旅　于學忠兼任　二十四日

騎兵第一旅　白鳳文　入關中

第二軍　王樹常

第四旅　劉一飛

第二二旅　張廷樞【張作相氏の息】

第二五旅　姚東藩

騎兵二旅

走馬燈

知坊生

眠れる邦商(下)

關東州及び滿鐵沿線における農産物中、日本人の手によつて開發されたものに、生果殊に林檎あることは今更喋々を要しない、當初少數の成功者に刺戟せられて我も我もと栽培者の數を激增し更に支那人間にも大流行を來したが、この種の農産物は、日本内地にも、朝鮮にも相當多量に産出される事とて、當業者間には早くも生産過剩の聲が高まつてゐた、然るに昨年南洋方面へ試賣された結果、頗る處異常の好評を博し、本年度は二萬箱の注文に接した程だが、州内の産額は僅かにその十分一にも滿たず、遂にこれが對策について凝議されてゐるやうだ。

◇

何れにせよ滿洲農業のために喜ぶべき現象だが、斯した新事實を逝つて今後の産業の方針を推定せんか、滿洲は滿洲で獨自的に考慮すべき問題は幾許もあるこれについて私が聊か遺憾に思ふのは、此地在住者の多くが、發僨一番、自らさうした進路開拓に努力してゐない事である、只右の南洋輸出問題にしても、既に進んで海外事情を調査し、直接將來の見込を立てるべきであつた、勿論生産者必ずしも貿易業者ではないが、漫然現地に蟄居して、生産過剩の杞憂に惱まされてゐたのは誤つた事でない少くとも懈怠の譏りを免れぬがこの傾向は官民を通じて存在する、お膝元の滿蒙事情を除けば何等他の對外的商工業に關して力瘤を入れてならぬやうに見える。

◇

由來滿洲の經濟的發展策は、滿洲のみを主題として達成さるべきでない、否それは日本内地を中心としての見解で、滿洲在住者は滿洲を出立點として海外に眼を注ぐべきである、殊に商港大連の地勢の如きは、海を通じて世界を視、南支南洋は勿論、歐洲及び南北米大陸との連繫を考へるに適して居る、これは一見空想のやうだが、地理的事情や國際關係が明示してゐるのみか緩慢ながらもさうした事情が、漸次其意義を實際化しつゝある

◇

歐洲方面からの特産物積取は言ふ迄もなく、年と共に增加すべき外國品の輸入、並に前途生果その他の新販路の如き、各地均しくこの地に着眼する者が多くなつた、これは在住官民が鋭意その氣運を迎へ、自ら進んで直接連繫を固むべき問題である、換言すれば支那における他地方の事情や、日本内地の需給關係のみに拘束さるゝなく、獨自の立場を開拓することが、この地在住者の活動範圍を擴充する所以であり、更に交通の衝に當る邦人の義務だと思ふ。

◇

殊に大連汽船會社の如き、大洋を濶歩し得べき輪廓と準備を整へてをり、官憲亦絶えず殖産獎勵に努力してゐるが今猶總てが準備と掛聲とのみで、活用についての實際努力をしてゐない、各種の商工業に關する調査機能にしても、兎角地方問題のゴッタ返しに忙殺せられ、滿洲對海外諸域との貿易振興策については、空疎な文書研究の外には、遺憾ながら何等の實績も擧げてゐない、忌憚なくいへば誰もが晴眠狀態にある、甚だしきは内地生産者と歩調を一にし、若しくは海外諸國産品と衝突すべき産業の勃興を、抑制するやうな意見の持主さへある、私は寧ろ出來る者は何でも造つて、自發的に途を八方に開く事が、在住者の進展力を暢達する所以だと信ずる。

◇

要するに今日の急務は、官民共に外に向つて積極的に努力する事にあるが、殊に民間當業者が自ら海外に出かけて、直接市場を物色開拓する事が肝要だ、内地に比してヨリ好き狀態にある事を知りながら、手を拱いて地方的行詰りをのみ云爲するが如きは、斷じて景氣恢復の尖端を切り得る所以でない。

奉軍第二軍今明日中天津へ

第廿三旅續々入津中

【天津特電廿五日發】奉軍第二十三旅は昨日來續々入津中であるがその中第一團を北京に移駐せしめたる外、全部市内各所に駐屯し、第二軍が到着するまで天津の警備に當ることになつた、第二軍は王樹常氏が指揮して今明日中に出動する豫定である

第一軍は北京を中心として南口保定、南苑、長辛店一帶に駐屯し第二軍は天津を中心として津浦線一帶に駐屯する而して第二軍は昨今續々入津の途中に在る、第三軍長湯玉麟氏は必要の場合に出動する

露支正式交渉好轉の事情

遷延は兩國に不利

【ハルビン二十五日發電通】去る六月以來行惱んでゐたモスクワにおける露支會議は既報の如く兩國全權間に原則的取極め成りいよいよ來る十月十一日のソウエート革命十三年記念日をトし華々しく正式會議の開幕式が擧行されることゝなつたが、その後の情勢によればロシヤは南支における先鋒の共産軍の蹶起、北方政府の樹立により支那は當然四分五裂の混沌たる情勢となるものとの見地から一氣に懸案を自國に有利に解決する魂膽であつたが張學良氏の中央擁護により北方政府も三日天下で霧散霧消するに至つたのでこの上は第二義的問題において支那側に讓歩し其體面を保持するがハバロフスク協定は露支會議の基本協定であるから飽くまで同協定を基礎に會議し露支間の懸案を平和的に解決するを大局から見て得策とした結果で一方

支那側もハバロフスク協定を暫行辦法として飽くまでこれが廢棄の自説を固持してもロシヤ側の態度強硬で到底カラハン全權の意見に到達し再轉して國交回復から一轉して東亞大局のために小異を捨てゝ大同に就く全權は過去五ケ月間の外交的斥候戰の結果であると、斯くてカ、莫兩國の對露強硬論者を動かすに至つたものであると、斯くて外交的努力の結果を得る捷徑なりとの莫全權の持論が遂に奉天並に南京當局が可及的急速に國際關係に對等の地位を獲得する捷徑なりとの見解から平和確保の鍵である且つ革命支那の友交關係を持續することが極東當面の局地的利益に拘泥せず奉天の對支赤化宣傳中止方を警はしめ重ねて不利であるからロシヤ側に瀕する密接な關係に在る東北四省に取つて情勢のまゝ放任しておくは地理的ならず兩國の關係を今日の片務的を說服せしむることも至難なるのみ

内定してゐるといふ、而してハルピン支那側では早くも駐露支那大使として東北四省唯一のロシヤ通である現東支鐵道理事李紹庚氏が拔擢されるだらうと取沙汰してゐる

露支交渉成立發表

【南京二十四日發電通】本日國民政府外交部は露支交渉正式會議は十月十一日モスクワで開くに決したと發表した

ハルビン訪問の仙石滿鐵總裁

先づ志士の碑に詣づ

【ハルピン特電廿五日發】仙石總裁は十河、伍堂、村上の三理事と共に廿四日十五時五分着列車にて來哈、驛頭には八木總領事、高橋民會長、加藤商議會頭、その他各銀行會社支店長等を始め露支側より李紹庚、范其光、エムシヤノフ、理事メリニコフ諸氏等多數の出迎へがあつた、總裁は直に貴賓室にてシヤンペンの杯を擧げて出迎への勞を謝し、高橋民會長、鈴木民會理事の案内にて舊ハルピン驛前、横川沖、二志士の碑に詣でたがこの日颱風の如く烈風砂塵を吹きまくり雨さへ降れる中を總裁は意とせず碑前に歩を運び脫帽して瞑目沈思地下に眠れる英靈の冥福を祈り一同記念撮影後滿鐵公館に入つた

北滿訪問の目的は

親類筋に對し挨拶懇親のため

日露記者團との問答

滿鐵公館に入つた總裁は疲勞の色なく直に日露記者と會見、ロシヤ記者の「質問に答へられるかそれともステートメントを與へられるかこの際に」「聊は老つてゐるがもし質問があれば何事にもお答へする」と極めてあつさり答へ左の如く應答した

記者　滿鐵會社の職制改正の主旨は如何

總裁　これまでのは不完全でその職責が不明瞭のため各自責任を負ふことが出來ぬ、この點は如何なる國の人も同じだ、人間は仕事をして物質または精神的の報酬を受ける、そのためには國民としてその國、その家、その會社を愛し責任を負ふて働かねばならぬから改めた

記者　世界的不況は今や滿洲にも侵入し東鐵も困つてゐる、これに對し滿鐵は如何に善處するか

總裁　この點は獨り日本ばかりでなく各國同樣で、これを避けるには各自努力せねばならぬ、原因は世界大戰の結果でこれは個

(……)

係者と會見し懇親を結ぶのは當然である

……る以上その代表がいはば御親類筋の東鐵に挨拶し相談があれば相談するのも不思議でない、といつて今日相談するのではない、先づ世界文明のため貢献する必要上年々進歩のために關

記者　鐵道ばかりではなく、貴下は政治家であるがロンドン條約に關する御意見は

總裁　五年前に政黨員を辭し關係はないが、軍縮なら知らぬことはない、戰爭を止めやうと話し合ふため會議を開き代表を派遣した以上成立せしめるのが目的で、權衡が何といはうと、内閣の運命には關しない

記者　露支會議に就ては

總裁　他人の事は世話燒するのは可笑しい、わしや知らぬ

記者　これは最後の質問ですが總裁はクレマンソー氏のやうに壯健だがその健康法を知りたい

總裁　わしは四國土佐の貧乏士族で中學時代には働いたが強弱

富貴は運だよ

記者　吾等のうちには赤白の記者あり、總裁の說明を感謝す

總裁　赤も白も問題ぢやない、赤といつても惡いんぢやない、藥のやうなもので藥が多すぎては惡いといふものぢや

と諧謔を交へて記者團を煙に卷き「まあ何でも質問があれば喜んで答へる」と上機嫌であつた、それから日本記者と二、三の質問あり「ハルピンも不景氣か、鐵道線路北方に日本の女が皆おつたがどうかな」と問ひ「在滿邦人も働くことさ」と語り、七時から東支俱樂部における招待宴に臨んだなほ理事等は北滿ホテルに投宿した

幹線として圓滑を計りたい

といふも、コ氏は「それは難かしい、成るべく滿鐵に通過を欲するといひつゝも、日本は朝鮮大連は世界的通路であるから大局から見て合理的に割運賃協定し今後はかゝる國と國との小さい爭ひを止め、世界文化のために改革を希望する

記者　ロシヤが東鐵をアメリカに賣るとの說あり、根據ありや

總裁　わしも新聞で見たがその眞相は知らぬ、然し賣買は希望者の勝手で賣りたいものは買手があれば賣つても良からう、是非善惡を語るは可笑しなことぢや

記者　ベルリンでシベリー經由の貨物輸送會議があるといふが如何

總裁　わしも希望ぢや、何をやるか知らぬが直ちに成立する事は困難と思ふ

支那人に滿鐵株主たることを認めるか

記者　總裁 無論これは初めからの問題で日本政府の根本方針で決定してゐる、それがロシヤ人であつても宜しい

とその話は今新らしく湧いたといふことは知らぬ

記者　來哈の目的は

總裁　それは極めて單純で今話した歐亞連絡の一つとして滿鐵が

歐亞連絡の圓滑完成を希望

東鐵幹部外交團招待會上　仙石總裁挨拶要旨

【ハルピン特電廿五日發】仙石滿鐵總裁は廿四日午後八時より東鐵俱樂部に東鐵幹部、各國駐在領事および日本側官民六十名を招待し就任披露宴を開催した、席上總裁は挨拶して曰く

昨年八月大連に着任早々御當地に參り挨拶するつもりのところ病氣その他の事故で延引したことは誠に相濟まぬ次第でありました、今回機會を得、當地に參りましたことは非常に欣幸とするところであります、今回理事異動あり紹介勞々同道した次第であります、余は日本國有鐵道に關係中二回程歐亞聯絡のことに關し列國と御相談申上げた次第でありましたが人情風俗を異にする列國間のことであり、簡單なる理想も容易に實現する機會もなかつたのを大に遺憾とするのであります、歐洲大戰で一時歐洲連絡杜絶してゐたこともありますが、その後兎も角連絡するやうになりましたが、戰前と大同小異充分完全に圓滑な連絡の出來ぬことは甚だ遺憾とするところでありますが、今回御參會の各關係者におかれましてもこの歐亞連絡の完全によりまして東西兩文明の融合に努められんことを期したいのであります、これ單に交通上の問題のみでなく、實に東西文明の融合を招來する所以であると存じます

右に對し東鐵理事エムシヤノフ氏は起つて一場の謝辭を述ぶるや、仙石總裁はまた起つて

歐亞連絡についてはは前述の如くであります、この問題は理想として頗る簡易でありますが、但し關係する民族、各國間の問題でありまして、これが實現に關し皆樣の御意見あるところをこの席において又は別席で忌憚なく申し述べられんことを希望する次第であります

と意見の闡陳を希望し、次ぎに八木總領事は駐在各國首席領事として又日本側官民代表として歐亞連絡の一日も早く圓滑完成せんことを希望し同十一時宴を閉ぢた、當日の支那側代表は故譚氏の國葬日の故を以て全部遠慮しロシヤおよび外國側のみ出席した

中正俱樂部結束

市政諸問題に當る

大連市會の中正俱樂部では從來中正俱樂部といふ名稱こそあつたが何等綱束的のもので無かつたのに鑑み近く施行されんとする市参事會の改選、議長排斥運動等に對し一致團結して最新俱樂部に對抗すべく近日中に結黨式を擧行する由

人事

▲藤城吉太郎氏(海務局海事課長)二十五日午前八時入港の天潮丸にて天津から歸連

▲枝野丈右衛門氏(海務局技師)同上

▲坂西利八郎氏(貴族院議員)同上

▲小山貞知氏(滿鐵社員)同上

▲久米正雄氏(文士)廿五日午前八時半入港のばいかる丸にて來連

▲大佛次郎氏(文士)同上

▲衣笠貞之助氏(松竹映畫監督)同上

▲荻野綾子女史(音樂家)同上

▲吉原千重子孃(同)同上

▲瀧川欽哉氏(哈爾濱領事官補)同上

▲土田登喜男氏(海軍機關少佐)同上

拓務辭令

【東京二十五日發電通】

陸軍三等主計　大川悔

任拓務理事官(六等)命拓務局勤務

關東廳事務官　田邊秀雄

兼任關東長官秘書官(五等)命長官々房秘書課長

大觀小觀

行惱みの露支正式會議がやつと開幕の析を入れる。

◇

今度こそは見物の氣休めではあるまい。

◇

そのうち時局が變化して樂屋がごてつけばまた初日を延期して結氷期に入る氣か。

◇

孫文の故智に倣び太原政府を樹立する。

◇

まだ發許詐僞に亡命が殘してある。

◇

滿鐵の勞農官憲、戲をつゝく。

天氣豫報

廿六日(南西の風)晴一時曇

各地温度

地名	十一時	昨日最高
大連	二二・六	二三・七
旅順	二三・六	二三・七
營口	二三・一	二二・八
奉天	二四・〇	二三・六
長春	二〇・三	二〇・三

滿潮 午前零時十分 午後零時廿五分

干潮 午前六時卅五分 午後六時卅五分

踊りの秋（三）

新興の日本舞踊へ……不斷の稽古振り

熱と力の迸る戰線も華やか　長唄の『きたむら』

▼…長唄の北村がいま新時代の舞踊へ華やかな飛躍を試みてゐる即ち藤間勘奈津師匠の名披露目溫習會のやなぎ會第三回公演がそれである、勘奈津師匠が意圖するところは古い日本舞踊の表現に新しい生命と形式を附與して時代の流れにシンクロナイズした日本舞踊の交響樂を奏でようといふのである。

▼…その音曲と舞踊の戰線を見れば三味線に杵屋六寒三郎師匠を補導に、鳴物は四世田中傳兵衛師匠、舞踊には藤間勘廣を後見に、勘奈津師匠は唄に松永和奈津、三味線に杵屋六寒榮の名取の三挺子を揃へて更に門下には立方に笑奴、百々勇の超豪線から宇女丸、てまり、宇女々、たから——唄には歌榮、おえみを筆頭に宇女三、宇女玉、百々二に新進の宇女柳——三味線は歌作を第一線に歌子、宇女奴、一菊、百々一、福べ、百々子、歌吉を揃へ、更に鳴物は大檢に康かな存在を誇る笑奴以下百々作歌作、百々勇、百々一と多士濟々である。

▼…殊に立方では勘奈津師匠に配して笑奴、百々勇を以て北村の名トリオをなし、三味線の歌作鳴物の笑奴は名取りを獲得する日も遠くはあるまい堂々たる鬪士である、これらのエキスパートを揃へてメムバーを充實し熱と力の迸る稽古を重ねて新しき溫習會への飛躍を目差してゐる

▼…こゝにもゲイシヤ・ガール道の明日への精進と試練がある、溫習會の新しき型への飛躍、レヴユウの演出に、その華やかな舞臺面に、淸新な刺戟をうけた芦邊踊や浪花踊が時代への目覺めに舊套を脱して新な裝ひへ時代は移る時、大衆の求める新興日本舞踊への躍進こそ今日の溫習會の行くべき道であらう。

▼…新な好み奇な衒ひ從らなレヴユウへの模倣は許さるべきでない、レヴユウの日本化——都踊は日本のレヴユウである——エロとスピードとヂャズ——藝妓の色彩と居所返しと地方と囃子——テンポを早く眼先を變へる舞臺面——もう藝妓の手踊ではない、日本音樂と舞踊の生み出すレヴユウの日本化である、明日への溫習會への暗示が投げられてゐる、そしていま勘奈津師匠は何處へ行かうとするのか？從來の藝妓の溫習會に比較して興味はこの一點に集中されてゐる、長唄も昔の姿の長唄でない時代に呼吸する生命の躍動がなくてはならない（つゞく）

【寫眞は北村の立方トリオ左から百々勇、勘奈津、笑奴】

藝術界の花形を載せ賑かなけふの入船

二十五日の定期船ばいかる丸は文壇の巨星、久米正雄氏、大衆作家として知られた大佛次郎氏、洋行歸りの松竹映畫監督衣笠貞之助氏ソプラノ歌手荻野綾子嬢、同伴奏者吉原千重子嬢等……藝術の花形を載せて賑々しく入港した

ばいかる丸の土産話

滿洲の人の遊び方を研究

『麻雀より野球をやります』と　久米正雄さんの話

サロン入口にステッキ一本、身輕な扮裝の久米正雄が氏連中と談笑中をつかまへる、長いもみあげ、下り氣味の眼鏡、相變らずの姿だ「やあ」と大佛氏、衣笠氏、綾子嬢を次々に紹介する、愛想がよい着く間際に一寸揺れてやられましたがもう治つた様です、菊池等は皆歸りましたか、えゝ一緒にと

誘はれ てゐたのですがあいつは當てにならないんでれそして我儘だから、そんなに急いで歸るなら一緒ぢやなくてよかつた、僕ですか、何時まで居るか仕事の都合で決つてゐませんよ、來月十日に新年の原稿の用事があるんですが、それが旨く片付けば一月も滯在しますかれ、奉天とハルビンに行つてみたいと思つてゐます、なほ僕の兄が鞍山製鐵所の技師で居ますが其處にも行きます、目的つて？、遊びですよ、仕事が出來たらよいし、まあこつちの人の遊び方を研究するつてんですがれさにかく大佛君が監督役に

一緒に 來てますかられ麻雀は內地ぢや未だく盛んですれ、衰へるどころか、えゝ僕ですか、此地に來て麻雀より野球をやりますよ、それから大佛氏も交つて二十七日に大連實業團と試合するスポンチ野球の話が一しきり續く、プロ派文學と新興藝術派との對立に話を持つてゆくとプロ派文學も今ぢや確實な存在を持つて來ましたが藝術派との對立といつても一はジャーナリズムから生み出された結果でもあるでせう、新潮社が新興藝術派叢書等を出し、これに對して他の出版社が

プロ派 の叢書を出すし要するに出版者の營業政策に利せられて實際以上にそんな對立關係なんてものが出來てゐる嫌ひがありますよ、純粹のプロ派作品が發表されるのは文戰、戰旗の兩雜誌でせうが、之等の頒布範圍は未だ狹いものだし、それ以上はいづれにしろジャーナリズムによつて動かされ、つくり出されてゐる様なものです、と話は盡きぬ、次は「荻野さん、吉原さんなんかも同船で船中はなかく賑はひましたがね」と、久米さんがサロンの語らひに物した二首

君彈かず只は笑まひて君言はずこよひ別れの船の集ひに

◇

秋の夜の船のサロンの語らひに君が唱ひし節を忘れず

喧嘩しなけりや

久米氏と一緒の大佛氏

スマートな洋服姿になかく好男子の大佛氏はブリッヂに立つて宏壯な大連埠頭の設備を見て感歎する「こつちぢやずつと久米さんと一緒ですか」と聞けば「えゝ喧嘩さへしなければれ……」、「いや女のことで喧嘩するかも知れないよ」と久米氏が長い顔を一層長くする、「女でいりかい」と大佛氏話は賑やかだ、船が着くとビユーローの人達に

出迎へ られ兩氏はヤマトホテルに向つたが、ホテルに落着いた久米、大佛兩氏は一休みして直に實業團選手と共に實業グラウンドに行つて船の疲れも未だそのまゝ秋の陽ざし浴びて盛んにバットを振廻し來る二十七日の試合に準備せんと本職そつちのけの熱心な練習振りを見せた

トーキーの進歩　ロシヤが一番

日本でも益々發達しませう　衣笠貞之助氏談

獨逸ウーフアー會社に行つてトーキーの研究をしてこの程歸朝した松竹映畫監督衣笠貞之助氏は突然久米氏等と共に來連したが語る

久米さんや大佛さんが行くので色々仕事の都合もあり、また內地に居ては未だ歸朝早々で色々雜事に煩はされておちついて

製作の 準備も出來ませんので一緒に來たのですから仕事の片付き次第に歸ります、トーキーの將來といつてもロンドンの映畫館等は全部トーキーの機械を備へてをり、どんな小さい館でもトーキーを演つてゐます、要するに英語が國際的性質を有してゐるからでせう、トーキーの機械は獨逸物では一萬圓から二萬五千圓位しますからトーキーフイルムを製作するにしても上映館がこれだけの機械を現在直ぐ備へつけるわけにゆかず

經濟的 に惱まされてゐます、日本物の機械が四、五千圓位であるんですが現在日本全國でトーキーの機械を備へつけてゐる館は廿五、六ケ所でそれも大都會だけです、然し將來トーキーは益々進歩發展してゆくことは間違ありません、今トーキーを一番研究し進歩してゐるのはロシヤですが、ロシヤでは從來映畫といふものに單なる筋ぢやなくてその全體的構成の上から重要視して來たのですからトーキーにおいても當然動きと音響と構成された效果を覗つてゐますたとへば百姓、勞働者が餓え困窮の狀を寫したシーンにしたところで、單に

寫眞の 上に現はれた百姓等の叫びをサウンドに出すのぢやなくて突然黎明を告げる警笛を鳴らすとか、工場の汽笛が鳴るとか、音響が單に寫眞に附隨したものぢやなくて音響自體としての效果を求めてゐます、言葉ついても歐洲では同じ寫眞に英、獨、佛人等各國俳優を同じシーンに使つて喋べらせ各國語のトーキー映畫を作つてゐます

日本樂壇も眞面目に

荻野女史來連

ソプラノ名歌手、日本有數のリードの唄ひ手として待ちこがれてゐた荻野綾子女史は伴奏家吉原千重子孃と共に海路來連したが女史は語る

東京ぢや本月下旬から漸く音樂シーズンに入りました、二十六日にはジンバリストが來朝しますし愈よ盛んです、最近日本の音樂界も漸く眞面目になつて來ました、昨年頃までは隨分いかゞはしい與太な演奏會もありましたが、だんくこんなのは淘汰されまして本年邊りからは眞面目なものとなりました

秋季招魂祭　けふ嚴肅に執行

中央公園忠靈塔にて

中央公園內忠靈塔の秋季招魂祭々典は二十五日午前十時半から極めて嚴肅に執行された、爽かな風に秋晴れの空澄渡り朝來打揚げられる煙火に祭典氣分を高め遺族、軍人、學生、官公吏、一般市民等の參拜引きも切らず式は定刻水野神官の降神奉仕に始まり田中祭典委員長、遺族總代、厚東現役軍人代表、辛島民政署長、岩仙石滿鐵總裁代理大藏理事、傷病兵井在鄉軍人聯合分會長、商工會議所代表、恩田市會代表、張大連華商公議會代表、松田麗小崗子華商公議會代表、一般參拜者代表の順で玉串を奉り、閉式したが、靈前祭壇には辛島民政署長、田中市長、一信講その他の榊、花輪など飾られ數流の吹流し、旗も立てられ供物もあり心から地下の英靈を慰めた

けふ入船のお客

寫眞——（上）向つて右から大佛次郎、久米正雄、衣笠貞之助氏（下）伴奏者吉原千重子さん（右）とソプラノ歌手荻野綾子女史

偽相續人を仕立　土地橫領の惡事

元民政支署員と學堂敎員ら　愈よ有罪と決定す

民政支署員と普通學堂敎員とがぐるになり二萬餘坪の他人の土地を橫領せんとした不祥事件が大連地方法院の豫審終結によつて暴露された——貔子窩管內淸水河會趙家屯三一番地普通學堂敎員姜年盛（三二）は、昨年十二月末同屯五十七番地の二萬一千六百十八坪の所有者姜潭といふ者が七、八十年前營外に移住し、その相續人が

不明で あるを奇貨とし該土地の橫領を企て、貔子窩民政支署譯生小柳仁（三二）に懺を打ち明けて、代書業細野定次郎（四三）も引き入れ、三名相談の結果姜年盛の親族姜百尊を僞相續人に仕立て黑龍省望圭縣公安第三區分區長を欺き相續證明を騙取して不正の登記を了し橫領せんとしたものである、同事件は大連地方法院川畑豫審判官の手で豫審中のところ二十三日終結前記三名は有罪と決定公判に附され、一時嫌疑をかけられた大連市操津町三五番地當時貔子窩民政支署雇員川國太郎（三一）は證據不充分で豫審免訴となつた

官有土地貸下不正事件

取調べ一段落

一件書類檢察局へ　四百枚に達す厖大な豫審調書

世間の視聽を集めた大連民政署土地係に絡る官有土地貸下不正事件の關係者五十餘名は去る七月下旬何れも起訴豫審に附され、爾來大連地方法院川畑豫審判官の手で豫審續行中のところ、二十三日漸く取調べ一段落を告げ池內主任檢察官の意見を求めて一件書類を檢察局に廻送した、豫審調書は罫紙四百枚から成る頗る厖大なもので豫審終結決定までにはなほ一ケ月を要すべく公判に附されるのは十月末と見られてゐる

山梨大將愈よ法廷に立つ

問題の朝鮮疑獄事件　あすから公判開廷

【東京二十五日發電通】朝鮮釜山取引所新設に絡まる所謂朝鮮疑獄事件はいよく裁判所側と被告關係辯護士側との打ち合せ完了し、二十六日午前九時より東京地方裁判所刑事四部小中公毅氏裁判長となり花輪三次郎、泉芳政兩判事陪席の下に開廷する事となつた、北條檢事が長逝した爲め熊谷檢事が代つて立會ふ事となつてゐるが被告側としては當日法廷に立つ者は山梨前朝鮮總督（六七）肥田理吉（四〇）波久津鮮（三四）後藤長榮（四七）川崎徳之助（七四）辯護士大井靜雄（四四）の六名である、辯護士は卅六名といふ大掛りなもので當日は大混雜が豫想されるので裁判所では傍聽券二百枚を入口で發行する事となつたなほ山梨總督は暫く病氣靜養中であつた爲め出廷するかどうか判らぬが裁判所及び辯護士等は出廷するといつてゐる（寫眞はいよく裁きの廷に立つ山梨大將）

成功の極意　『處世の道』大好評

世渡り成功の大道を示した野間講談社長の體驗談「處世の道」は、靑年好個の實務讀本といふので、諸團體會社工場等から大部數の注文續々、素晴らしい評判である（廿錢）

共犯被疑の佐野　無罪と判り釋放

既報、文書僞造および誣告罪として沙河口署に逮捕された大連市役所吏員吉行吉盛（三八）の共犯者として去る十三日夜同署に留置された沙河口元町五十番地石鹼行商人佐野幸七（三七）は、その後司法係にて取調べの結果佐野は當時ボーイ王慶祥および吉行と行動を共にしたもので、單に吉行の言を信用して吉行の策動に乘ぜられてなつたものであることが判明したので廿三日夜釋放された

藝妓カフエーの主とドロン

安東縣三番通り金波樓抱藝妓玉幸こと松本タマ（二一）は去る廿一日午前十時ごろ同地の札幌カフエー方三森勝太郎と共に逃走し大連市內に潜伏せる形跡があるので廿五日樓主より市內各署へ搜査願があつた

母性講演

大連技藝女學校では二十六日午後一時から生徒のため目下滯連中の母性運動家池火矩氏を招聘して「若き婦人のために」の題下に講演會を開くと

山田行正氏母堂

滿鐵運動會柔道敎師山田行正氏母堂ラク子刀自は鄕里長野縣埴科郡屋代町自宅にて病氣療養中のところ二十五日午前二時遂に死去した、なほ葬儀は二十六日午後三時より鄕里において執行の筈

台所メモ　公設市場物價

品名	單位		
きうり	一本	〇一八	〇一三
なす	同	〇〇四	〇〇三
かぼちや	百匁	〇二五	〇一五
にんじん	同	〇三〇	〇一五
ごぼう	同	〇四〇	〇三〇
れんこん	同	〇六五	〇四〇
じやが芋	同	〇三〇	〇二〇
さと芋	同	〇四〇	〇三〇
やま芋	同	一〇〇	〇三〇
さつま芋	同	〇二五	〇一〇
かぶら菜	同	〇二五	〇一〇
ほうれん草	同	〇〇七	〇〇五
みつば	同	〇一五	〇一〇
玉ねぎ	同	〇二五	〇一〇
ねぎ	同	〇一五	〇〇七
大根	同	〇二〇	〇一五

全滿庭球大會　參加は七チーム

組合せは當日會場で　【本社主催】奉天で擧行す

本社主催全滿洲庭球大會は既報の如く二十八日午前九時より奉天益齋棗テニスコートに於て擧行されるが、二十五日申込を締切つた結果左記各都市を代表する七チームで爭覇されることになつた、組合はせは試合當日午前九時益齋コートにおいて行ふ筈

▲大連（大連滿俱庭球部）齋藤（工藤）佐藤（川久保）吉丸　下田（大石）田川（高木）關谷

▲瓦房店（瓦房店庭球部）吉村（森）高野（脇川）門　草津（原）大槻（林）植松

▲鞍山（鞍山庭球部）大高（佐藤）大谷（森川）　庭村（杉村）片山（富永）

▲撫順（撫順體育協會庭球部）石井（西尾）瀧澤（鹿野）荻田　原（梶）高椛（赤松）百武

▲四平街（四平街體育協會庭球部）森井（金子）鈴木（服部）西田　藤原（一松）關根（今井）平塚

▲本溪湖（本溪湖庭球部）山下（小宮）櫻島（進）　高橋（中野）田淵（薄地）

▲營口（營口庭球部）臼木（平山）大西（牧園）岩瀬　海野（野口）飛永（加島）中島

俠艶一代男 (67)

米田華紅 作
伊藤幾久藏 畫

百花園の秋 (一)

萩、桔梗、秋の七草が咲き亂れる向島の百花園晴れた秋の陽の輝く影を映して、小流れが小徑に沿ふて流れてゐた。

霜は淺く、樹々の梢はまだ紅葉して居らぬが、澄切つた空とさやくと葉末を渡る風にさへ秋の氣は深く感じられる。

晝八つ近く今の午後二時にならうとする刻限で、郊外に秋を探る物好きな人影がチラホラと散見した。

藁葺の亭と覺える休み茶屋、柱に身を凭せて、半開きの銀扇を斜に翳へ、陽光を避けながら美しい御主殿風の女が居つた。

品のある文金島田に派手な振袖すらりとした立姿、字結びの帶前鉸に牡丹花の縫ひあるはこせこい、銀平打の簪をさし込んで、藤の花の垂れたのがキラ／＼と光つてゐる。

「婆や！あれ、あれを御覧！」、眦が空を……！」

陽射しを避けてゐた銀扇で、空を指しながらあどけない朱唇をニッと綻ばせた。

「本當にお孃さま！もう雁が渡つて行くと見えます。朝晩にめつきりと冷込んで來たわけでございますよ」

後には、下卑た老婆が作りだけは、いかにも堅氣らしく、つゝましく着付けてゐるが、小さい髷と云ひ、嫌らしい眼付と云ひどこやらで見たと思ふも道理、お千賀を誘拐して家にゐた、あの薄氣味惡い老女であつた。

「晝間からこのやうに鳴きすだく虫の音を聞くと、久し振りの外出ではあるが、氣が晴々とすがく／＼しくなりました」

「へえ、左樣でございますよ」

老婆は、何を云はれても、機嫌よく相槌を打つて居つた。

「お孃さま！向ふから殿さまがお出でゞございますよ」

ソツと袖を引いて、瞳を梭つた御主殿風の女は、島田を靡かしさうにそちらを眺めた視線を外した下流に沿ふた小徑、秋草を掻きわけるやうにして歩いてくる二人連れ。

一人は四十年配の立派な侍で、その後からは目明き按摩の道玄。

「殿さま！來て居りますぜ。それあの休み茶屋を御覧なせえまし、扇子を半開きに、うつとりとして居る美しいお孃さんの姿を御覧下せえましよ」

「うむ、あでやかなものぢやな」

「遠眼千兩、近くへ行けば萬兩の値打ちはございます。乳母と二人の侘しい活しをさせて置くのは惜しい代物でさアれ。どうです？すつかりとお氣に召しましたでございましやうがな？道玄は決して御贔屓の殿さまへ嘘偽りは申しあげません」

「あれならば、拙者の邸へ迎へ入れても、異存はない」

「とお出でなさるだらうと、萬事は拔かりなく話は運んでございます。さア先づあの休み茶屋へお越しなされましよ」

「何事もそちに任せる。よしなに計らへ！」

「へえ、宜しうございますとも！萬事は道玄の胸のうちにございますよ」

侍はぞく／＼とこみあげる悦びを、顔に見せて、美しい女の姿に目惚れたまゝで、歩を運んだ。

「おつとお危うございます！お足下をお氣つけ下さいまし」

小石につまづき、よろ／＼とした侍の後から道玄はニヤリと笑つて、茶屋の中から延び上る老婆と何やら眼で合圖。

「お乳母さん！お話した殿さまをお連れ申したよ」と、聲をかけた。

「まア、左樣でございますか？、お孃さまもお待ち兼ねでございます」

「あらッ！」と、御主殿風の女は蓮ッ葉な聲をあげたが、急に羞かしさを取り繕つて俯向いた。

「さアどうぞ！殿さま！こちらへお掛け下さいまし」

老婆が空世辭、下へも置かぬやうに侍へ態とらしい愛嬌を振撒いた。

キネマと演藝

銀鈴少女會 生徒を募集

村岡樂童、西村不二、川口彥太郎の諸氏に依つて統率されてゐる大連少女歌劇では、其の名稱が餘りに職業的な響きを持つてゐるとの理由の下に、今回銀鈴少女會と改稱する事になり、同時に新らしく出發をなす可く左の規定に依つて生徒を募集する事になつた

▲目的 本會は純眞な兒童藝術の養成を目的とします
▲教授科目 (イ)童話劇(ロ)童謠舞踊(ハ)唱歌
▲授業日 毎週(水曜日午後三時より五時迄、日曜日午前十時より十二時迄
▲假授業所 東公園町七番地高等音樂學院内
東公園町七番地 銀鈴少女會事務所 電話七五九〇番
▲入會資格 六歳より十五歳以下の女子は誰でも入會出來ます
▲入會 いつでも隨意に入會出來ます
▲會費 一ケ月金壹圓也前納のこと
▲公演 春秋二回溫習會を催し一般に公開致します 但し臨時公演する場合もあります
▲お約束 生徒は右公會に際し出演の義務ある事を約束して戴きます
▲一般費用 公演における衣裝その他の費用は一切會で負擔します

腕一本

◆「龍卷長屋」姉妹篇で新妻四郎改め英助主演の映畫で「龍卷長屋」同樣イデオロギー映畫と稱してはゐるが、餘り取り立てゝ其のイデオロギーを云々する程のものではない、筋は深川の割下水端にとぐろを卷く日傭稼の拳骨の鐵五郎と呼ばれる男が女掏摸のお銀を助けた事が緣となり、お銀を今日の掏摸に落し入れた惡與力花田重九郎及び其の配下岡ッ曳藤吉とを懲らしめ、最後に貧しきものゝ勝利を示すといふ物語り
◆主演は新妻に伏見直江、助演は尾上華丈、高瀨實、山田五十鈴、監督は渡邊邦男、渡邊監督はイデオロギーとナンセンスと云ふ二つの流行の潮流の間に立つて恐らく左せんか右せんか、惱んだ事と思ふ、新妻は例の如く、伏見も例の如し、唯山田五十鈴が藝者になるのが、何とはなし、大人になつたと云ふ感じを抱かせる、喜劇的の中に何等か學ぶべきものを藏する面白い映畫だ(大日活上映中)

化粧の天使 相變らず美しいビリー・ダブの踊り子をめぐる愛慾の雰圍をボートビル中心に描き出したFN社のパート・トーキー八卷【常盤座音樂館上映】

大劇二の替

大連劇場に出演中の道頓堀レビュー團は本日より二の替りを上演するが、正二郎は清元舞踊で奥右衞門かされの二役早がはりにて從來の演出法に新鮮味を加へ又地方としては相變らず美笑會連が出演するさうであるから好評を得ることであらう重なる曲目は左の如くである

▲清元舞踊「かされ」美笑會連出演
▲長唄舞踊「越後獅子」正和會、唄杵屋正春、同逢坂町大幸助六、三味鶴井清子出演

噂話

北村席の溫習會は愈々十月十一日から三日間大連劇場で開催にきまつたが▲勸奈津師匠のために檢番の役員から縦帳をおくつて名披露目のお祝ひ▲ところで檢番の溫習會は豫算に行惱んでやれそうにないといふので▲大檢が中止すれば小川席が單獨でやなぎ會の向ふを張つてやるらしいと美濃町雀が放送▲放送と言へば北村が溫習會の演し物を聲色入りで來月早々JQAKから放送▲電光石火的にプロをかへた常盤座、ボン／＼と七時を打つと忽ち五十錢いたゞきますで客足が早い▲ロイドの「巨人征服」を何年か振りで見た映畫雀、デューブ物語に花を咲かし「あれはパテー時代だつたんだネ」と思ひ出話がつゞく

ペーブメント

この頃頻りに新しいカフエーや喫茶店が出來る、素晴らしく評判のものがないのは淋しいが、近く生れるものにいろ／＼な話題を持つたものがある、磐城町の高山席が北村席の隣に移つてその跡に大檢にゐた紀國家の元の律子がカフエーをはじめる、この人はこの間來た直木三十五氏とも知合ひだし、なか／＼のインテリで映畫は長二郎でなくカールフロイントのカメラを語る、踊は花柳の名取だし話題に上るカフエーが生れさうである、また幇間が妙な方面に進出して歐助が骨董店をカクテル本位のバーにするし、坊主がナダヤ食料店の喫茶部を引受けた、名前はたしかひようたん？また映畫人に馴染が多く或意味から有名な元日活食堂にゐた長沼氏が日隆町で愈よカフエーを經營する、その他フルーツ・パラーの背藥の表の方がおでんやになり、大日活にゐた淳公…

ラヂオ

●の林サンが喫茶店を計畫してゐる●黑猫の横に花川といふ喫茶店が出來てゐる、●磐城町にぬける伊勢町の角には天國といふのが新裝をこらした、ラグビーの有田君がまた始めるといふ噂もある

大連 JQAK 九月廿六日 午後七時
(三、四子供時間)
▲兒童科學講座「空氣第一回」大連彌生高等女學校 田中太郎
▲ピアノ獨奏「ヴアレエーション」(モツアルト作)大連音樂學校本科 矢野華子
▲清元「色增梔夕映」唄作野夫人、三絃清元延榮龍
▲箏曲「揖枕」箏中島勾當、同小林満千代、尺八奥村遼秀
▲支那劇「廣華山」連東倶樂部部員

東京 JOAK 九月二十六日午後六時二十五分
▲講演「小泉八雲に就て」田部隆次
▲管絃樂 指揮ヘンリーハドリー 近衞秀麿、日本放送交響樂團 (一)エーヒンの街路風景(バドリー作)(二)樂劇バラの岸(リヒアルト作)(三)交響詩ローマの松(レスピーギ作)
▲義太夫「鏡山昔錦繪」淨瑠璃豊竹駒太夫、三味線鶴澤重藏

けふの放送 實用支那語會話 秩父固太郎

1 這鳥籠子很細緻
2 沒甚麼很好的
3 您多兒錢買的
4 三塊錢貴不貴
5 不貴、您買的很賤
6 做的還不錯
7 您在那兒買的
8 在挑子上買的
9 水罐兒食罐兒也都好
10 一塊兒帶來的
11 那更便宜
12 您也愛養活鳥兒
13 不過是養着玩兒
14 您都有甚麼鳥兒
15 就是白玉鳥兒
16 白玉鳥兒吵的好聽
17 您這百靈叫的怎麼樣
18 會叫好幾樣兒
19 百靈很費手續
20 常了也沒甚麼

1 この鳥籠は非常に精巧ですね
2 たいして好くも有りません
3 貴方はいくらでお求めでした
4 三圓ですが高いでせうか
5 高くは有りません、大層安く買はれました
6 出來はまあ良い方です
7 貴方は何處で買ひましたか
8 擔いでる者から買ひました
9 水壺や餌壺も皆良いですね
10 一緒に附けてゞす
11 それは尚ほお安い
12 貴方も鳥を飼ふのがお好きですか
13 ほんのおもちやに飼つて居ますれ
14 何が居りますか
15 只だカナリヤだけです
16 カナリヤの囀る聲は好いですね
17 貴方のこのひばりの鳴き方はどうです
18 種々の鳴き方を覺えました
19 ひばりは仲々手が掛りませう
20 平素慣れると何でもありません

(註)(新字)。鳥。籠。緻。賤。罐。(便)。玩。玉。吵。靈。

滿日勝繼碁戰

第廿二回 互先先番 二段 大磯義勇氏 / 二段 林仁作氏 【大磯氏一回勝二回目】 —【6】—

●一〇一ナ十四 ●一〇五ニ十三 ●一〇九ロ十 ●一一三ハ十六 ●一一七ニ十四
○一〇二ヌ十二 ○一〇六ハ十二 ○一一〇ロ十三 ○一一四ホ十七 ○一一八ロ十四
●一〇三チ十一 ●一〇七ロ十二 ●一一一ハ十五 ●一一五ニ十八 ●一一九ヘ十五
○一〇四ニ十五 ○一〇八ロ十一 ○一一二ハ十六 ○一一六ハ十四 ○一二〇ヘ十六

浦鹽の鮮銀壓迫から貨物の南行激增か

露貨の暗相場賣買禁止の結果は浦港の荷役、噸税等三倍に上る

【ハルビン二十五日發電通】浦鹽領事館が同地鮮銀支店に對し法定相場以外の露貨の賣買を嚴禁した結果鮮銀は日本の北洋漁業のみならず浦鹽港の荷役噸税港税が從來の三倍となり、北滿特産物の出廻り期を控へ北滿貨物は必然的に大連港に集中される事となり一大福運が滿鐵に飛び込むとされてゐるに反し、日本の海運業者は致命的打撃を蒙るに至るだらうと憂慮されてゐる、右につきハルビン滿鐵事務所では左の如く前途を樂觀してゐる卽ち

鮮銀ウラジオ支店の引揚げは未知數であるが萬一引揚げるにしても恐らく爲替は取組むだらうし露貨の暗相場賣買が不可能になればウラジオ港の港税噸税荷役は不可避的に從來よりは高率となる滿鐵ウスリー鐵道間には北滿貨物の輸送數量協定が嚴存し輸送超過貨物に對しては一方が相手方に運賃の拂戾しをする事になつて居る、又ウラジオ向け北滿貨物が激減して大連仕向けが躍進的に增加する樣な事はあるまいが多少は增加するだらう次にロシヤ側では鐵道の繁榮策から大量的北滿貨物をシベリヤ鐵道により歐洲市場へ大々的に輸送するに就いて研究してゐる樣だが何事も遠大な計畫の下に國策を遂行してゐるロシヤの事であるから頭から否定する譯にも行かないが、遠き將來はいざ知らず現在のシベリヤ鐵道の輸送能力では可及的急速な實現は配車關係の一事から推しても見込みはないと一笑に附してゐる

仕役料引上問題結局實施を見ん

船主の負擔は六分　大連海關側の説明

大連海關の船舶仕役料八割增加問題は既報の如く大連海運聯合會に於て昭和四年度中に支拂ひたる仕役料を調査し大連商工會議所を通じて關東廳に對し引上不可の理由を附し反對の意顧をなしてゐるが是に對する大連海關側の説明する所に依れば

船舶仕役料の引上げは關東州税關設置假規則第二十六條の改正となるので現在尚關東廳と折衝中である、引上げの理由は一般支那海關に於けると同樣税關監理費の激增にある、船舶仕役料は銀建を以て徵收して居るので銀價の低落により現在四割方の減收をなして居る、而も大連は他の海關と異り金貨國のうちにある關係から銀價の低落と共に税關吏に對して銀價下落手當を支給するとか又特別の者に限り事情を考慮して俸給を引上げたものもある、其の他一般監理の爲めに必要とする物件費にも尠からぬ增加を見て居る、斯くの如く銀價の低落により實收入の減少を見たるに反し監理費が激增を來したわけである、單に八割引上げといふも銀價が現在四割方の低落を見てゐるから仕役料年額約四萬圓とする金建を以て換算すれば二萬四千圓となつて居り吾々の方で計算するところでは實際船主の負擔は六分の增加にしか當つてゐない、從つて總税務司の方で八割引上げを算定した當時は金建を以てする場合は何等船主の負擔を增さぬものとして決定したものと考へられる

事情斯くの如くであるから結局仕役料の引上げも實施されるものと觀られて居る、而して大連海關に於ける仕役料は他の海關のそれに比して極めて低率にあるものであるが總税務司として一般支那海關の仕役料金の八割增加を命じて來たもの〻如くであるが、これについては大連海關より假規則第二十六條の規定により定率にある旨を報告したところ總税務司に於ても大連海關の特殊事情を諒知し關東廳との折衝し適當の時期に於て實施すべきよう二十四日訓電し來つたものである

開原輸組役員

開原輸入組合にては二十二日創立總會に於て理事以下役員選擧の結果左記諸氏當選した

理事　關野芳造（全會一致推薦）

國際聯盟總會

經濟關係の議題解説

〔J〕

六、國際的工業協定　國際經濟會議では産業の合理化が叫ばれ、その一つの實現として企業の國際的トラスト又はカルテルが力説されたのであるが、一九二八年の聯盟總會は、國際的工業協定の地位、その法律上の形態、これを管理すべき法律、その公表等に關し調査研究すべきことを決議したので、經濟委員會は先づその法律上の方面より着手することゝなり、ドイツのチールスキー氏、フランスのドウキュヂ氏及び米國のオールズ氏の三名の法律專門家の助力を求め、右三氏は本春この問題に關しこの覺書を作成委員會に提出した。他方、委員會は工業協定の形式、主體、經濟的役割についても調査を始めたが、この結論を抽出するは極めて困難であつた爲め、工業協定中の最も特色あるもの若干を選んで個別的の研究を始めることにし、卽ち、工業協定の生産效果の問題を國際工業協定の設立及び管理の經驗ある人に依賴し、工業協定の國內及び國際經濟界一般に對する影響の問題を數人の著名なる經濟學者に依賴した。

英國から來る極東通商使節

政府から派遣され何れも一流の人物

（下）

次に諮使節は

主席サー・アーネスト・トムソン氏

ジエームス・ベル氏（前掲）

エフ・ダブリユー・バーチイナフ氏繊維工組合聯合會長（組合員四萬十千）

イー・デュックスベリー氏織物工場職工組合總合副會長、紡機製造人組合聯合書記長

ジエー・エル・エドモンドソン氏

キヤラコ捺染業者組合書記長

ジョージ・グリーシ氏パデイハム綿布業者組合長

アーサー・レイス氏レイス兄弟商會（輸出業）の重務取締役

ジョセフ・ワイルド氏ウイガン綿織物業者組合長

他に書記としてガツテリー氏同行

◇

一行は十九日ロンドン發、カナダ經由で日本へ來る。日本へ來るのは日本の實業團の訪英に對する答禮といふことになつてゐる。日本滯在はホンの僅な日數で、すぐ支那へ行く。支那にゐるのは約三ケ月であるが、その間に南京政府を訪問すると共に、上海、漢口而して能ふならば北支、滿洲、南支の廣東地方を巡歷する。

◇

極東通商使節はイギリス政府に對し左の事項につき答申する樣命ぜられてゐる。

◇

使節　イギリスと支那及び日本との貿易狀態を調査し、この貿易を發展增進せしめるには如何なる手段を講ずべきや。

副使節　正使節を補佐して主として綿製品貿易の調査に努めること、而してこの方面に於ける貿易の增進策を報告すること。引續く內亂にも拘らず支那輸入額は昨年中に約二十億圓に達してゐる。これを六年前の一九二三年に比べると丁度二倍である。然るにイギリスの對支貿易は少しもこれと步調を一にしてゐない。一九一三年には支那の輸入額中一割七分はイギリス品であつた。一九二九年には九分半に落ちてゐる。一方この期間に於て日本品は二割から二割六分へ增加しアメリカ品は六分から一割七分へ增加してゐる。イギリスたるもの驚起たらざるを得ない

支那は一ケ年七億乃至八億平方ヤードの綿布を輸入する。ランカシアにとつてはインドに次いでの大市場である。この市場を回復するとしないとはイギリス綿業の休戚に關する大問題である。極東使節の活動が主として綿製品の市場研究に注がれる事は想像に難くない。現に主席サー・アーネスト・トムソン氏は次の如く云つてゐる

われ〳〵はイギリスの對支貿易狀態を調査すると共に、競爭相手國の地位並にその成功の原因をも仔細に糺明し度い。而して製造、運輸、販賣その他あらゆる問題について出來るだけ研究を重ねる積りである。政府もわれ〳〵の報告中に記載さるべき勸告の實現には十分の支持を與へる旨約束してゐる云々

銀の移動

農作物買付資金

【上海二十五日發電】最近當地に於ける銀の移動は大に活氣を帶び前週中長江沿岸漢口に向け銀元九十五萬弗の移出があつた、右は主として棉花及び米の買付資金にして今春の時局不安以來實に半歲振りの移出である、尚右の外杭州向け兩銀百八萬兩南方へ銀元五十萬弗の移出があつた

監事　森嘉之助、羽原力太郎、評議員　安坂岩雄、荒木太郎、大下寅吉、大重篤、山田民五郎、山口雄作

趣旨は結構だが實行は困難

輸組仕入部案に關し神成輸組理事長語る

議に商議聯合會では消費組合問題解決の一方法として輸入組合に仕入部を設置する案が樹て、これが實施方を輸入組合に慫慂すると共に消費組合幹部の諒解を求めたのは既報の通りである、而してこれに對する輸入組合側の意向は輸組聯合會理事長が不在のため不明であつたところ、過日歸任した同理事長はこれについて左の如く語つた

商議案の內容とするところは我々の手許にても早くより研究しあるが實行困難の理由を以て否決された、率直にいへば今日と雖も趣旨としては結構だが實行上には幾多の疑義を挾まざるを得ない、そして我々がたてた案は組合員のため仕入部を新設せんとするものであつた、商議案は恐らく組合員外の小賣商人をも抱擁する仕入部を作る案だらうと思ふがその邊が明言されてゐないやうだ、若し組合員の仕入部なら該案の如く獨立はしてゐないが實質上現在やりつゝあり、また特に力瘤を入れてゐる次第でこれ以上屋上屋を重ねる必要はないと思ふ、次に組合員外をも抱括するのであつたら、あの程度の案では安心して實行出來ないこと前述の通りである

然し商議の相談に對して私の方では何とも御返事出來ないことであるから各組合でどういふ意向をもつてゐるか、こちらで纏める筈である、而して右照會は近く書面を以て照會さるべく、若し必要あればその上で總會を開くことになるだらうと觀られてゐる

信濃町市場組合長事務引繼ぎ

大連信濃町市場組合長は過般の役員選擧で岩佐茂一氏に當選したので前組合長和田猪三郎氏は二十四日組合事務所で左の通り事務の引繼ぎをなした

一金一千七百八十八圓四十四錢　組合費差引現在高

一金二百三十六圓九十九錢　惠比須神式賣出發

合計金二千二十五圓四十三錢

德泰專務後任

德泰公司專務中村伊三郎氏は大阪屋に榮轉となり後任は大阪屋總務部長瀧野榮一氏に內定し來月中旬頃引繼ぎをなす豫定であると

産業合理化

金融方面から　銀行家第一回懇談會開催

【東京二十五日發電通】日銀では産業合理化を金融方面から促進する爲め每月一回銀行家の懇談會を開くこととなり二十五日正午より其の第一回の會合を行ひ意見交換を爲した

苹果の南洋輸出について

（二）

藤田商會主の講演

濠洲の苹果

は三月に初め九月に終るものにして其數量は凡そ五十萬箱である、其種類に於て多々ありと雖も最も優秀なるものはグランニイスミスにして青色味に於て酸味と甘味適當にあり白人は土人支那人に向き價格に於ても他の品より一箱一、二ギルダー高くとも賣行數量は最も多い、濠洲の輸出は四月より八月迄は尤も多く但し三月より九月迄の七ケ月とするも一ケ月平均賣高は七萬箱とあるのである其の箱の大さは米國同樣正味四十ポンドより四十五ポンド入である

米國の苹果

米國の輸出時機は時候に於て濠洲と正反對なれば積出の時機も反對にして少量は七月に出づるも大部分は九月に初め四月に終るものとす、其主なる種類はワインサップとニユートンピピンである、ニユートンピピンは黃色にして加州は九月に初め四月に終り西北部すなはちオレゴン、ワシントン、イダホ等は十月に初め四月に終り品質は加州産より上等なりと云ふ、又ワインサップは中形にして一箱百三十八より二百五十二個入とし色は赤く甘味多くして輸出には最も適當せるものである、米國の南洋への輸出は近年初めしものにして十萬箱內外である、卽ち一ケ月の平均は一萬六七千箱である

米國苹果の等級

加州はファンシイとチョイスの二種とし西北部はエキストラファンシイ、ファンシイとチョイスの三種に區別すと雖も南洋輸出としては加州は最善のファンシイ米國西部エキストラファンシイとを混合してファンシイとなし二等品のチョイスは全然輸出せぬことゝしてゐる、又大小に於ては十種ありと雖も其仕向地の嗜好によりて之を區別輸出をなしつゝあるのである

南洋の嗜好

白人と土人は其嗜好を異にし白人は酸味あるものを好み土人と支那人は甘味の多きものを好む仍つて其の箱に名稱を記入して之れにより其賣先を異にするのである。よつて容器には名稱と入數を是非記入するを要す

苹果の大さ

ジャバは一個の價格も高くなるにより餘り大なるものは好まず中類は尤も適す卽ち左の如し

スラバアヤ	二、五一―二、七五弗
バタビヤ	二、二五―二、五弗

（容器の作り方及詰方は省略）

神戸通過の積荷費用

大連より神戸までの運賃は普通六圓で高過ぎるので四圓に引下げるやう滿鐵會社に交渉したところ、五圓以下に引下げることは出來ぬとのことであつたから、當地支店長高見三吉氏に交渉した結果、滿洲産苹果の輸出を援助するため承諾されたのは私のみならず、生産者のためには感謝に堪へぬ、大連神戸間の運賃を四圓として計算すれば左の如し

一箱の運賃	一七錢
十日間の上屋料	一錢五
神戸にて倉揚及積込保險通關其他の實用	一三錢
計	三六錢五
二ケ月間神戸に留置く時の實用	
運賃	一七錢
二ケ月間の倉庫料	六錢
荷卸積込保險其他	一八錢
計	四一錢

若し三ケ月を留置くもこれに三錢を加算して四十四錢となるので平均して大連から積出し神戸にて積換へ冷藏船に積むとして四十錢と見れば大差ない

ジャバ島の賣値

昨年米國の最低價格はジャバ沖渡二弗五〇セント卽ち日本貨にて五圓に當り、現金の運賃に米國二十五弗とするときは二圓十七錢となり積込費及び賣店の手數料等が合算して費用は三圓餘となるので組合員の手取金は二圓餘となり到底引合はぬ、又米國の最高値段三弗と最低値段二弗五〇仙の平均値二弗七五仙卽ち五圓五十錢とし運賃もきは、その費用は二圓五十錢となり差引二圓八十三錢の本船積價格となる最高最低の平均三十八圓とするとなる

天津税關の奪ひ合ひ返せ返さぬの大論判

天津税關の引繼ぎ騷ぎ、舊税關副税務司グリヤーソン氏は南京政府の命で税關を引繼がんとするが山西派のシンプソン氏は頑として應じない（寫眞は税關前、中では返す返さぬの談判の眞最中、窓の外から車夫連中が覗き込んで居るのも支那らしい、このところを一寸失敬）

黄塵

◇…茶に驚くべき殺菌力があることがこの間發見されてお茶屋さんの自慢の種を一つ殖やしたが古來「粗茶一獻」などゝ兎角貶され勝ちであつた茶も斯うなると粗末に出來なくなつた。

◇…そも〳〵茶は支那の傳入の藥として用ひられたもので我が國には僧榮西禪師が始めて移し植えたものらしい、鎌倉時代には一服一錢といつて茶一椀一文で飲ませてゐた。

◇…明治に入つて、西南戰爭の後であつた、陸軍で豫算のやり繰に困つた揚句、時の經理局長川口武定氏が頭を捻つて考へ出したのが茶の廢止案である。

◇…衞生部で茶を廢止しても榮養上に何等差支へないと認めたので兵卒から茶を取揚げて浮んだ費用を兵器、彈藥の製造費に廻された。

◇…爾來二十幾年、議會でも豫算を削られて陸軍ばかりでなく諸役所の官費の茶も廢止されて仕舞つた。

◇…今日軍縮々々で大藏省と軍部とがスッタモンダをやつてゐるがまさか川口經理局長の故智に倣つて陸海軍のお茶の廢止でお茶を濁すやうなことにはなるまい。

市況（廿五日）

特産

賣氣旺盛に大豆暴落

大豆は寄付き堅かり鞘狀を呈したがアト賣隆の新規賣りが四十車程ありそれに囮いて賣氣旺盛となりたるため各限共に急落し當限は十二錢方の大暴落を演出した▲豆粕現物は手合はせなく先物も亦買氣なく暴落▲豆油はこれに反し差したる賣氣があつた譯ではないが品薄を眺め近物は四十錢から五十錢方の昂騰▲高粱は別に人氣もなく無味平凡なる場面に推移した▲大豆は買氣薄の折柄新規賣りが現出し賣氣はかなり旺盛の樣であるから今一段と下押を呈しはせぬだらうかと觀測されてゐる▲奉天特産上場問題が蒸し返されてゐるが當地特産商ではかつてに上場するならしてみろしかし出來はしないからと平氣でゐる人も多い樣だ

◇定期喰合高（廿二日帳入）（前日對比較 △印減）

大豆	二九二三車	六〇車
高粱	九六一車	四車
豆粕	三〇〇千枚	三六千枚
豆油	一二五〇百箱	三五百箱

錢鈔

銀塊安で鈔票軟調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十六片八分の七と（八分の一安）先物は十六片八分の七と（八分の一安）紐育は三十六仙四分の三と（八分の一安）孟買は四十八留比十六分の一と（十六分の一安）滙兌は七十兩五〇〇、滙申は七十二兩八二五、大洋は九十八圓二十錢、日米は四十九弗十六分の七と（十六分の一安）米日は四十九弗二分の一と（十六分の一高）米英は八十六仙十六分の一と（三十二分の三高）米支は四十弗十六分の七と（八分の一安）上海標金は五百四十二兩六と寄り四十七兩二と止め當市の銀價は軟調を呈して大引

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	九九四五	九九五五	九九三〇	九九三〇
遠期	九九七五	九九八〇	九九六〇	九九

出來高（期近）百九十三萬圓（遠期）二百九十一萬圓

◇現物取引（單位錢）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	九九六〇	一二四二〇	一二三六〇
十時	九九三〇	一二三七五	一二二五
十一時	九九四五	一二三二五	一二二六五
十二時	九九四五	一二三二五	一二三五

出來高（銀對金）三千圓（銀對洋）一萬八千圓

大連株式　東京株式　大阪株式　滿鐵株　上海爲替情報　綿花　綿糸　生糸　鈔票　爲替相場　手形交換　奥地市況　印度麻袋　神戸豆粕　[illegible]

滿洲日報

改造　十月特大號

定價五拾錢

特別大附錄　現代思想評論總覽

特設　世界情報

歐洲聯盟＝總選擧を控へたドイツ政界＝ルーマニアに於ける反ユダヤ運動＝北フランスに於ける大ストライキ＝イギリスの失業遂に二百万を突破す＝アメリカ經濟の最近情勢

本號は特に百五十頁增加を斷行す!!!　改造社

社會經濟時評　經濟危機の成熟　猪俣津南雄

どうして我財界を更生させるか　勝田貞次

フーヴァーとアメリカ恐慌　阿部勇

最近の獨占資本カルテルの活動　鈴木茂三郎

政友會内閣出現せば　假不景氣……山浦貫一　説犬養は……內ごうなる……閑馬場恒吾

文筆派出婦……村井文子　美容院さは?……さゝき・ふさ　漫畫……和田邦坊　最後の五分間……卷頭言

展覽會と洋畫家の生活……鍋井克之　ソヴェート映畫記……衣笠貞之助　ドレフュス事件……大佛次郎　文壇ウルトラ新進論……大宅壯一　文藝時評……大森義太郎　戲曲 五文叩き……長谷川伸

創作

戲曲 ママ先生とその夫　岸田國士

小說 邪靈　岩藤雪夫

小說 卑怯者去らば去れ　中本たか子

戲曲 實朝の死　武者小路實篤

子供のモスクワ　中條百合子

高利貸巨頭列傳　谷孫六

樞密院の人々……馬場恒吾　樺太視察所感……松田源治　現內閣經濟財政政策を評す……堀切善兵衛　分配論の諸型……堀經夫

九條武子さん　柳原燁子

放送局內幕アナウンス……牧野健造　きのこの話……水島爾保布　私が愛誦する秋の歌と句……諸家　(新刊批評)土屋喬雄・川端康成

野球ベンチの祕策……新田恭一　現代二大富豪の閨閥網……白柳秀湖　蟹工船地獄……熊谷正男

敗北主義者の解消論　大山郁夫

勞農黨解消すべし　細迫兼光

軍手　卸賣現金　山本洋行

永原小兒科醫院

吉成製版所

圖書案內　東京出版協會會員發行

重版 漢文大系(全二十二册)　當代碩學訂校頭註譯　富山房

重版 新譯露和大辭典　八杉教授・松本圭亮共譯　大倉書店　日本が有する唯一の實用大辭書!!露語學習者、ソヴェート聯邦研究者、軍事關係者が備ふべき最良の露和辭典!!

新刊 日本地理重要問題解說　奧田保治著　中興館

新刊 教育勅語發布四拾年紀念出版 修身新指導細案(全六册)　野瀨寬顯著　教育研究會

新刊 最近飛行機學教科書 第三卷　陸軍飛行學校編纂　參考書專門 偕隆社

重版 動物學提要　理學博士 飯島魁著　大日本圖書株式會社

重版 國民東洋歷史　村上秀一著　富山房

重版 改訂增補 西洋通史(全三卷)　文學博士 瀨川秀雄著　富山房

重版 實用獨逸文法講義　絲井藤太郎著　金刺芳流堂

新刊 西洋國民史 上卷　齋藤斐章著　目黑書店

新刊 新鐵道地圖(改訂版)　三省堂

新刊 國防原論　兵用圖書株式會社

新刊 ペリー初等實用數學　新宮恒次郎譯　山海堂

家庭・學藝

大連市民一人の消費量 一年に三貫六百匁
屠殺數は五萬六千餘頭に上る
市營屠場を窺く（二）

大連市民の肉の料理場である屠殺場は仕事が大きいだけに從事員も大勢で、現在屠場で働いてゐるのは先づ場長が一名、書記が一名、書記補が二名、それに日本人の屠手が二名、獸醫手が二名、小使一名、支那人屠夫が十二名、といふ大世帶である、これだけの料理人が總がかりで一年に屠る

頭數 は牛、馬、騾馬、驢馬、羊、山羊、豚を合せて驚く勿れ五萬六千餘頭、その中冷凍して內地方面に輸出されるのも少くないが大半は大連人が煮たり燒いたりして平げてしまふのである

◇

今大連人が一年に消費する頭數を牛と豚について見ると牛が八千三百餘頭、豚が三萬六千餘頭、之を目方で現せばざつと九萬三千貫ばかりとなり。大連市民の頭數に割當ると一人が一年に三貫六百匁の牛豚肉をたべることになる

內地 あたりの消費量に比べると遙かに多いが、それはこちらでは肉が安いからであらうと言ふことである、肉の需要の最も多いのはやはり秋から冬にかけてゞ五、六月の豐漁期に入ると需要がガッタリ落ちるさうだ、それから又肉の需要は支那の年中行事が少からず影響する、支那正月だとか中秋節だとかいふ時には一日に四五百頭の豚を屠ることも決して珍しいことではないといふ

◇

そこで內地方面に輸出される肉はといふと、昭和四年には骨付が十三萬九千五百四十七貫匁

正肉 が九萬八千八百貫匁これらの肉は一旦製氷會社に運ばれこゝに於て零下十四五度に冷凍し石のやうに固くなつたやつを船の冷藏庫に入れて需要地に輸送するのであるが輸出量はまだ／＼青島肉の足許へも及ばない

生徒の天分を發見する喜び
大量生産的教育から救ふ
岡田羽衣高等女學校長談

一般に教育界では劣等生といふものを實に簡單に決定してゐるやうですが、私は自分の學校に小學校から

劣等生として 送り込まれた生徒の中に實に優秀な素質を發見することが少くありません、私は現在の缺陷の多い學校の制度や教師の不注意が劣等生産の原因となつてゐることが少くないやうに思はれます、つまり小學校の教育が大量生産的な教育であるため、隱れてゐる生徒の優れた素質が見出されないでそのまゝ學校を出るといふことになるのではないでせうか、それから私は大量生産的な教育に大いなる缺點を見出してゐるのは私の學校に入學した當時は劣等生であつた生徒がメキ／＼と

優れた天分を 現して來ることです、一つの學科例へば圖畫がうまくなると、自然に他の學科も優秀な成績を現して來る、これは私が最近に興味を以て眺めてゐる事實ですが、それは今まで自分は劣等生である、何をやつても他の人のやうには立派に出來ないのだと自己を卑下してゐた心に一つの學科が優秀であるといふ光明を見出し、それが動因となつて漸次自己を信頼するやうになり、それと同時に他の學科の成績がよくなつて來るのではないかと思はれます、このやうな生徒の隱れた天分を發見して上に於て私の學校のやうに

生徒數の少い ことはまことに有利です、現在私の學校には約三百人の生徒を收容してゐるのですが、なるべく之れ以上には生徒數を多くしたくないと思つてゐます、それから私の學校では他の女學校などでやつてゐない謠曲や仕舞などもやつてゐますが、他の學科の成績がどうも思はしくなつたのが謠曲によつて其の天分が見出され、それが動因となつて他の學科の成績も次第によくなつたといふ例もあります、これは、かうした修養學科によつて生徒の精神に落つきとゆとりが出來るためではないかと思はれます

千［illegible］と敬作
……十八……

二學期の終りに他の生徒のやうに太郎も三吉も通知簿を貰つた。太郎は恐る恐る通知簿を開けて見た、乙三つ丙五つ、太郎はお母さんが「乙があつたら叱るよ」と云つたことを想ひ出した。家へ歸るのが嫌になり思はず路の中に立ち止まつた。そこへ

「太郎ッ！何をしてゐる？」

と三吉が亂暴に聲をかけた。

「三ちやん通知簿見た？」

「通知簿って何だい」

三吉はまるつきり通知簿といふ物がどんなものかさへ知らなかつた。

「この上に面白いものがあるから見にいかう」

太郎は三吉に誘はれて支那人部落の方へ行つた。

いもあらうが、兎に角見物人はあの不潔な空氣の中に平氣で御馳走をひろげお茶を飲んだり酒を注ぎ合つたりしてゐる。

◇

これは品がいゝとか惡いとかいふだけの問題ではなく衞生上からもよほど考慮しなければならぬ問題だ。

◇

特に映畫館などでは觀客は殆ど暗黑の中に居るのであるが、其の暗い中で賣りに來た菓子を買ひ氷水を買つて、それを眼の檢閲なしに平氣で口を通過させてゐる。

◇

日本人の衞生思想もまだ／＼怪しげなものではある。

日本語はカタカナで！（一）
KURUSIMA氏へ　ヨシタケ・タケシ

ローマ文字の缺點

「（一）單字呼び名の不統一」確實にローマ文字の缺點である

共通の文字 ｛字形の共通（外見上）｛書體の共通｝活字體の共通｝（理想）一致｝ ｛發音の共通（本質上）｛單字名稱の共通｝字音の共通｝（理想）一致｝

以上の一項でも缺くと文字の共通とは云へない、現在のローマ文字は共通といふ資格ありや否や。價値の方面から字音の共通は大なりと云ひ得るが、單字の名稱の共通を捨てゝは共通の資格を缺く、又最近の樣にラヂオ放送（局名）無線電話、航空諸機械、船舶記號等は單字讀みの範圍を廣めてゐる單字讀みの連續が一種の言葉となつてゐる。果して二義的でせうか文字の共通といふ事を分解すると認め乍ら第二義的であると逃げ

りにも頑迷な議論である。餘債を「カナも地理的、歷史的に色々呼名がある」と飛ばしてゐるが、そのトバッチリが仲々あたらない。東北山陰のズー／＼辯や江戶辯を指して地理的と云つたのでしようが。ビをブと發音する人もビ、ブを同一なりと思つてゐない。其の人にはビと云ふ音がないのである、カナ遣ひに無關心な人はビの變りにブと書く。ローマ文字の如く意志的に各種の讀方があるのでない。是を原因から云へば

たが、カナ論者の主張の中には歷史的カナ遣ひは廢める事になつてゐる。知つてか知らずしてかこんな的はずれの論はよしましよう。唯テニヲハのハとヲ丈は過渡時代丈認めるのでカナの世界には少しの例外もなくなる。未來に於て發音の變化があれば其の時代の正しい音に訂正して行くべきである。「字母の呼名を世界的に統一すると失ふ所が多い」とク氏は云はれて居るが筆者は未だ不利な點を聞かない。實行が困難ではあらう

一致

この缺點を素直に認めてゐる。望ましい事であると、人造語エスペラントが必要條件では無いが。カナ遣ひは前に同じく問題でない。

（二）字母の呼名と發音の不…もし統一出來たとしたら便利だらうと思ふ。勿論特定の國のものにするといふのではない。

（三）一字一音一音一字にあらず電話無線講演命令等音を文字化すにスピードを要する此代及將來に於て一字一音一音一字は絕對的に必要であり、將來音を自働的に文字に譯する機械の出現に依つてカナの優良な事を證明してくれる

日光と土に親み健やかに
春日小學校の樂しい兒童農園

日光へ、日光へ、兒童の弱い肉體は日の惠みの中に於てのみ健かに育ぐまれてゆくといふモットーの下に大連春日小學校では兒童を日光に親ませる一つの手段として春日池へ通ずる遊覽道路の下に市役所から二百坪ばかりの空地を借り受け、こゝを兒童の農場としてこの春以來馬鈴薯を植ゑたり、南京豆を植ゑたり、周圍に高粱を植ゑるなどしてゐたが、兒童達が馴れぬ手で耕し育てた植物にも秋になつたのでともかく實を結んだ「ジヤガイモがなつてゐるかしら」「南京豆はどんな風にして根についてゐるものだらうナ」兒童達はさうした好奇心を輝かせながら四五日前から掘り始めた、一鍬入れるごとに土の中からコロ／＼轉がり出る馬鈴薯に子供達は喜ぶこと／＼、見る／＼うちに收穫物はザルの中に山と積まれてゆく【寫眞は兒童の芋掘り】

レントゲン「線の話」十三
T M 生

皮膚病のレントゲン治療

慢性炎症性皮膚病や皮膚掻痒症の多くは不思議にX線治療でよく癒るものです殊に藥で治り難いものや治癒の見込なきものに試みて奇效を奏することが多いのです論より證據で一度X線をかけた人は其效果を忘れられぬものです例へば頑固なゆづむしやいんきんたむしの如き二三回で偉效を奏する事が多いものです、痒みのあるものは大抵其日から又は三四日經つて殆ど痒みを覺えなくなるのが普通です、十年も前からいんきんで苦んだ人がたゞの二三回の照射ですつかり治つたので何故早く來なかつたとくやんだ人も少くありません亦婦人の外陰部の濕疹や掻痒症にも妙です、總て生殖器附近にかける際は充分に注意をしまして睾丸や卵巢をうまく掩ひますし、又どうしてもかけなければならぬ場合でも其の分量が極めて少量であるために不姙症になる樣な恐れは決してないのです

濕疹の他に癬疥、粃糠疹、乾癬苔癬などにも効くもので、殊にウイダール氏苔癬には奏效の確實なことで有名です、黃癬や白癬なども殊に頭部のものはX線をかけて拔け毛するのです、そして毛根についてゐる菌を落してしまへば治癒が早くなるのです、X線は毛拔きの目的でよく用ひられます、そして拔けた毛はまた二三ケ月で生えて來るのです、尋常性毛瘡と言つてよく男の大人の口髭の部や下顎の所に吹出物が出で、却々治りにくい病氣があります、これも速かに治し得ます、座瘡（ニキビ）やいぼも試むべきです、然し顏面はX線に對し過敏であり且つ喰毛が毛が脫落せぬ樣に注意してもらはねばなりませぬ

凍瘡の腫れや掻痒にも妙です、又あの恐ろしい丹毒も驚く許り能く癒るのであります、然も只一回の放射で早きは其日から又は翌日に急速に下り一般狀態が非常によくなり元氣になるのです、そして蔓延せず病勢は落着き次第に治癒に赴くのであります、皮膚結核類狼瘡なども一般療法にX線をつけ加へて極めて良好な結果が得らるゝものです、バザン氏硬結なども奇妙に効きます、腋窩も新しいものには効力著大です、腋臭、手掌、足蹠の多汗症も時に極めて效果のあつた人もありますが必ず治るものと斷言しかねます、然し其程度を減ずることは出來るものです、皮膚癌や肉腫も立派に治つた例は多數に實驗されてゐるのです

兎も角長い間治り難い皮膚病にはX線治療を試みにやつて見る必要があります、但しお斷りして置かねばならぬ事は皮膚病も他の病氣と同樣に種類や症狀や發生部位等により各一定の照射量及び照射術式があるのですからたゞX線をかけたと言ふだけで言はるゝ樣な效果を必ず得らるゝとは決つてゐないのであります、殊に皮膚病の X線治療には皮膚に吸收される軟かい線を多くかければならぬため無濾過でかけたり或は薄い濾過でかけるためによく燒き過ぎたり火傷が起り易いのですから充分注意してもらはねばなりませぬ

こゝで一寸御注意したい事は專門のお醫者が此の次は十日目とか二週間目に來られと言ふのを待ち長く其の間に他の病院に行つてだまつてX線をかけてもらつたために燒き過ぎを起し治る所が火傷を起したと言ふ場合があるのですから X線治療を始めた方は決して無斷で他へ出かけぬ樣是非他所での治療の必要が起る時は治療してゐた所で專門的の治療明細書をもつて持つて行けば安全ですから斯る事から起る間違ひが少くないのであります

感覺の清新な 油繪と箔の帶
松山畫伯が裝飾美に新表現

▼…珍しい帶の展覽會が廿五日から三越吳服店の二階で開催されてゐる、筆者は京都繪畫專門學校出身で北京美術學校教授であつた日本畫家の松山致芳氏である

▼…陳列されてある帶は寫眞の如く黑繻子の帶地に特異の加工を施したもので、その手法としては先づ黑繻子に油繪具で描きその上に金銀白などの箔をかぶせ或は美味な或は古典味な清新な感覺を持つ圖案と色彩を現はしたものである

▼…洋畫家の東郷青兒氏などが創案した油繪の帶と類例のない鮮かな新味は箔を用ひたところに認められてゐるのである、氏の心意氣は繪畫の制作以外に裝飾美術に新しい生命の表現を求めやうといふので藝術的良心に燃えた餘技として發表されたもので感覺を尙ぶ近代人の趣向にぴつたりと來るものがある

懸賞童話募集

次の規定により新作童話を募集します

規定

一、明朗にして構想の清新なもの
一、十五字詰百二十行內外
一、必ず自作に限る
一、滿洲日報學藝部宛
一、匿名可、但し原稿の末尾に住所姓名明記のこと
一、應募原稿は返戾せず
一、原稿〆切　九月卅日限
一、十月五日以後每日曜の子供欄に順次發表
一、賞金（甲賞）十圓（乙賞）五圓（丙賞）三圓

衣服地の選擇
大切な節調の溫體 熱の傳導力と吸收力

現今では衣服の裝飾的要素が極度に重視せられるやうになつて來たが、衣服本來の目的は體溫の調節である、つまり衣服を着ることに皮膚と衣服との間に人工的な氣候を作り、之によつて皮膚から脫失しやうとする體溫の調節を計らうとするのである、斯うした目的から見て、衣服に用ふる材料の熱の傳導力如何を知ることは衣服選擇に先だつて必要なことである。

×　×

衣服の材料は其の傳導力の強いものほど外氣の溫度に左右せられることが強く、其の弱いものほど保溫力が強い、最も保溫力の弱いのは麻で綿が之に次ぎ、フランネルが最も強い。

×　×

次に考へなければならないのは衣服の溫度の吸收力である、此の度合が又體溫調節に至大な關係を持ち、其の度は織物の種類及染色によつても違ふ、而も織地よりは染色に支配せられることが多く、今白木綿の吸收度を百とすると暗黃色が一四〇、綠色が一五二、紅色が一六八鼠色が一九八、黑色が二〇八と言つた割合になる。

短所の日本人

食ひながら物を見るといふことは餘り品のいゝものではない、しかし日本人には食ひながら物を見る悪い習慣がある。

◇

芝居などは幕間が長いとふせ

益々大量生產の能率を發揮する
◎ミツワ石鹼
良くて、廉くなつた◎ミツワ石鹼！
卽ち
產業の徹底的合理化
不斷の科學的研究
原料の精選
工場組織の完成
何れも各位御愛用の賜物に外ならず　厚く御禮申上げます
香ひと石鹼とは全く別物です。香ひに拘らず石鹼は其品質を選まなければ成りません。香ひに惑はされるのはまた舶來崇拜の因襲的誤解に捉はれて居るからで有ります。
旅行季節が參りました
―海にも、山にも、水が變つても―
―氣候が激變しても◎ミツワ石鹼さ―
―へあれば、肌を荒さずしつとりと―
◎ミツワ石鹼
不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に盡しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　藥學士　小平　勳氏
農學士　河村正鑑氏
工學士　三橋攻郎氏
工學士　野中正夫氏
本舖　東京　◎丸見屋商店
Mitsuwa Soap
MADE IN JAPAN

繪筆かろやかに

きのふ中央公園にて

連長ら七名を射殺 三萬元を强奪逃走

突如、熱河省新阜駐屯旅兵が謀反 豪遊中を逮捕さる

【奉天特電廿五日發】熱河省新阜駐屯第十四旅の連長以下七十名が打通線新立屯驛に向ふ途中新邱に到着するや、その中の卅名（團長その他は連長の實弟）が突然謀叛し連長以下七名を射殺し現大洋三萬元を强奪して逃走したので八方に手配し捜査中、黑山縣に於て豪遊中の七名を廿二日逮捕しその中一名は同地で處刑し六名は廿四日奉天へ護送して來た、謀叛者の團長は行方不明である

邦人會社の賃銀 現銀、金建制へ

近來勞資爭議は絶無

滿洲における邦人經營事業においては多く勞働者の賃銀を奉天票又は小洋銀を以て支拂つてゐるので貨幣相場の變動は最も痛切に彼等の生活を脅かしこれが原因をなして屢次

勞働爭議 を繰返したが昨今の銀貨暴落によつて賃銀は常に變更を餘儀なくされ事業家側においても正確な採算が出來ず且つ爭議等の不祥事を繰返すので漸次各事業會社においても滿鐵に倣ひ賃銀建値を現銀又は金票となす傾向がある、今滿鐵において七十三會社について調べた所によると左の如き數字を示してゐる（單位社）

建値	改正前支拂貨幣	改正後支拂貨幣
現大洋	金票 〇	一
	現大洋 三	一六
	小洋銀 〇	一
	奉天票 四	一
	金票 〇	八
金票	金票 四	二
	現大洋 〇	一
	小洋銀 四	〇
	奉票 六	一
鈔票	小洋銀 二	〇
小洋銀	現大洋 一	二
吉林官帖	吉林官帖 三	一
哈大洋	哈大洋 一	一
合計	七三	七三

即ち從來金建の經濟拂又は小洋銀拂であつた爲替建相場は金建の小洋拂であつたものは大部分金建金拂現大洋建現大洋拂等に

改正され これまで相場變動の度毎に生活を脅かされて勞働者等は現在においては却つて差額だけの利益をやることゝなつた、これが爲めに昨今勞爭の如きは全くその影を潜むに至つた

關東廳視學會員一行入城

【京城特電廿五日發】關東廳視學會員一行十名は廿三日夜入城、廿四日京城市内の史蹟その他の視察を遂げ廿五日午前十時發列車で内地へ向つた

三烈士の慰靈祭

金州三崎山で三十日に執行

金州民政支署では來る卅日を卜し三崎山三烈士の慰靈祭を行ふが、當日は三崎山腹なる數百株の櫻樹も見頃に紅葉することゝて觀覽見

ウ博士の謝恩會

敍勳の御沙汰あらん

【東京二十五日發電通】傳道師ウエンライト博士の名は餘りにも日本人に知られてゐる、博士は明治二十一年僅か二十五歲の時來朝して以來六十七歲の今日まで四十二年の長年月に亘つて日本人子弟の教養、日米文化の融和日米親善に盡瘁した、博士が日本を歐米に紹介した著書も多數に上つてなり、今を時めく外務政務次官永井柳太郎氏は氏が關西學院在學當時薰陶を受けてゐる、この永井氏が且頃博士と親交ある齋藤朝鮮總督、鎌田慶應大學長等と發起して來る二十八日神田キリスト教青年會館に同博士を迎へ盛大な謝恩會を開く機會に博士多年の功績を思召されて左の如く敍勳の有難き御沙汰を賜ることゝなつた、畏き邊でもこの

S・H・ウエンライト

敍勳四等贈與旭日小綬章

ことゝなつたが、物旁々參詣する人々も多からうと像想されてゐる

浮草の苦力連

調査に一番の惱みは

獨逸の大戰中止は國調に基因

國勢調査物語り（一）

來る十月一日にわが國第三回目の國勢調査が行はれる、第三回目さいつても大正十四年にやつたのは本調査でない簡易なものだから大正九年第一回の本調査を行つて以來十年目の第二回國勢調査である

◇　◇

この國勢調査といふものは字義の通り國の勢を識るのだが一國の土地の狀態、領域の狀態、卽ち人口並に國の產業狀態に就いて調査するのであつて國家的重要な仕事である、だから諸外國では隨分古くから實施してゐるが米國では今より百四十年前の千七百九十年に第一回の調査が行はれ、爾來引續き

本年は恰度十五回目の調査を行つた、その他英國、佛國いづれも千八百一年に第一回の調査をやつてゐるが、ドイツでは特殊な統業調査をも兼ねた國勢調査を千八百八十五年に始めて行ひ、その後この

ドイツ式國勢調査は世界的に有名なものとなつた、國勢調査といふものが如何に重要なものであるかは、彼のドイツが戰爭中千九百十七年に國勢調査をやり、男子百人に對して女子百二十六人といふ數字が表れたことが戰爭を中止した一つの理由であつたといふことだけでも判然するわけである

◇　◇

我國では明治三十五年に國勢調査に關する法律が出來たが三十七、八年の戰爭のため實施出來ず、その後のびのびとなつてゐたが、大正九年十月一日に第一回國勢調査が行はれた、以後十年目に一回本腰の大調査を行ふことになつてゐるもので、本年の調査には職業職業別から職業の有無、失業等にわたつて調査られるが、これによつて我國の產業界の狀態、就職狀況が確實に判明するわけで、產業合理化のやかましい今日この調査の結果に對して大いに期待されてゐる所である

◇　◇

今回の調査は然し前回の他計主義と違つて自計主義であるから豫じめ調査員が申告書を配布しておいて各自で書入れるのであるから前回の大掛りの悲喜劇は起らないだらう、今回は十月一日午前零時現在の狀態を記入して午前八時に調査員が集めに來るのだがこの場合たとへその零時にカフエーに居るとか料理屋に遊んでゐても一日中に歸る者はその世帶に現住した者として記入しなければならない、また汽車等で旅行中の者で當日午前零時に宿屋その他に宿泊しない

ことが豫じめ判つてゐる者は最後に出發した世帶に現住した者として記入し、また豫じめ判つてゐない者は一日午前八時までに始めて到着した世帶に現住した者として記入しなければならない

◇　◇

大連署内の國勢調査には辛島民政署長が地方國勢調査部長となり尾崎大連署長が委員長として各警察署から九百三名總出動で當るのであるが一名の調査員が約百名宛擔當である、困るのは寺兒溝邊の職立小舍に住む苦力達だ、調査申告書を配布しておいても書入れる樣な氣の利いた者は居ないだらうし前日ゐた者は當日既に何處に行つたか分らない浪漫のバガボンドだから一番惱みの種となつてゐる

アマチユア庭球大會

十月五日擧行

體育堂主催第一回大連アマチユア軟式庭球大會は來る十月五日（雨天の際は第二日曜）午前八時より北公園、ロシヤ町兩コートにおいて行はれるが、本年掉尾の大會として相當に賑はふことであらう、大會規定左の如し

▲申込締切、十月三日午後六時▲出場資格、滿洲日報社主催本年度實滿庭球試合出場選手及補缺を除く▲ルール、明治神宮ルール▲申込場所、連鎖商店街體育堂本店▲申込用紙、官製はがき

伏見宮殿下優勝盃爭覇の全滿小銃射擊大會

來る廿八日午前八時半から大連市民射擊場で

伏見宮博義王殿下優勝カツプ爭覇の第五回全滿小銃射擊大會は來る廿八日午前八時半から市内春日池畔市民射擊場で開催されるが、關東長官、軍司令官賞の寄贈あり盛況を豫想されてゐる因に參加團體は左の如し

大連商業學校、大連第一中學校大連第二中學校、南滿工專、電氣分會、市民射擊會、第三分會撫順分會、常盤青訓、沙河口青訓、大廣場分會、關東軍倉庫、警察官練習所、旅順分會、第四分會、普蘭店分會、小崗子警察署、東公園分會、大連水上署、鏡子窩分會、第二分會

1—0 强豪早大軍に法政快勝す

帝都六大學リーグ戰

【東京二十四日發電通】帝都六大學リーグ戰の早大對法政第一回戰は二十四日午後二時半より天知、權藤、錢村三氏審判のもとに法政先攻で開始、法政は二回戰に備へ若林を立てず鈴木をプレートに送り、早大は多勢を以て對戰、法政は安打四本、失策一、早大は安打四本、失策三にて結局一對零で法政一勝す、閉戰三時五十九分、經過左の如し

△第二回　法政久保左翼越二壘打大瀧の三遊間安打に生還、後者凡退▲早大二死後三原、多勢の安打に續き富永四球に滿壘さなつて好機を迎へしも逸す

△第一回　早大富永四球に出で杉田屆のバントで二壘を得、一壘手二壘に高投したゝめ富永三壘を得たが、佐伯の投手直球に重殺再び好機を逸す

△第九回　早大早後の攻擊に入り森三遊間安打に出で伊達バントして二進したが、代走村井盜壘を出過ぎて投手牽制球に刺され萬事休す

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
法政	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
早大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

北滿に初雪

氣溫さがる

【ハルビン特電二十四日發】二十三日東支線ボクラニチナヤから横道河子一帶に初雪が降り氣溫は零下二度に下つた

體協主催の水泳記錄會

滿洲體育協會の水泳記錄會は二十四日午後一時より大連運動場プールにおいて擧行されたが記錄は左の如くである

▲五十米自由型　一着小黑四郎（二九秒八）二着唐澤茂、三着木村元一

▲四百米女子自由型　一着川岸錢久子（七分三十秒二）

▲二百米平泳　一着金光弘（三分十七秒二）二着關原武彦

▲百米自由型　一着水田勉（一分八秒二）二着黑木黑助

▲百米背泳　一着木內四郎（一分二八秒二）二着小黑四郎

▲四百米自由型　一着史興隆（六分十二秒四）二着史興鐘

▲百米平泳　一着金光弘（一分三〇秒）二着木村元一

殺人掠奪を擅にした『天下好』ら四名逮捕

撫順潜入を探知大交戰のうへ多數の武器をも押收

【撫順特電二十四日發】撫順背後地清源山城子等を根據地として部下八十名を擁して殺人掠奪を擅にしてゐた馬賊の一隊が最近撫順附屬地に侵入し强奪せんと畫策中なることを探知したる撫順署では二十四日朝以來全員召集を行ひ午後五時新橋柏栄堡において右馬賊團の頭目「天下好」以下四名を逮捕、機關銃一挺、長銃七、拳銃八、彈丸一千發及び賍品數千圓のものを大交戰のうへ押收したが、かゝる多數の精銳なる武器を押收したのは關東廳始まつて以來のことである

催物も盛んに大連神社の秋祭

來る卅日から三日間 沙河口神社は二日間

大連神社の秋祭は例年の通り來る卅日より十月二日まで三日間執行される事となつた、卽ち祭典三日間各町においては國旗ならびに提灯を軒頭に掲げ本祭當日は各戸休業して敬意を表し一日午前十時には大連春日尋常小學校生徒の小學校代表參拜あり祭典三日間は晝は

參拜者 のため祓神樂などあり、夜は神樂殿において御神樂の奉仕あり、神符授與所にては神符、御守、神酒、供物の贈與がある、また一日正午より境内能樂堂において餘興喜劇等があり

各種の 催し物で盛大を極めるであらう、尙沙河口神社においても三十日（宵祭）十月一日（本祭）を盛大に執行するがこれまた非常な意氣込みである

六對一三で實業勝つ

ベタラン硬式庭球試合

廿四日大連三井物產コートで擧行の滿日社長盃爭奪ベタラン實滿對抗硬球試合は午前中、三對一で實業優勢裡に午後の試合に移つたが依然實業優勢を示し遂に六對三にて實業側の快勝となつた閉戰同五時、午後の成績左の如し

シングルス

實業側		滿鐵側
飯河	四—六、六—三	浦
池田	六—四、六—三	島

ダブルス

實業側		滿鐵側
渡邊、飯河	四—六、六—三、六—三	浦村
本村、金二	四—六、六—三	中夏
山下、西村	六—四、六—一	川島

て喜多流白井晴敏氏の奉納能樂、午後一時より市内各小學校劍道選手の奉納試合あり、その他祭日三日間社務所新館において奉納生花會、卅日、一日午後六時より境內

實業野球戰

けふから擧行

大連新聞社主催の第三回大連實業野球大會は二十六日より實業球場に於て擧行されるが組合せは左の如くである

▲二十六日午後四時記者團對滿電（A）實業球場▲二十七日午後四時白鶴對國際（B）滿俱球場▲二十八日午前九時用度對遞信（C）正午豐年對電友（D）午後三時Aの勝者對Bの勝者▲二十九日Cの勝者對Dの勝者▲十月一日午後二時優勝戰

27—0 滿鐵の猛襲に大俱慘敗

きのふのラグビー戰

本シーズン興味の中心たりし大連俱樂部對大連滿鐵ラグビー戰は廿四日午後二時より大連運動場において安藤（主審）高倉、森高（線審）三氏審判、大俱キックオフで開始されたが大俱振はず廿七對零で滿鐵大勝す

滿鐵 27 { 13—0 / 14—0 } 0 大俱

前半 滿鐵トスに勝ち風上（プール側）に陣し大俱内田キックオフ▲二分滿鐵FW大俱陣二十五碼内に押す、スクラムの球を五分今村ドロップアウトし六分スクラムの球大俱柱、石川と渡つてセンターラインまでもり返へしタッチとなる、八分滿鐵高橋ドロップ、アウト、十碼より滿鐵古瀨、島瀨、星名、高橋と渡りゴール前にて有田好タックルして止むだが十分滿鐵FWトライ、星名のゴール成る▲二十分中央ルーズよりの球滿鐵島瀨、星名と渡りポスト左十五碼にトライ、ゴール成る▲三十分滿鐵古瀨、島瀨、星名、高橋左に追ひ、三十二分古瀨、島瀨—星名、浦野と渡りポスト右下にトライ、ゴール成らず

後半 二分ルーズよりの球滿鐵二十五碼TBのパスにて右隅に反則でフリーキックを得たが惜しくもドロップアウトさなる▲中央スクラムの球滿鐵島瀨オープンに廻り獨走敵二十五碼に入つたが石川にタックルされ八分滿鐵島瀨、今村、浦野パスにて右隅に入つたが反則にて二十五碼迄にもり返へさる、十分大俱有田のキック後右タッチよりの球を滿鐵島瀨、星名、高瀨さだにパスし左フラッグ下にトライ、ゴール成らず▲十四分大俱初めてタッチよりの球を得て二十五碼内に入る、直ちにスクラムの球を滿鐵星名取り中央にもり返へす、十八分滿鐵右タッチよりFWパスにて二十五碼に入り直ちに柱キックにてもり返へされたが二十三分二十五碼ルーズの球を古瀨獨走して右隅にドライ、ゴール成らず▲タイム直前二十五碼スクラムより得たる球を大俱有田ドロップゴールをねらひしもドロップアウトさなる、後大俱盛んに押して滿陣をおひやかせしも成らず、二十五碼スクラムより球滿鐵FWドリブルにて中央にも返へし、關田直に拾ひ島瀨、浦野さ左にパスしてポスト直下にトライ、ゴール成らず▲中央タッチよりの球滿鐵古瀨、島瀨、星名、高瀨さパスしポスト直下にトライ、ゴール成る

	（大俱）	（滿鐵）
FW	田井口 咲田 澤藤 城 島上 川川 上田	月岡 田保 澤 石川 田 瀨瀨 村野 名橋 尾
HB	內酒 野木	土松 平新
TB	黑鴉 齋新 桂岡 井 石 小立 有	渡大 金關 古島 今浦 星高 峰
FB	手	

臨時競馬

廿七日から開催

大連競馬俱樂部より沙河口署を經てかねて出願中であつた秋期臨時競馬大會はいよいよ來る廿七日より六日間開催することに廿五日附で正式に認可があつた、なほ同俱樂部にて今期競馬に懸賞附レースを出願中であつたが懸賞附レースは遂に却下された

割烹研究組合創立は認めぬ

大連飮食店組合をさきに脱會した前組合長山本一派が、割烹研究組合を稱し現存の飮食店組合さ同一規約の下に組合を創立せんと計畫してゐることは既報の通りであるが、大連署保安係では同一業態のものが二つの組合を作ることは斯界紛糾の基因となるさいふので割烹研究組合の創立を認めぬといふに態度を決定してゐる

人氣俳優長二郎出世物語

松竹の花形長二郎が、貧家の生立ちから帝劇の舞臺に立つ迄の血の滲む苦心談「富士」十月號に發表

電車正面衝突

數十名重輕傷

【大分二十五日發電通】二十四日午後九時五十分別大電鐵百一號電車が八幡村字神崎停留所に差掛り待避せず四十米突進せる別府發百四號電車さ正面衝突し乘客男女數十名重輕傷を負ふたが附近病院にて手當てを加へて居る、なほ生命には全部別條はない

鹿兒島の大火

二十七戸燒く

【鹿兒島二十五日發電通】二十五日午前三時五十分市内天文館通りの市場より發火、同通り、松山通り各旅館商店カフエー等三十七戸全燒、五時半鎭火した、同所は市内一の盛り場さて混雜一方ならず四十五聯隊も出動消火を助けた、損害二十五萬圓を超え、なほカフエー巴の女給一人行方不明となつた、燒死したものと見られてゐる

奉每社主葬儀

來る廿九日執行

奉天每日新聞社主松宮幹雄氏は今春以來福岡九大病院にて病氣加療中去る七月廿六日永眠し去月末郷里福井縣高濱町にて法要を營み遺骨は母堂が携へ廿三日奉天に歸來したので來る廿九日午後三時東本願寺にて葬儀を營む筈

林田朝鮮公論支社長就任挨拶

今回林田文介氏は朝鮮公論社大連支社長を引受けることとなり廿五日市內各方面に就任挨拶に廻つた

安藤明道氏謝電

關東廳祕書官より熊本稅務監督局課長に榮轉した安藤明道氏は二十四日赴任の途についたが香港丸船中より本社宛左の如く在滿の厚意を謝す無電を寄せた

在滿中公私共に種々御厚誼に預りし段深謝す貴紙を通じて宜しく御傳へ願ふ

海の唄（六五）

仲木貞一作　林唯一畫

強く生きるもの（五）

それから四五日、京子は恒子の下宿で世話になつてゐた。

恒子が學校へ出かけると、今まで無理に怺へてゐた涙が、瞳から一度に溢れ落ちたりしたことが度々あつた。

恒子も京子の心の痛手を幾らでも輕くしてやりたい氣持から、毎日、早く學校をしまつて歸つて來ては、何かと話相手になつてやつて、氣をまぎらはしてゐた。

京子も、恒子の友情には深い深い感謝の意を表してゐた。

今朝も、出がけに恒子は、早く歸つて銀座へでも出かけやうと云ひ殘して出て云つたのだが、歸つて見ると、京子は外出してゐなかつた。

二階へ上つて見ると、恒子の机の上に、走り書きで何か認めてあつた。勿論京子の筆跡である。

それには、こんな意味のことが書いてある。

「今まで戀などといふ位のものを人生のすべてだと考へてゐました。が、これからの私には生活といふことが人生のすべてになつて來ました。今日も何とかして生活の方針を立てたいと思つて、馴れないけど、何處といふあてもなく職をあさつて歩いて來ます。

あなたに若しよいお心當りがございますなら、盡力して下さい。その代り、これからの私は何でもやります。どうぞ御願ひします。では、また、歸宅してからゆつくり御相談しませう……」

讀み終へたとき、恒子は思はずわツと其處へ泣き伏した。

どんな不幸も、どんな不快も忍んで、たゞ生きることにだけ熱心にならなければならない境遇に落ちて、頼る故郷も持たぬ孤兒に對すると、それと等しい友情で、暫く恒子の心が動いたのだつた。

恒子は或る女子大學の社會科で、社會事業を研究してゐることから、謂ゆるモダニズムガールであるとして、在京の叔父からの非難で、縁者から離れてしまつたのだつたから。

かうした二つの寂しい魂が、偶然にも寄り合つて、一つより二つと云つた集團的彈力の强調から生活の第一歩を考へて行くことだけでも、恒子には嬉しいことのやうに考へられた。

「私、出來るだけ助けてやるわ……さうして世の中のあらゆるブルジョア道徳に支配される僞善者達を苦めてやらう！」

恒子は昂奮してゐた。

その時、玄關の格子がガラリと開いたらしい氣配がしたかと思ふと、梯子段をトン〱と上つてくる音がした。

京子だ。

「どうして？」

上るなり恒子は、かう呼びかけた。

「もう、かうなりや、何でもやらうと思つて……」

と、京子は、いつになく明るい感じを、恒子に與へようと努力した。

「その決心こそ、本當に嬉しいわ、それこそ貴女の兩親が、恩愛の名に於て、貴女を犠牲にまでして結婚させやうとしたことは、貴女にとつて、一種の凌辱なんですもの……それから逃れて、より幸福な世界を求めたもの、それが惱みだつたのですから、もう何の執着も持たない方がいゝわ、私だつてさうよ、これからは、もう決して、あゝした下らない女の倫理觀みたやうなものにはこだはらない積りで……お互に強く生きることよ……」

恒子の態度は、可成り京子の決心の火を煽つてゐた。が、それだけ京子は力強い反響となつて心に響いてゐた。

「で、私、今日も考へてゐたんだが、大阪にもあるけど、あの源出會へ出ようと思つてゐるの……」

もうそろ〱京子の決心が實行へ移つてゐるのを聞いて、恒子はさすがに瞬ぐましい感じに打たれた。二人は膝を突き合して坐つた。再び言葉が途切れた。

新刊紹介

▲經濟資料、軍縮會議と其の波紋（大川周明編）アメリカ（TBホイットン氏とダビット・ヒルステイード氏とハーバート・サイドボサム氏）フランス（アンリ・ミツシエル氏とドクトウール氏）イダリー（カール・シヤンツエル氏）ドイツ（ラインホールド・ガドウ氏）日本（河上清氏）諸國の論述を譯出してゐる（八十錢、東京麹町丸ノ内二、東亞經濟調査局發行）

▲わかこ（十月號）萬葉歌人の心境（藤川すけた）等（七十五錢、東京丸の内三共社）

▲刀劍と歴史（九月號）（五十錢、東京澁谷若木一羽澤文庫）

▲現代（十月號）不當なる悲觀論に惑ふ勿れ（井上準之助）姐婦は何處へ行く（尋間八十雄他四氏）赤露の怪傑スターリン（澤田謙）名曲の生れる迄（田邊尚雄）等（五十錢、東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社）

▲女人藝術（婦選下話號）正義の背後に踊る（佐野京子）親學官と洋裝（星勝子）流れてわく（小野あづさ）秋の家「歌」（川路すみか）其他例により「女人大衆」を添ふ（四十錢東京牛込左内町其社）

▲政界往來（十月號）馬車と藝妓（山浦貫一）人物評論、伊東巳代治伯（前田蓮山）等（卅錢、東京芝琴平町虎之門會館其社）

▲關西文藝（九月號）大阪驛（首藤嘉子）等（十錢、大阪天王寺區東高津南之町同協會）

▲婦人畫報（十月號）男は何故に處女を求めるか（北村小松他二氏）童貞の價値（阿部ツヤコ他三氏）佐藤春夫氏と谷崎前夫人との友愛結婚を何と見るか（神近市子他三氏）結婚前後の重大問題（吉岡彌生他十氏）グラフは初秋のよそほひ等（八十錢、東京京橋疊町東京社）

▲新青年（十月號）連載探偵小説第二回綾首燈（横溝正史）諸國寢臺のぞき（九木砂土外四氏）野番學（井上吉次郎）秘密結社の解剖（新居格外二氏）十三號室の殺人（大庭武年）其他探偵趣味の讀物多くを滿載す（六十錢東京博文館）

▲高士（十月號）譽れの槍供養（小島政二郎）呪ひの蠟人形（佐々木味津三）幽靈塔（黒岩涙郎）選手なれば（野村愛正）炎を踏む女（三上於菟吉）諸國行脚「お國よいとこ」（横山健堂）等（五十錢東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會講談社）

婦人公論十月號出來

婦人公論は果然、十月號から五十錢に値下げした。百頁近い増頁に二十錢の値下げそしてその品位と風格を把持しての邁進活躍は期待するに足りる。小夜子小説「女給の手記」大谷崎潤一郎氏問題渦中の人、身邊記録「僕らの結婚」谷崎精二氏續進の新作「傷馬車轢きの旋風」堺利彦氏推薦の「僕らの結婚」谷讓次氏の「貞操のアメリカ化を排す」中村武羅夫氏の「童貞尊重論」等清新な新時代の呼聲が感ぜられる